

整理番号	//	事業概要*	富山新聞政経文化懇話会		
使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	富山新聞政経文化懇話会 4~12月分会費				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	富山新聞政経文化懇話会 会費	45,000	月額5000円		
	《合計》*	45,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 4 月 2 日
 決裁 平成 30 年 4 月 9 日
 処理 平成 30 年 4 月 12 日

整理番号	2486	事業概要	富山新聞政経文化懇話会		
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	富山新聞政経文化懇話会 1~3月分会費				
上記事業に用いた経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	富山新聞政経文化懇話会 会費	15,000	月額5000円		
	《合計》	15,000			

《領収書貼付枠》 (原則、

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	請求番号	処理番号	日付
お振込	0014451		30-01-23
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
			119
お振込額	お振込手数料	お振込手数料	
万円 千円 百円 十円 円	万円 千円 百円 十円 円	万円 千円 百円 十円 円	
00600000000001000000000000			
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
09:53	¥486円	¥60,000円	
おつり	お取引後の残高*		
¥514円	円		
手数料のうち振込手数料 ¥486			
000018			
トヤマリソフブツセイケイフソウカコンワカイ 様			
ミヤモト ミツアキ 様			
電話番号 076-458-1235			

お預け...
ATM振込の画面には「利用手数料」が表示されます。

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

※12015042 / 27.10.10 08X500 CR

收受 平成 30 年 / 月 30 日
 決裁 平成 30 年 / 月 31 日
 処理 平成 30 年 / 月 31 日

平成30年1月16日

請求書

富山県議会議員 宮本 光明 様

富山市大手町5番1号
富山新聞政経文化懇話会
代表者

金 60,000 円

日頃より、富山新聞政経文化懇話会に対し格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、平成30年会費を上記の通りご請求申し上げます。つきましては、平成30年2月28日（水）までに下記口座に納入いただきますようお願い申し上げます。

②9 1~3 月分 15,000

③0 4~12 月分 45,000

口座名義 富山新聞政経文化懇話会

取扱金融機関

[Redacted bank information]

※尚、本請求書と行き違いでお支払いの節は、失礼をご容赦下さいますようお願い致します。

(連絡先) 富山新聞政経文化懇話会事務局 電話 076-491-8126

整理番号	12	事業概要*	北日本政経懇話会		
使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	北日本政経懇話会 4~6月分会費				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	北日本政経懇話会 会費	27,000	月額9000円		
	《合計》*	27,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 4 月 2 日
 決裁 平成 30 年 4 月 9 日
 処理 平成 30 年 4 月 12 日

(参考)

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成30年2月19日

報告者* 宮本 光明

整理番号	2669	事業概要*	北日本政経懇話会
------	------	-------	----------

使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費	・05_会議費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費	・10_人件費

内容	北日本政経懇話会 1~3月分会費					
----	------------------	--	--	--	--	--

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	北日本政経懇話会 会費	27,000	月額9000円
	《合計》*	27,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

30-02-13

*54,000 | セイコンカイ化

收受 平成 30 年 2 月 19 日
 決裁 平成 30 年 2 月 19 日
 処理 平成 30 年 2 月 20 日

請求書

平成 30年 1月 15日

富山県議会議員
宮本 光明 様

北日本政経懇話会
会長
〒930-0094
富山市安住町
北日本新聞社経理部
TEL076(444)9180
FAX076(444)9180

平成 30年 上期会費として、下記のご請求額を貴社の指定口座から 平成 30年
2月 13日(火)に引き落とします。よろしくお願ひ申し上げます。

請求金額 54,000円

摘要	金額
平成30年上期会費(平成30年1月-6月) 9,000円×6カ月	54,000円
合計54,000円	
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

②9 1~3 27,000
③0 4~6 27,000

整理番号*	13	事業概要*	新聞購読代			
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容						
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	日本教育新聞代	8,100	2018年 4~6月分	株式会社 日本教育新聞社		
	《合計》*	8,100				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 30 年 4 月 2 日
 決裁 平成 30 年 4 月 9 日
 処理 平成 30 年 4 月 12 日

(参考)

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成30年1月30日

報告者* 宮本光明

整理番号	2487	事業概要*	新聞購読代		
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	日本教育新聞代	8,100	2018年 1~3月分	株式会社 日本教育新聞社	
	《合計》*	8,100			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 / 月 30 日
 決裁 平成 30 年 / 月 31 日
 処理 平成 30 年 / 月 31 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号	001508	196500							
	加入者名	日本教育新聞社								
	金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
	振込先	銀行			支店					
	ご依頼人	宮本 光明			347080					
	料 金	円			13					
	備 考				附	印				
	(ゆうちょ銀行)									
	CVS取納用収入印紙貼付欄 (お客様控え)									

29 1~3 8100
30 4~6 8100

請 求 書

2018年 1月 9日

宮本 光明 様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 林 幹 長

東京都港区虎ノ門 8-8-7
電話 03 (03) 5561-7777



《お支払い先》

- ・振替払込 00150-8-196500
 - ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
 - ・口座名義 普通預金 2835213
- 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	16,200 円		読者コード	[REDACTED]		請求書番号	[REDACTED]	
(内税)			【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。					
	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考			
前回請求額				16,200 円	2017/07-2017/12			
今回入金額				16,200 円				
差引繰越額				円				
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2018/01-2018/06			
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2018/01-2018/06			

整理番号	51	事業概要*	新聞代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	4月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	/
	「しんぶん赤旗」日曜版	823	/
	日刊紙郵送料	1,410	/
	読売新聞	3,093	/
	富山新聞	3,072	/
	北日本新聞	3,072	/
	日本経済新聞	4,000	/
	公明新聞	1,887	/
	聖教新聞	1,934	/
《合計》*	22,788	/	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

宮本 光明		日本共産党発行の しんぶん赤旗	
		領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	5,730 円
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497	2018 年 4 月分 上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12 日本共産党富山地区委員会 ☎076-441-3001
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823	
日刊紙郵送料	1	1,410	
18.4.25		領収日	署名

收受 平成 30 年 4 月 27 日
 決裁 平成 30 年 5 月 2 日
 処理 平成 30 年 5 月 2 日



読売新聞 領収書

区域 003-B 全戸 0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

30年 4月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合計		3,093円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609

YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



*裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証

18年 04月分

18年 4月 26日

No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

「富山新聞 お友達紹介キャンペーン」実施中。
新規購読者紹介でギフト券5千円分ゲット!

2018年4月分 領収証

発証No 00003144-201804-1

宮本 光明 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

大杉3387

合計金額

¥7,072

(消費税込み)

岡本新聞店

八尾町福島4-162

454-3391

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞



領収印

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2018年4月分

領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2018年4月分

領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-12809(031)-2



整理番号	52	事業概要	ガス代	
費目	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
内容				
	経費の内容	金額(円)	備考	
	ガス代	1,086	2分の1の按分 4月分	
	合計	1,086		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 30 年 4 月 27 日
 決裁 平成 30 年 5 月 2 日
 処理 平成 30 年 5 月 2 日

領 収 書

収 印
入 紙

宮本光明 殿

後援会

金 額				¥	2	1	7	2	円
--------	--	--	--	---	---	---	---	---	---

但し ガス代として

上記金額正に領収致しました。

平成 30 年 4 月 24 日

分 類	金 額	備 考
現 [✓] 金	¥ 2,172	
小 切 手		
手 形		
当 座 振 込		
相 殺		
合 計	¥ 2,172	

ENEOS

富山県富山市八尾町大杉294-4

株式会社 **大 内 石 油**

TEL 076(455) 1 1 2 8

整理番号	53	事業概要	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	4月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合計》	25,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 4 月 27 日
 決裁 平成 30 年 5 月 2 日
 処理 平成 30 年 5 月 2 日

大杉

領 収 書

富本光明後援会事務所 様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成30年
浄化槽清掃料 4月分容積料
浄化槽維持管理料
消 費 税

上記正に領収いたしました

30年4月26日



富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八尾 衛 生

電話 (076) 454-2487番

賃貸契約書

貸主 (有) 八尾衛生 (以下甲と称す)

借主 宮本光明後援会 代表 宮本光明 (以下乙と称す)

上記甲乙間に於いて下記の通り賃貸契約を結ぶ。

第一条 賃貸物件の表示

所在地 富山県富山市八尾町大杉3387

第二条 使用目的

甲は、その所有に係る上記表示の物件を乙が宮本光明県議会議員の政務調査活動及び後援会活動の目的で乙に賃貸し、乙はこれを賃貸した。

第三条 期間

- 一. 契約期間は平成20年4月1日より平成21年3月31日とする。
- 二. 期間満了時は、事前の甲乙協議の上契約を更新する。

第四条 賃料の支払い

1ヶ月50,000円・年間600,000円とし、毎月末現金にて支払うこと。

第五条 禁止事項

乙は甲の承諾なく賃貸物件を造作、模様替え、その他の原状変更をしてはならない。

第六条 解約

- 一. 甲または乙の都合により本契約を解除する場合、概ね6ヶ月前の期間を目途に相手方に予告しなければならない。
- 二. 乙が次の各号のいずれかに該当した時は甲の催告なしに本契約を解除されても異議を申さない。
 - ①賃料の支払を一ヶ月以上延滞した時。
 - ②本契約の条項に違反した時。

第七条 付 則

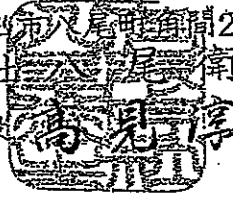
本契約に記載がない事項については民法及び慣習に従い円満な解決を図るものとする。

前記契約を証する為証書を二通作成し、甲、乙各自署名捺印の一通を保有する。

平成20年3月31日

貸主住所氏名

富山県富山市八尾町平次20-1
有限会社 衛生子
代表取締役 橋本 淳子



主住所氏名

富山県富山市八尾町平次381
宮本 光明



宮本光明後援会及び宮本光明の事務所経費按分について

下記の事務所経費を後援会活動経費と宮本光明の政務調査活動にかかる経費を最大2分に1に按分し宮本光明後援会へ支払うものとする。

・事務所借上料・電気料金・電話料金・コピー経費・インターネット接続料

後援会事務所 富山市八尾町大杉3387
電話(076)454-5071番
FAX(076)454-6919番

宮本光明後援会
宮本光明

富山市八尾町平沢081
宮本光明

整理番号	54	事業概要	電話代
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	

内容

経費の内容	金額(円)	備考
電話料	2,486	2分の1の按分 4月分
合計	2,486	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたは窓口にて銀行振込用紙を提出し、お振込みください。

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2018年 4月ご請求分

金額(円)
¥4,972-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領 取 日 附 印
18.4.18

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 30年 4月 27日
 決裁 平成 30年 5月 2日
 処理 平成 30年 5月 2日

整理番号	55	事業概要	賃金
用途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
	経費の内容	金額(円)	備考
	4月賃金	13,200	
	(合計)	13,200	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 宮本光明 様 No. _____

金額 ￥13,200

但 4月賃金
30年4月27日 上記正に領収いたしました

内訳
 税抜金額 _____
 消費税額(%) _____

6R1417

收受 平成 30年 4月 27日
 決裁 平成 30年 5月 2日
 処理 平成 30年 5月 2日

勤 務 実 績 表

平成30年4月度 ()

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	日			17	火		
2	月	9 : 00 ~ 12 : 00	3	18	水		
3	火			19	木	9 : 00 ~ 12 : 00	3
4	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5	20	金		
5	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5	21	土		
6	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5	22	日	7 : 00 ~ 10 : 00	3
7	土			23	月	9 : 00 ~ 12 : 00	3
8	日			24	火		
9	月	9 : 00 ~ 12 : 00	3	25	水		
10	火			26	木		
11	水			27	金		
12	木	9 : 00 ~ 12 : 00	3	28	土		
13	金			29	日		
14	土			30	月		
15	日						
16	月						
		小 計	24			小 計	9
						合 計	33

月額 26,400円

負担割合

(5 割) 13,200 円

(5 割) 13,200 円

雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明 (以下、「甲」と言う。) と [REDACTED] (以下「乙」と言う。)
とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

- (1) : 雇用期間 : 平成 27 年 5 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで 11 ヶ月とする。
ただし、双方が希望するときは自動的に更新される。
- (2) : 就業場所 : 富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所
- (3) : 職務内容 : 宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。
- (4) : 就業時間 : 午前 9 時から午後 5 時までとし、この間 1 時間の休憩を与える。
- (5) : 休 日 : 原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。
- (6) : 賃 金 : (月額) 85,000 円
- (7) : そ の 他 : 本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成 27 年 5 月 1 日

甲 所在地 富山市八尾町大杉 3387

氏 名 宮本光明

乙 現住所 [REDACTED]

氏 名 [REDACTED]

整理番号	85	事業概要	電気代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	電気料	4,856	2分の1の按分
	《合計》	4,856	

《領収書貼付》

占付しきれない場合は、別紙に整理すること。

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月分	金額		円
30 4		9 7 1 3	
振込人 (ご契約名)	消費税等相当額(再掲)円		
宮本光明後援会	719		
お支払期日	精算額(再掲)円		
5月21日			

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号: [REDACTED] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	9713	719
合計	9713	719

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 取納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を領収いたしました。
領収日 平成30年5月12日
297402
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

收受 平成 30 年 5 月 8 日
 決裁 平成 30 年 5 月 10 日
 処理 平成 30 年 5 月 10 日

整理番号	86	事業概要	インターネット接続料		
使用項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 4月27日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	《合計》	3,747			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30年 5月 8日
 決裁 平成 30年 5月10日
 処理 平成 30年 5月10日

整理番号	87	事業概要	賃金		
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	4月賃金	72,500	[REDACTED]		
	《合計》	72,500			
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

收受 平成 30 年 5 月 8 日
 決裁 平成 30 年 5 月 10 日
 処理 平成 30 年 5 月 10 日

勤 務 実 績 表

平成30年4月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	日			17	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
2	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	18	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
3	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	19	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
4	水			20	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
5	木			21	土		
6	金			22	日	7 : 00 ~ 10 : 00	2
7	土			23	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
8	日			24	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
9	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	25	水		
10	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	26	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
11	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	27	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
12	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	28	土		
13	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	29	日		
14	土			30	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
15	日						
16	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7				
		小 計	56			小 計	65
						合 計	121

月額 145,000円

負担割合

(5 割) 72,500 円

(5 割) 72,500 円

賃金台帳

雇入年月日	所属	職名												氏名	性別
		月分	月分	月分	月分	月分	月分	月分	月分	月分	月分	月分	月分		
H30.4.1															
賃金計算期間	4月分														
労働日数	18														
労働時間数	124														
休日労働時間数															
残業時間数															
深夜労働時間数															
基本給	145000														
休日労働割増賃金															
時間外労働割増賃金															
深夜労働割増賃金															
通勤手当															
家族手当															
資格手当															
職務手当															
手当															
合計	145000														
非課税支給額	0														
課税対象額	0														
健康保険料	0														
介護保険料	0														
厚生年金保険料	0														
雇用保険料	0														
市町村民税	0														
所得税	0														
控除額															
控除合計額	0														
実物支給額	0														
差引支給額	145000														

4/27

雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明（以下、「甲」と言う。）と [REDACTED]（以下「乙」と言う。）
とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

- (1) : 雇用期間 : 平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで 1 年間とする。
ただし、双方が希望するときは自動的に更新される。
- (2) : 就業場所 : 富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所
- (3) : 職務内容 : 宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。
- (4) : 就業時間 : 午前 9 時から午後 5 時までとし、この間 1 時間の休憩を与える。
- (5) : 休 日 : 原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。
- (6) : 賃 金 : (月額) 145,000 円
- (7) : そ の 他 : 本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成 30 年 4 月 1 日

甲 所在地 富山県富山市八尾町大杉 3387
氏 名 宮本光明 [REDACTED] 印

乙 現住所 [REDACTED]
氏 名 [REDACTED] [REDACTED] 印

整理番号	256	事業概要*	新聞代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	5月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	/
	「しんぶん赤旗」日曜版	823	/
	日刊紙郵送料	1,410	/
	読売新聞	3,093	/
	富山新聞	3,072	/
	北日本新聞	3,072	/
	日本経済新聞	4,000	/
	公明新聞	1,887	/
	聖教新聞	1,934	/
《合計》*	22,788	/	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

宮本 光明		日本共産党発行の しんぶん赤旗	
		領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	5,730 円
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497	2018 年 5 月分 上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12 日本共産党富山地区委員会 TEL076-441-3001
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823	
日刊紙郵送料	1	1,410	
		領収日	報告者

收受 平成 30 年 5 月 31 日
 決裁 平成 30 年 6 月 1 日
 処理 平成 30 年 6 月 1 日



読売新聞 領収書

区域 003-B 全戸 0033

お問合せNo 03745

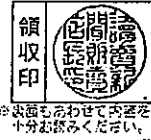
お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

30年 5月分

銘柄	部数	金額	◇左記の通り領収しました
1 読売新聞朝刊	1	3,093	
2			
3			
合計		3,093円	領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609
大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※表裏もあわせて内容を十分お読みください。

領収証

18年 05月分 / 18年 5月 25日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 八尾販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

2018年5月分 領収証 発証No 00003144-201805-1

宮本 光明 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

大杉3387
合計金額
¥7,072
(消費税込み)

※この領収証は、領収書として有効に使用し、領収書の発行・転記・修正等は、発行・転記済みの領収書に限り有効です。

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年5月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年5月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No 16012-12809(031)-1



報告者* 宮本光明

整理番号	257	事業概要	水道代
用途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容			
内容 記載した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	水道料	3,105	2分の1の按分
	《合計》	3,105	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を併し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成30年度富山市水道料金等
 納入通知書兼領収書
 お客様番号 []
 使用 者 宮本光明後援会事務所 様
 納入 者 宮本光明後援会事務所 様
 発行日 平成30年5月1日
 納期限 平成30年5月15日
 給水装置場所 富山市八尾町大杉 3387

使用期間	平成30. 2. 4~平成30. 4. 3
口径	13mm 用途 営業用
上水道使用水量	25m ³
下水道使用水量	25m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 月 日 月 日

平成30年4月請求分

水道料金	2,754円
内消費税	204円
下水道使用料	3,456円
内消費税	256円
し尿くみ取り手数料	0円
内消費税	0円
合計金額	6,210円
内消費税	460円

毎取日付印
 富山市上下水道局
 納付印
 富山市上下水道局 納税課
 出納・収納取次金 納税課
 及びコンビニでは収入印紙不要
 口座番号 00720-5-960609
 加入者名 富山市上下水道局事務課 (お客さま控)

お問合せ窓口は裏面に記載しております。
 *領収日付印の押印により効力が生じます。

收受 平成30年5月31日
 決裁 平成30年6月1日
 処理 平成30年6月1日

整理番号	258	事業概要	事務所賃借料			
資金項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	年間契約に基づく					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考			
	5月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生			
	《合 計》	25,000				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 30 年 5 月 31 日
 決裁 平成 30 年 6 月 1 日
 処理 平成 30 年 6 月 1 日

大杉

領 収 書

宮本米明後援会事務局 様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成30年
 浄化槽清掃料 寄付代 5000円
 浄化槽維持管理料
 消 費 税

上記正に領収いたしました

平成30年5月24日

富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八 尾 衛 生

電話 (076) 454-2487番



報告者* 宮本光明

整理番号	259	事業概要	ガス代			
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容						
上記事業に要した総費	経費の内容	金額(円)	備考			
	ガス代	1,106	2分の1の按分 5月分			
	《合計》	1,106				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 30 年 5 月 31 日
 決裁 平成 30 年 6 月 1 日
 処理 平成 30 年 6 月 1 日

領 収 書

収 印
入 紙

宮本光明 殿

金 額			¥	2	2	1	2	円
--------	--	--	---	---	---	---	---	---

但し プロパンガス代 (5月分)

上記金額正に領収致しました。

平成 30年 5月 28日

分 類	金 額	備 考
現 金	¥ 2,212	
小 切 手		
手 形		
当 座 振 込		
相 殺		
合 計	¥ 2,212	

ENEOS

富山県富山市八尾町大杉294-4

株式会社 **大内石油**

TEL 076(455) 1128

整理番号	260	事業概要*	携帯電話代		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	携帯電話代	3,221	規定より5割 3月利用の4月請求分		
	《合計》*	3,221			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<p>30-05-01 *6,443 トコモ ケイダイ </p>					

収受 平成 30 年 5 月 31 日
 決裁 平成 30 年 6 月 1 日
 処理 平成 30 年 6 月 1 日

整理番号	261	事業概要	電話代
支出項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
	経費の内容	金額(円)	備考
	電話料	2,503	2分の1の按分 5月分
	合計	2,503	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を併せて貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたは窓口で現金を払った場合は、領収書を貼付してください。上記以外のお客さまの場合は、領収書を貼付しないでください。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2018年 5月ご請求分

金額(円)
¥5,006-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日附印
'18.5.17

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 30 年 5 月 3 / 日
 決裁 平成 30 年 6 月 1 日
 処理 平成 30 年 6 月 1 日

整理番号	262	事業概要	インターネット接続料		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 5月28日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	(合計)	3,747	/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 5 月 31 日
 決裁 平成 30 年 6 月 1 日
 処理 平成 30 年 6 月 1 日

整理番号	298	事業概要*	電気代
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気料	4,971	2分の1の按分
	《合計》*	4,971	

《領収書貼付

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 日	金額	円	
30 5		9,943	
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会	消費税等相当額(再掲) 円	736
お支払期日	6月21日	精算額(再掲) 円	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

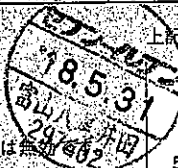
お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	9943	736
合計	9943	736

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。



上記金額を領収いたしました。

領収日附印

5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付

(お客さま控)2485

收受 平成 30 年 6 月 1 日
 決裁 平成 30 年 6 月 4 日
 処理 平成 30 年 6 月 4 日

整理番号	299	事業概要	賃金		
使金項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	5月賃金	72,500	[REDACTED]		
	《合計》	72,500			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 30 年 6 月 1 日
 決裁 平成 30 年 6 月 4 日
 処理 平成 30 年 6 月 4 日

勤 務 実 績 表

平成30年5月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	17	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
2	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7	18	金	9 : 00 ~ 15 : 00	5
3	木			19	土		
4	金			20	日		
5	土			21	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
6	日			22	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
7	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	23	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
8	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	24	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
9	水	9 : 00 ~ 20 : 00	10	25	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
10	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	26	土		
11	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	27	日		
12	土			28	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
13	日			29	火		
14	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	30	水		
15	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	31	木		
16	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7				
		小 計	73			小 計	47
						合 計	120

月額 145,000円

負担割合

(5 割) 72500 円

(5 割) 72500 円

報告者* 宮本光明

整理番号	365	用途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始日	平成30年4月11日	から	活動の概要	
終了日	平成30年4月12日	まで	山村振興議員連盟 県外視察 (高知)	
経費の内訳	高知県林業大学校 高知県中山間地域対策課 梶原町環境モデル都市推進室 集落活動センター「ゆすはら西」		(内容) 別紙のとおり	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料	5,620	
タクシー		食事代	4,200	
航空機	57,160	視察料 2か所	2,000	
自家用車 @37 × km =	0	貸切バス代 (大型)	11,745	
リース車 @18 × km =	0			
有料道	332			
駐車場		計	81,057	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				


領 収 証 No. 20673


30年5月28日

富山県長門 宮本光明 殿

¥ 101,957- (税込)

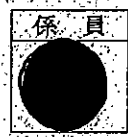
但し山村振興議員連盟県外(高知)視察として
上記の金額正に領収致しました





〒920-0001 富山県富山市本町1-1-1
TEL 076-431-2735 FAX 076-431-2735

本 社
 ファースト店
 名古屋支店
 高岡大和店
 金沢営業所



- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 30 年 5 月 28 日

山村振興議員連盟県外視察(平成30年4月11日～12日)決算

H30.5.17

参加者	会派	交通費				食事代				視察料		自己負担額	個人負担額	会派計	普通負担合計	備考(自己負担の内容)						
		飛行機		JR		貸切バス代等		有料道路		ホテル	ホテルNO1高知(4/11泊)						ホテルNO1高知(4/11朝食)	かこいのら(4/11夕食)	2次会費(4/11)	嵐の上的ホテル(4/12朝食)	橋原町(4/12)	集落活動センター(4/12)
		政治活動費(高)	政治活動費(低)	政治活動費(高)	政治活動費(低)	政治活動費(高)	政治活動費(低)	政治活動費(高)	政治活動費(低)	政治活動費(高)	政治活動費(低)						政治活動費(高)	政治活動費(低)	政治活動費(高)	政治活動費(低)	政治活動費(高)	政治活動費(低)
1 鹿熊会長	自民	57,160		11,745	340	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,065	0	81,065							
2 宮本副会長	自民	57,160	3,540	11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	20,900	81,057	20,900	101,957							
3 中川監事	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
4 龜山議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
5 酒井議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	5,150	81,057	8,670	89,727							
6 川島議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
7 山崎議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
8 萩田議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
9 浅岡議員	自民		3,660									3,660	0	3,660	3,660							
10 藤井議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
11 篠原議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
12 菅沢理事	社民・無所属		3,660									3,660	0	3,660	3,660							
13 井加田監事	社民・無所属	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
14 島村議員	社民・無所属	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
15 澤谷議員	社民・無所属	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
16 阿崎議員	社民・無所属	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
17 火爪議員	日本共産党	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
18 吉田議員	公明	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	0	81,057	0	81,057							
小計		914,560	10,880	187,920	5,320	89,920	11,200	32,000	24,000	16,000	16,000	5,150	1,296,920	36,880	1,333,810	1,333,810						
合計		925,370	17,560	187,920	5,320	89,920	11,200	35,000	24,520	16,000	16,000	5,150	1,333,810	36,880	1,333,810	1,333,810						

平成30年5月15日

富山県議会山村振興議員連盟 様

(株)ニュージャパントラベル
富山市奥田新田1番1号
TEL(076)441-2000

請 求 書

「高知県内視察」に係った費用を、下記の通りご請求いたします。

旅行日 平成30年4月11日(水)～4月12日(木)
人 数 16名様

ご請求金額 金1,333,810円

項 目	内 容	単 価	数 量	合 計	備 考
航空券代	富山～羽田～高知 往復	57,160	15名	857,400	
航空券代	富山⇒羽田⇒高知⇒羽田	57,870	1名	57,870	宮本様
JR代	東京⇒富山	17,360	1名	17,360	宮本様
航空券取消料	発券後取り消し	3,660	2名	7,320	菅沢様、浅岡様
航空券変更料	発券後変更	2,830	1名	2,830	宮本様
貸切バス代	2日間利用	187,920	1台	187,920	
有料道路代		5,320	1台	5,320	
宿泊ホテル代	ホテルNO1高知	5,620	16名	89,920	
宿泊ホテル朝食代	ホテルNO1高知	700	16名	11,200	
食事代	4/11 夕食 (高知市内)			35,000	
"	4/12 昼食 (榑原町)			24,520	
立替物	4/12 榑原町視察費	1,000	16名	16,000	
"	4/12 集落活動センター	1,000	16名	16,000	
"	4/11 2次会費			5,150	
総合計				1,333,810	

誠に勝手ながら、平成30年5月28日迄に、ご入金いただきますようお願い申し上げます。

尚、銀行振り込みの場合は下記までお願いします。

銀行名 : 北陸銀行奥田支店
口座番号: 当座 4038850
口座名 : (株)ニュージャパントラベル

県外・海外政務活動報告書

平成30年4月17日

富山県山村振興議員連盟

整理番号		会派・議員名
活動名称	富山県山村振興議員連盟県外視察	
目的	森林面積比率全国1位高知県での県立林業大学の役割や、部局を超えた組織(中山間地域対策課)設置、集落支援・生活支援の取組み、町産材やエネルギーを活用したまちづくりの取組み、集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策の実施状況など、山村地域の抱えている課題や施策を学び視察を行った。	
日程	平成30年4月11日(水)～平成30年4月12日(木)	
場所 (国名・都市名、施設名、訪問先等)	高知県香美市土佐山田町大平80 高知県林業大学校 高知県高知市丸の内1-2-20 高知県中山間地域対策課 高知県高岡郡梶原町梶原1444番地1 梶原町環境モデル都市推進室 高知県高岡郡梶原町広野167-1 集落活動センター「ゆすはら西」	
相手方等 (主催者、対応者、参加者、同行者等)	高知県林業大学校 塚本副校長 山下教務課長 高知県中山間地域対策課 課長代理生活支援担当チーフ 竹本永子さん 議会事務局 沖調査第二班長 梶原町環境モデル都市推進室 議会事務局 加藤さん 集落活動センター「ゆすはら西」 〇〇〇〇氏	
行程・活動内容 別ぞえ報告書のとおり		

※日帰りの政務活動を含む。



高知県立林業大学校視察

【視察日時】4月11日(木)

【現地対応者】高知県立林業大学校 林業人材育成推進監・副校長 塚本愛子氏

* 大学校パンフレットをもとに学校概要等について説明を受け、その後、大学校の建築概要について校舎内見学を含め説明を受ける。

【学校概要】* 平成27年4月先行開校。

* 平成30年4月から専攻課程を加え、高知県立林業大学校として本格開校する。

* 林業、木材産業、木造建築の分野で基礎から専門的な技術までしっかり学べる学校。

* 高知県の林業を担う素晴らしい人材を育てることを目的とする。

【校長】隈 研吾校長挨拶の一文:高知県は人々の暮らしと森がこれほど深く、暖かくつながっている地域は世界でも希ではないか。こうした林業を振興することは、高知県にとって重要であるということだけではなく、日本全体にとっても極めて重要なことであり、この強い思いから本校の校長に就任する決意をした。全国の個性豊かな若者たちが集い、学ぶことで林業再生に向けた画期的なアイデアが生まれ、新しい森の文化、森の技術が熟成し、全国に広まり、更に世界に発信できる林業大学になればと考えている。

【教育理念】* 林業再生を担う若者たちのプラットフォーム。

* 木の世紀をリードする志ある人材を育成。

* 現場に学ぶ実学主義。

【教育体系】①基礎課程:林業に携わる上で必要な知識、技術を学び、即戦力となる人材を養成する。

②短期課程:作業道解説などの小規模林業者向け研究や特用林産物の生産などさま

ざまな技術を習得し、地域で活躍する人材を養成する。

③専攻課程(平成30年4月開校)

- * 森林管理コース: 森林 GIS の活用方法や森林施業プラン書の作成技術等を習得し、林業経営の中核を担う人材を養成する。
- * 林業技術コース: 高性能林業機械のメンテナンスや架線技術などを習得し、林業技術のエキスパートを養成する。
- * 木造住宅から中大規模木造までの設計技術などを習得し、木造建築のプロデューサーを養成する。

【特徴】①体験重視のカリキュラム: 技術の体験のために豊富な実習時間を確保した実践型のカリキュラムとなっている。

: 実際に現場で仕事を体験することにより、知識や技術の向上と併せて、職場の理解を深めることができる。

②充実した学習環境: 平成30年4月の本格開校に合わせて、新校舎や大型実習棟が完成する。さらに充実した学習環境のもと、林業や木造建築から実践まで、幅広く学ぶことができる。新校舎は高知県が需要拡大に努めている新建材「CLT」などを活用して建築中。

③全国から林業を志す仲間が結集: 高知県内はもとより、全国各地から幅広い年代の研修生が集う当校は研修生の約3割が県外出身者で、年齢は18歳から50歳まで幅広いのが特徴。

群馬県:1人、東京都:3人、神奈川県:1人、京都府:1人、大阪府:2人、兵庫県:1人、香川県:1人、愛媛県:2人、福岡県:1人、宮崎県:1人、高知県:39人

【サポート】①親身な支援で就職率100%: 就職率の高さが自慢。研修生一人ひとりの希望に合わせて、きめ細かな就職指導を実施。インターシップによる職場体験なども積極的に行われている。

②最大165万円(年間)を給付: 当校では最大165万円(年間)の給付金を整備しており、安心して研修に専念することができる。

【高知県】尾崎正直知事挨拶の一文: 高知県は森林率日本一で豊富な森林資源をダイナミックに活用し、森林振興を進めていくことは重要な課題である。そのため、高知県産業振興計画の中でも森林振興をしっかりと位置づけ、原木産業の拡大をはじめ大型製材工場や木質バイオマス発電などの整備を進め、さらには新たな木材需要が期待されるCLTについても全国に先駆けて取り組みを進めている。こうした林業振興の取組みを進めるうえで、その要となるのは担い手の確保、育成であることから、高知県立林業大学校を開校し、次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成することとした。

【高知県の森林の現状】

* 森林面積: 約60万ha、森林率84%(全国第1位) * 人工林面積: 約39万ha

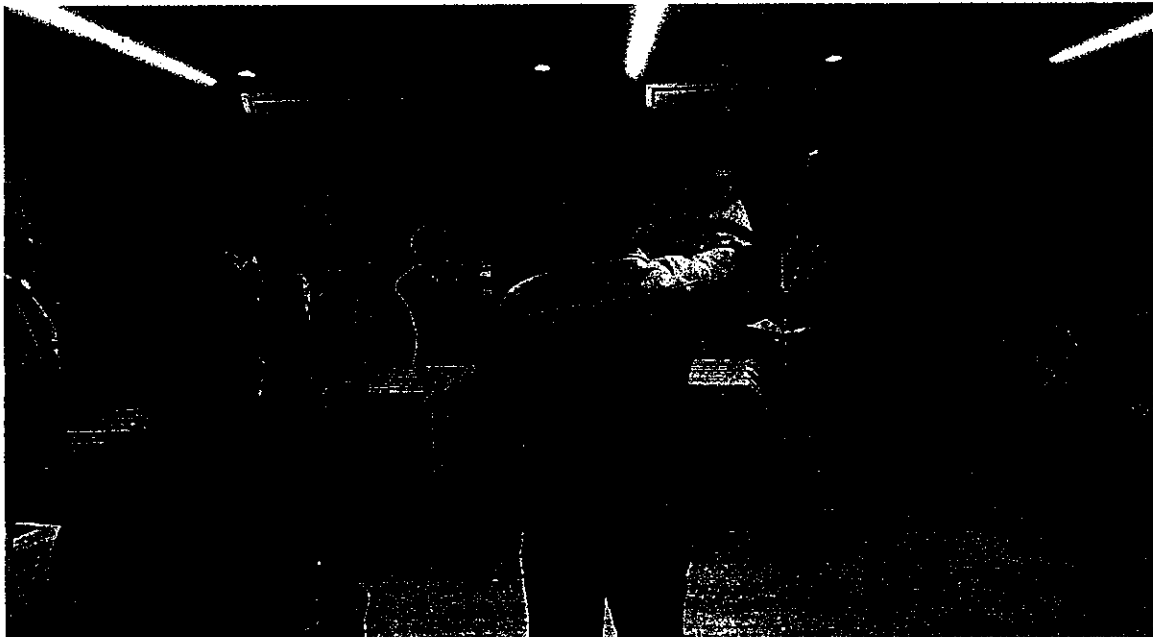
(全国第2位) *人工林総蓄積量:約1億6,300万m³(全国第2位)

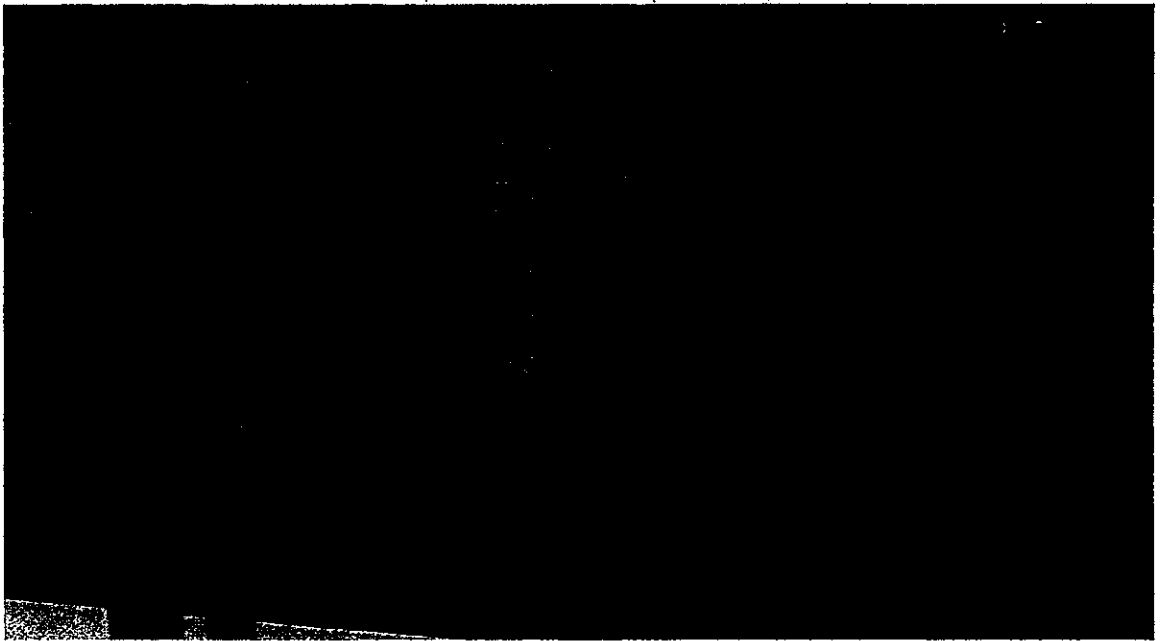
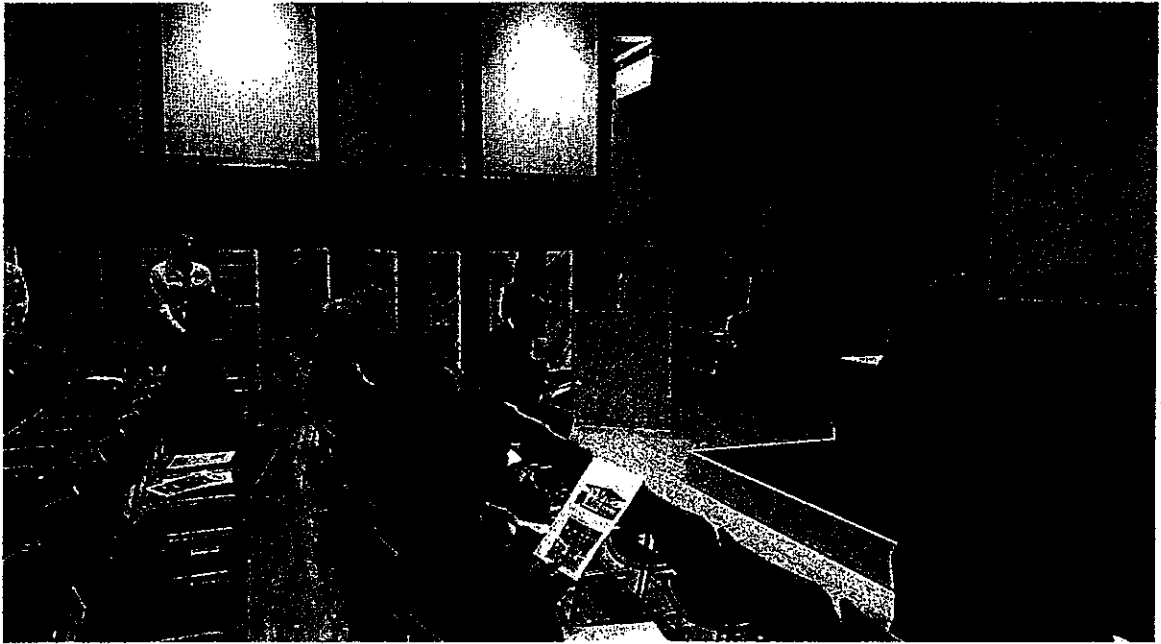
*年間成長量:約370万m³(年間原木生産量の約6倍)

【林業組合の取組み】

これまでに構築した川上から川下までの仕組みを生かして、「森の資源」を余すことなく活用する。

- ①原木生産のさらなる拡大:生産性の向上による原木の増産。持続可能な森林づくり等。
- ②加工体制の強化 :製材工場の強化。高次加工施設の整備等。
- ③流通・販売体制の確立 :流通の統合・効率化。販売先の拡大等。
- ④告示需要の拡大 :CLTなどの普及促進。木質バイオマスの利用拡大等。
- ⑤担い手の育成・確保 :林業大学校の充実・強化。きめ細かな担い手確保の強化。小規模林業の推進。事業体の経営基盤の強化。





【山村振興議連 視察報告～平成 30 年 4 月 11～12 日】

日 時: 4月11日(水)午後4時～午後5時

場 所: 高知県中山間地域対策課

対応者: 課長代理 生活支援担当チーフ 竹本永子さん

議会事務局 沖調査第二班長

高知県は、人口 728,276 人(全国 45 位)で高知市と南国市に 385,172 人で県人口の 52.9%が集中し、森林面積が県土の 84%を有する森林県です。県全体の 93%が中山間地域に位置付けられ、その中山間地域に約 40%の人口が生活をしています。30 年間で過疎地域の生産人口が半減し、高齢化は 41.7%を超え、全国で 2 番目の高齢化が深刻な状況を示しています。平成 23 年に徹底した集落実態調査(2,537 集落対象)を行い、地域(集落)への「愛着」や「誇り」を感じている【93%】、今後も住み続けたい【76.7%】の声を受けて、中山間総合対策本部を設置し、中山間政策(過疎対策)の抜本強化に尾崎知事を本部長にして力強く押し進めていくこととしています。中山間地域で誰もが一定の収入を得ながら、安心して暮らし続ける仕組みづくりを推進していく約 70 人体制の中山間地域対策課を設置して、県内 7 ブロックに地域産業振興監(副部長級)7 名、地域支援企画員総括(課長補佐級)18 名、地域支援企画員 39 名を市町村に配置し、市町村と一体となって、地域の生活支援策、産業政策をきめ細かく遂行しています。平成 30 年 4 月現在で、28 市町村・46 カ所で集落活動センターを開設しており、目標は 80 カ所を目指し、小さな拠点に対しての補助制度や支援制度を充実させています。

質問1: 地域支援員の身分は、どのようになっているのか?

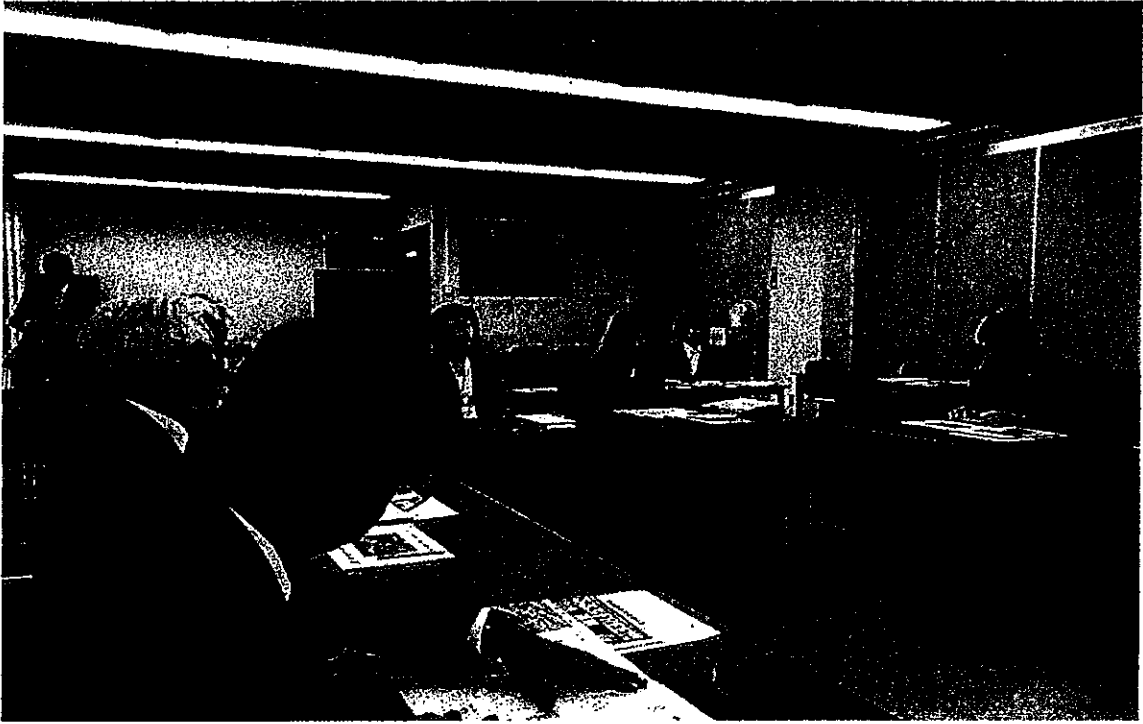
答弁1: 約 3 年の任期で、市町村に派遣され、職員各自の経験を活かした地域支援策を推進している。4 年間出向していた竹本さんは、始めのころは、出向先の自治体から歓迎されていない印象を受けていたが、時間を追うごとに、県の本気度を捉えていただき、一緒になって政策を推進していくことが自治体にとっても利益になると感じていただけてきたようであります。

質問2: 自治体側の裏負担などの歓迎されない部分の解消を、どのように進めていかれたか。

答弁2: 尾崎知事が 3 年間かけて全ての自治体を廻り、本施策の意義や重要性を直接訴えてきたことが大きいのと、むしろ地域支援企画員を使えば使うほど市町村にはメリットが大きいということが浸透してきたこと。

高知県では、中山間地域支援政策が最重要政策との位置付けがしっかりしており、本県においては、まずは中山間地域実態調査を徹底し、対策の前の土台(情報収集)を固め、高知県の先行事例を参考に、富山型の地域支援政策の中長期プランを策定していく必要がある。





富山県山村振興議員連盟視察報告

場所:高知県梶原町(ゆすはらちょう) 自然エネルギーによる町づくり 視察

梶原町(ゆすはらちょう)は、高知県西部、愛媛県境に接し、四万十川の源流となる中国山地の山間地帯に位置する。「雲の上」がキャッチフレーズ。

町の91%が林野で主要産業は林業。

自然エネルギーを積極的に取り入れることで、知名度や交通アクセス等のマイナス面をプラスに転換し、低炭素で持続可能な環境モデル都市として地域づくりに取り組んでいる。

取り入れている自然エネルギー等は、①風力発電 ②太陽光発電 ③小水力発電 ④間伐材ペレット ⑤BDF ⑥RDF(ゴミの固形燃料) ⑦し尿や生ごみを堆肥化など、多岐にわたる。

① 風力発電

設置風車2基、年平均発電量 2,778MWh 利用率 27.4%

売電単価 19.25 円/kWh

総工費 4 億4500万円

② 太陽光発電

設置公共施設 31 施設、発電出力 550.9kW

一般家庭設置戸数 152 戸 発電出力 659kW

街路灯等を地域住民が太陽光パネルを作成し、教材や地域参加として役立てている。

③ 小水力発電(まちづくり交付金事業)

落差 6m 最大取水量 1.2 m³/sec 最大出力 53kW

年間発電量 185~310MWh

総工費2億円

昼は梶原学園中学校棟の電力 90%を、夜は街路灯 82 基の電源としている。

④ 木質ペレット工場(地域バイオマス利活用交付金事業)

使用原料は主に間伐材とおがくず等の木質廃棄物

総事業費2.5億円

生産能力 1t/h 1,800t/年 使用原料 3,900t/年

運営は第三セクターゆすはらペレット(株)

運営母体は森林組合で従業員 2 名

石油小売価格の変動により、石油が高値になるとペレットが売れる。

石油価格が下がるとペレット出荷量が下がる。

一般家庭や農家等では、石油機器とペレットストーブ両方設備し、燃料費が安い方を選択している状況。

⑤ BDF

工場廃油や廃食用油を利用しバイオディーゼル燃料を生産。

月産 270 リットルをゴミ収集車に利用。

⑥ RDF(ゴミの固形燃料化)

処理能力 6t/日 790t/年

⑦ し尿の堆肥化

地域バイオマス利活用事業

総工費 4.8 億円 生産量 700t/年 し尿量 1 千 t/年 運営費 2 千万円

販売額 100 万円

環境モデル都市として平成 21 年に内閣総理大臣から認定を受ける。

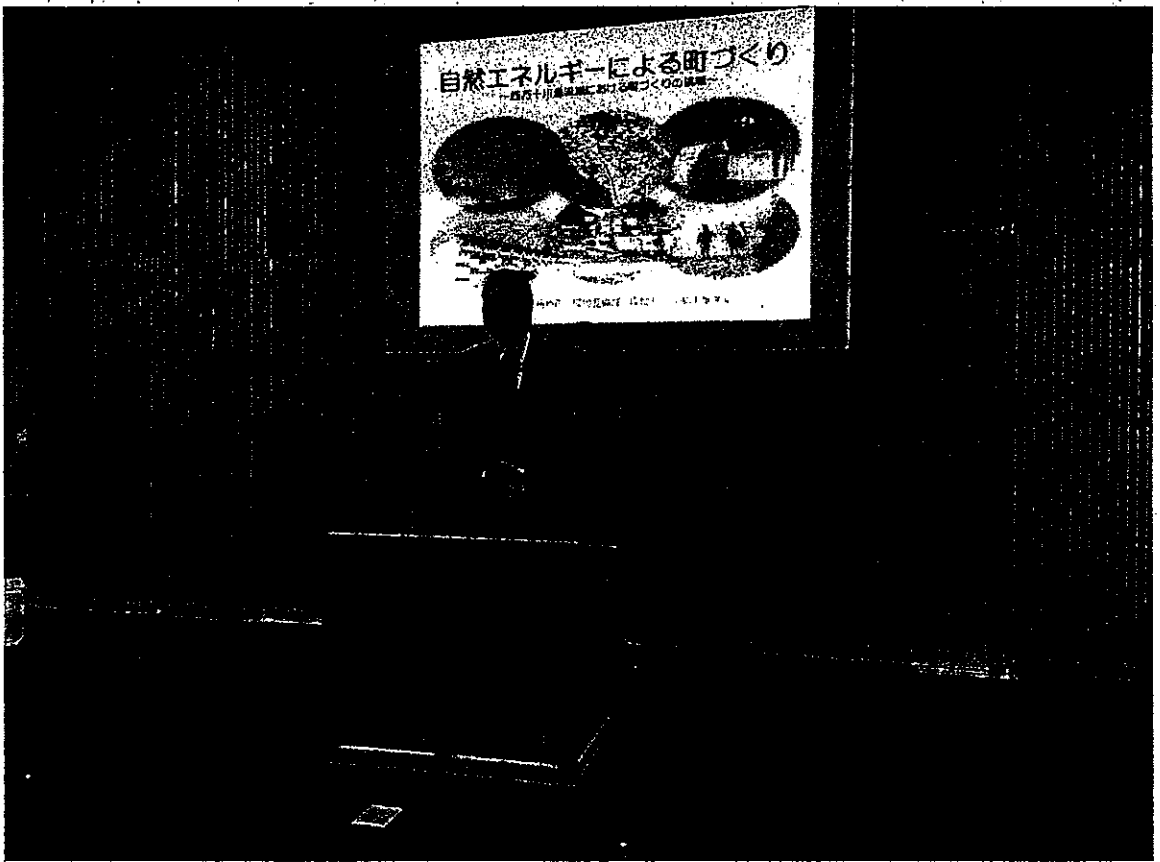
温室効果ガスの排出量削減等、低炭素まちづくりを推進

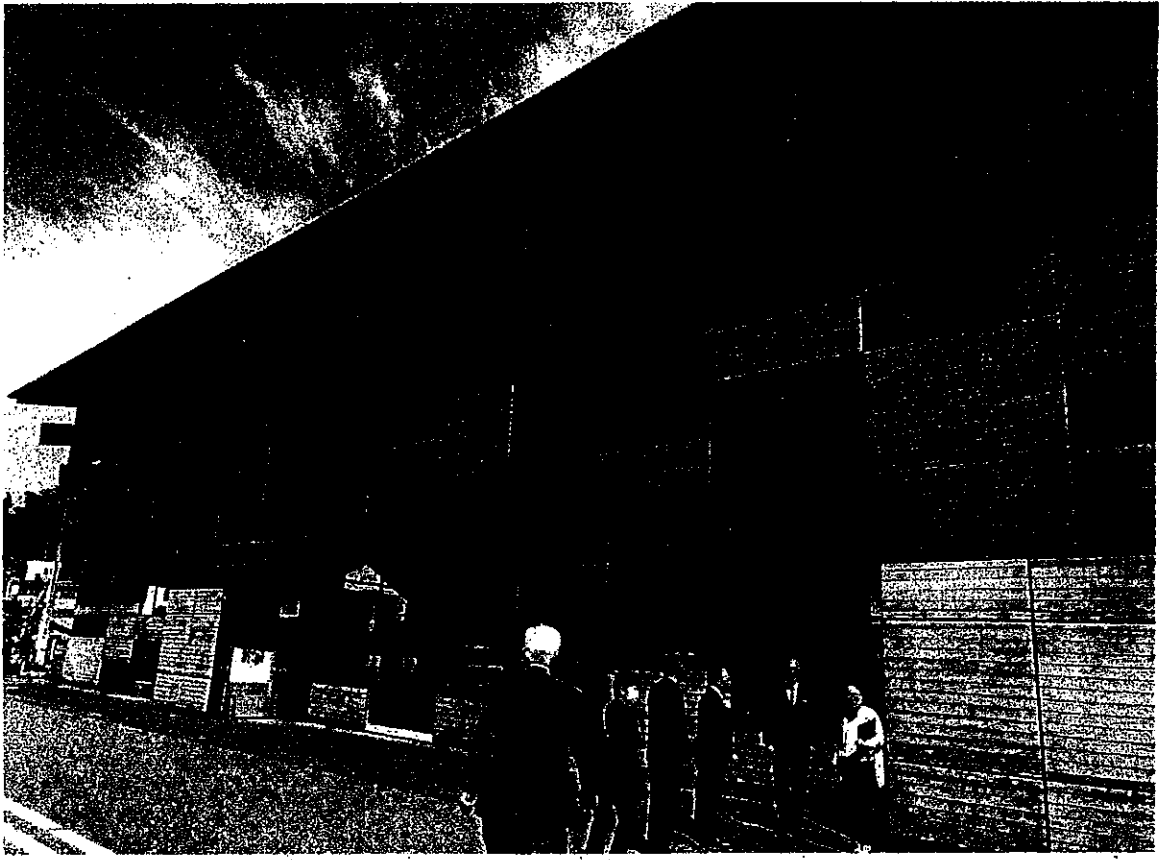
環境に取り組む事で町のイメージや性格が位置付けられ、若い世代の社会増が期待できる。

交通の便が悪い部分を自然エネルギーの活用によって町内で完結でき、エネルギー的に持続可能なまちづくりを目指している。

多くの施設は、過疎債が財源の中心となっている。









【集落活動センター「ゆすはら西」】

4月12日(木)11:00~12:00

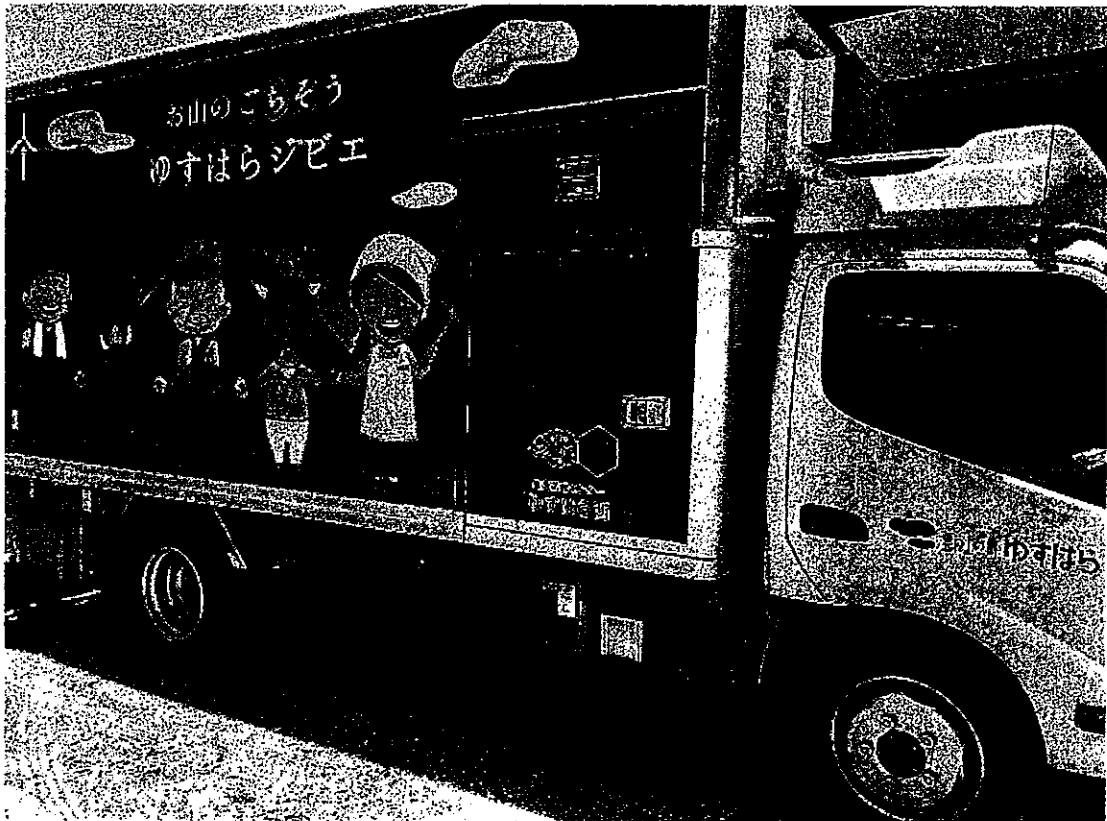
【現地対応者】NPO 法人ゆすはら西・ゆすはらジビエの里 [REDACTED] 氏

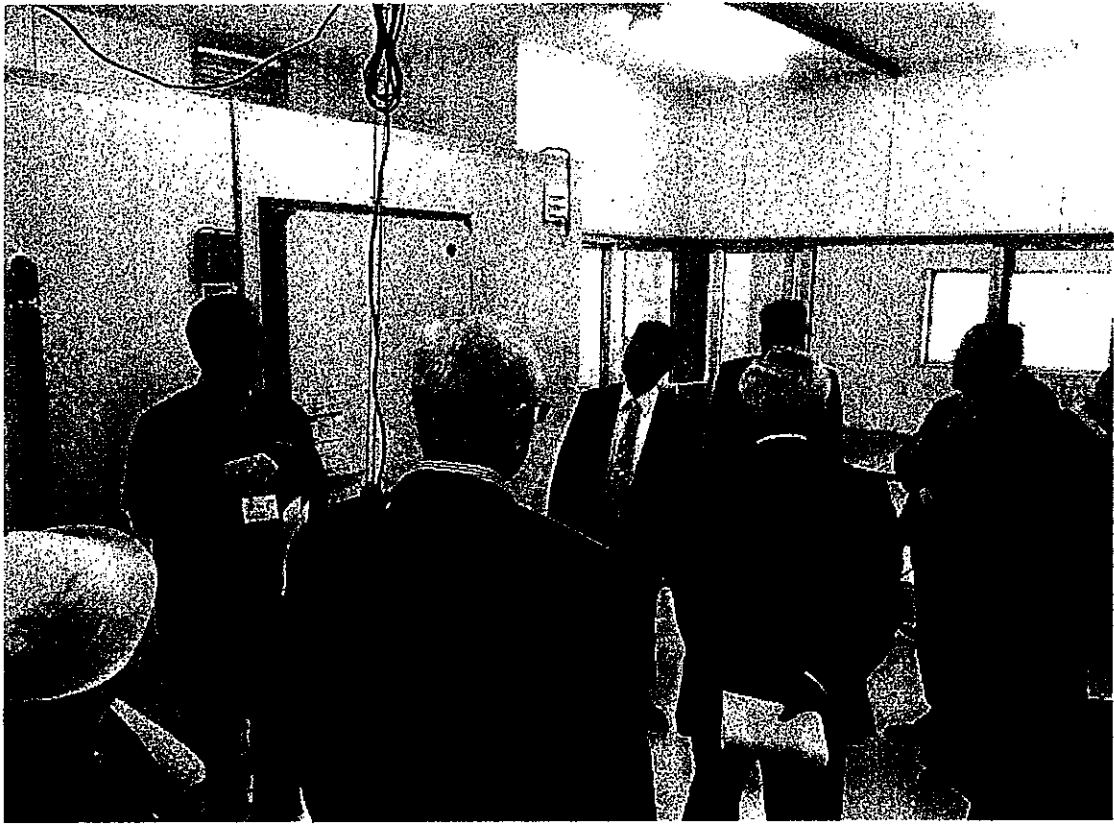
国が掲げる小さな拠点、地域運営組織として平成29年3月19日に集落活動センター「ゆすはら西」が立ち上がり、これを母体としてNPO 法人ゆすはら西を設置した。

集落生活圏での生活を維持していくために地域住民で何が出来るか住民が行政と一緒に考え、それぞれの特徴を活かして活動するのが集落活動センターの主旨。ガソリンスタンドやレストラン、合宿所など、それぞれ地元の特性に適した事業展開をしているが、西地区ではジビエカーの運行と解体処理施設を運営することで地域の活性化を図っている。

西地区がジビエ活用に特化した理由は以下の2点

- ・町内96名の猟師のうち17%16人が西区内に住み、イノシシの5割、シカの3割を駆除している実績を持つ。
- ・直近8年間でイノシシは10倍、シカは50倍に激増し、駆除の需要が高まると判断。駆除というマイナスイメージから「産業資源」としての視点に変えることで将来にわたり安定的な資源確保が見込まれる。



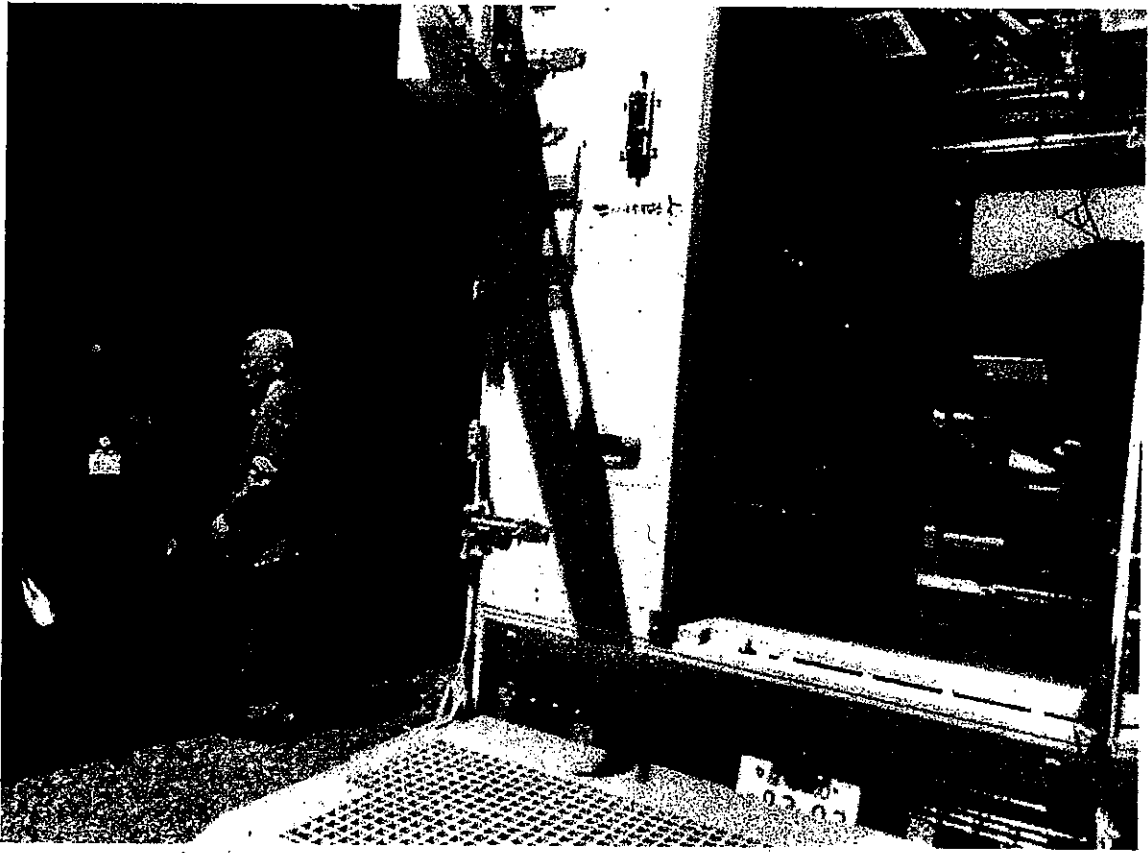


ジビエを取り巻く環境は近年、格段に良くなっている。取扱う店舗数は全国で881、処理加工施設数は552と鳥獣被害の拡大と需要の増加によって、消費者のジビエに対する抵抗感が低下、ニーズが上昇してきている。しかし、まだまだ全国的には利用率は低く、全国平均で5%程度。捕獲現場からの搬出に苦勞しているのが現状である。梶原町では過去の実績から安定捕獲頭数を1200頭とし、その3割をジビエ利用することを目標としている。しかし、点在する捕獲箇所から如何に安定的に利用可能な状態で個体搬入を行い、利用率を上げるかがポイントであり、そういう意味もあってジビエカーの導入がなされた。

ジビエカーは、梶原町が購入(長野トヨタから22百万円程度、高知県鳥獣被害防止総合対策整備事業55%補助)し、NPO法人が無償貸与を受けている。ジビエカーは「ゆすはら西」から1時間以上かかる松原地区に週3回(水、金、日)運行している。松原地区はシカの5割、イノシシの3割を捕獲しており、西地区、松原地区を合わせると町全体の8割を超える。その他、近隣の初瀬地区や四万川区、越知面地区などについても逐次個体回収に活用することとしている。

現在、一番頭を悩ませる課題はジビエ商品の販路の拡大。町内消費をメインとしたいがそれだけでは収入が足りないので(株)良品計画や長野トヨタ(株)、森林組合、商工会などを通して町外への販売促進を図ったり、学校給食への提供を企画したりして需要の掘り起こしを行っている。

食肉に適しない部位などはどうしているか、との質問に対し、①ペットフードに加工、②犬の餌などとして冷凍肉、③皮は兵庫県などでなめし皮として活用しているとのことであった。



富山県にないもの高知県立林業大学校は、林業管理コース・林業技術コース・木造建築のプロデューサーを養成するコースがあり、即戦力となる人材を養成している。また、前進の林業学校は、親身な支援で就職率 100%と就職率の高さが自慢である。インターンシップによる職場体験なども、積極的に行われている。次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成しています。

高知県中山間地域対策課は、部局を超えて編成で、富山県と違い県庁職員地域支援企画員が市町村に派遣され、職員各自の経験を活かした地域支援策を自治体と一緒に進めている。

高知県梶原町は、地域環境を活かし、「雲の上の町ゆすはら」として、自然エネルギーによる町づくりにとりくんでいる。先に述べたように、環境モデル都市として内閣総理大臣から認定をうけるなど、エネルギー的に持続可能な町づくりを目指しています。

集落活動センター「ゆすはら西」では、国が掲げる小さな拠点、地域運営組織として、地域住民が行政と一緒にガソリンスタンドやレストランなど運営している。富山県内市町村の課題でもある有害鳥獣対策も、全国に先駆けてジビエカーを導入している。各地区に出向き、個体搬入をおこなっている。消費者のジビエに対する抵抗感を低下させて、ジビエ商品の販路拡大に努めている。

富山県山村振興議員連盟県外視察日程(案)

第1日目

月日	場所	着	発	備考	移手段
4月 11日 (水)	富山空港	9:00	9:40		ANA316
	羽田空港	10:45	11:25	1日目は中型バス (林業大学校に行く途中に狭い道があるため)	ANA563
	高知空港	12:50			
	(昼食)		13:20	空港内で各自⇒芸西観光バス(TEL0887-33-3436)	借上バス 約30分
	高知県林業大学校 香美市土佐山田町大平80 (tel0887-52-0784)	14:00	15:00	○県立林業大学校(H30.4開校)について ○施設視察 ★窓口:塚本副校長、山下教務課長対応	約50分
	高知県中山間地域対策課 高知市丸ノ内1-2-20(議事棟3階 第4委員会室)(tel088-823-9528)	16:00	17:00	○中山間地域対策のための部局を超えた組織 (中山間地域対策課)の設置(経緯・成果) ○集落支援、生活支援の取組みについて ★窓口:議会事務局 沖 調査第二班長	↓
	宿舎	17:10		ホテルNo.1高知 (高知市廿代町16-8 TEL088-873-3333)	↓
夕食	18:00		かこいのくら (高知市廿代町8-15 TEL088-854-6335) 土佐のおきやく飲み放題コース 5,000円	徒歩	

第2日目

月日	場所	着	発	備考	移手段
4月 12日 (木)	宿舎		8:20	2日目は大型バス	借上バス 1時間30分
	梶原町環境モデル都市推進室 梶原町梶原1444番地1 (tel0889-65-1111)	9:50	10:50	○町産材やエネルギーを活用したまちづくり ○施設視察(梶原町総合庁舎) ★窓口:議会事務局 加藤さん	視察経費 1人1,000円 (現金)
	集落活動センター「ゆすはら西」 梶原町広野167-1	11:00	12:00	○集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策の実施 ○施設視察 ★担当: [REDACTED]	視察経費 1人1,000円 (現金)
	昼食	12:15	12:50	雲の上のホテル 高知県高岡群梶原町太郎川3799-3 ★0889-65-1100 [REDACTED] 様	↓ 13分 ↓高速 1時間50分
	高知空港	14:40	15:35		ANA568
	羽田空港	16:55	18:00	(宮本副会長は羽田空港まで)	ANA319
	富山空港	19:00			

富山県議会山村振興議員連盟県外視察 参加者名簿

4/11~4/12 高知県

役職名	議員名	会派	備考
会長	かくま まさかず 鹿熊 正一	自由民主党	
副会長	みやもと みつあき 宮本 光明	自由民主党	
理事	すがさわ ひろあき 菅沢 裕明	社民党・無所属議員会	欠席
監事	なかがわ ただあき 中川 忠昭	自由民主党	
監事	い か だ 井加田 まり	社民党・無所属議員会	
	しまむら すすむ 島村 進	社民党・無所属議員会	
	おかざき しんや 岡崎 信也	社民党・無所属議員会	
	さわたに きよし 澤谷 清	社民党・無所属議員会	
	かめやま あきら 亀山 彰	自由民主党	
	さかい たつし 酒井 立志	自由民主党	
	かわしま くに 川島 国	自由民主党	
	やまざきむねよし 山崎 宗良	自由民主党	
	やぶた えいじ 藪田 栄治	自由民主党	
	よしだ つとむ 吉田 勉	公明党	
	あさおかひろひと 浅岡 弘彦	自由民主党	欠席
	ふじい ひろひさ 藤井 裕久	自由民主党	
	ぎゃくしふ じお 瘡師 富士夫	自由民主党	
	ひづめ ひろこ 火爪 弘子	日本共産党	

計18名 16名

整理番号	504	事業概要*	「富山県人」購読料		
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	「富山県人」 年間購読料7,000円 (平成30年4月~平成30年6月)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	富山県人購読料	1,750	30/4~30/6	3ヶ月	株式会社富山県人社
	《合計》*	1,750			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 6 月 29 日
 決裁 平成 30 年 7 月 4 日
 処理 平成 30 年 7 月 4 日

(参考)

政務活動費対象事業実績報告書

報告日： 平成29年6月5日

報告者： 宮本光明

整理番号	406	事業概要	「富山県人」購読料		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	「富山県人」年間購読料7,000円（平成29年7月～平成30年6月）				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	富山県人購読料	5,250	29/7～30/3	9ヶ月	株式会社富山県人社
	《合計》	5,250			

《領収書貼付枠》（原則、領収書）

振替払込請求書兼受領証

と。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	007405	振替払込 口座加入 管 理 組
加入者名	株式会社 富山県人社	
金額	7000	千 百 十 万 千 百 十 円
ご依頼人	*030-2451 おなまえ 富山市八尾町平沢381 宮本 光明 様	
料 金	日 附 印 29-06-05 杉原郵便局	
備考	(32126) N94180013	

この受領証は、大切に保管してください。

29.7～30.3 9ヶ月 5250
30.4～30.6 3ヶ月 1750

收受 平成 29 年 6 月 13 日
 決裁 平成 29 年 6 月 13 日
 処理 平成 29 年 6 月 14 日

整理番号	505	事業概要*	「富山県人」購読料
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	「富山県人」年間購読料7,300円（平成30年7月～平成31年6月）		

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考	
	富山県人購読料	5,475	30/7~31/3	9ヶ月 株式会社富山県人社
	《合計》*	5,475		

《領収書貼付枠》（原則、領収

。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	007405	振替払込 済金加入 者負担
	407	
加入者名	株式会社 富山県人社	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
		7300
ご依頼人	*939-2451 おなまえ 富山市八尾町平沢331 宮本 光明 様	
料金	日 附 印 30-06-18 杉原郵便局	
備考	(32126) N94270008	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

30.7~31.3 9ヶ月 5,475
31.4~31.6 3ヶ月 1,825

收受 平成 30 年 6 月 29 日
決裁 平成 30 年 7 月 4 日
処理 平成 30 年 7 月 4 日

整理番号	506	事業概要*	新聞代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	6月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	/
	「しんぶん赤旗」日曜版	823	/
	日刊紙郵送料	1,410	/
	読売新聞	3,093	/
	富山新聞	3,072	/
	北日本新聞	3,072	/
	日本経済新聞	4,000	/
	公明新聞	1,887	/
	聖教新聞	1,934	/
《合計》*	22,788	/	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

宮本 光明		日本共産党発行の しんぶん赤旗	
		領収書	
新聞:雑誌名	部数	金額	5,730 円
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497	2018 年 6 月分 上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12 日本共産党富山地区委員会 ☎076-441-3001
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823	
日刊紙郵送料	1	1,410	
		領収日	撥

收受 平成 30 年 6 月 29 日
 決裁 平成 30 年 7 月 4 日
 処理 平成 30 年 7 月 4 日



読売新聞 領収書

区域 003-B 全戸0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様

八尾町大杉3387

30年 6月分

銘柄	部数	金額	
1 読売新聞朝刊	1	3,093	◇左記の通り領収しました
2			
3			
合計	3,093円		領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609

YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



*裏面を合わせて内容を十分お確かめください。

領収証

18年 06月分 / 18年 6月25日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

2018年6月分 領収証 発証No 00003144-201806-1

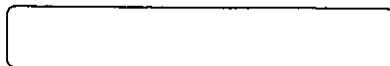
宮本 光明 様

大杉3387

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

合計金額 ¥7,072 (消費税込み)

※当新聞の個人情報は、郵政関係に於いて印刷に必要とし、新聞の配達・発行に必要とするため、印刷・配達関係の業務にのみ利用させていただきます。



岡本新聞店

八尾町福島4-162

454-3391

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年6月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年6月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-12809(031)



整理番号	507	事業概要*	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	6月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合計》	25,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 6 月 29 日
 決裁 平成 30 年 7 月 4 日
 処理 平成 30 年 7 月 4 日

大杉

領 収 書

宮本光明後援会事務所様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成30年
 浄化槽清掃料 6月分家賃代
 浄化槽維持管理料
 消 費 税

上記正に領収いたしました

平成30年6月25日



富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八尾衛生

電話 (076) 454-2487番

整理番号	508	事業概要*	電話代
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電話代	2,525	2分の1の按分 6月請求分
	《合計》*	2,525	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を従 電話料金等払込受領証 すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたはゆうちょ銀行のATMで現金払いの領収書は貼付できません。ATMで現金払いの領収書は、ATMで現金払いの領収書であることを示す「現金払い」の文字が印刷されています。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2018年 6月ご請求分

金額(円)
¥5,050-

受取人
NITファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日附印
7月4日
山本 井田
297402

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 30年 6月 29日
 決裁 平成 30年 7月 4日
 処理 平成 30年 7月 4日

整理番号*	509	事業概要*	インターネット接続料								
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容											
上記に記した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考								
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 6月27日引落								
	メールアドレス追加	129									
	デジタルスタンダード	1,728									
	インターネットセット割引	-540									
	(合計)*	3,747									
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>											

收受 平成 30 年 6 月 29 日
 決裁 平成 30 年 7 月 4 日
 処理 平成 30 年 7 月 4 日

整理番号	545	事業概要	電気代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	電気料	4,566	2分の1の按分 6月分
	《合計》	4,566	/

《領収書貼付》

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月分	30	6	金額
			9,132
振込人 (ご契約名)	官本光明後援会		消費税等相当額(再掲) 円
			676
お支払期日	7月20日		精算額(再掲) 円
ご住所	〒917-0000 富山県富山市 3-8-7		
ご請求番号	17		
契約金額	9,132	消費税等相当額	676
合計	9,132		676

北陸電力株式会社
 富山県富山市 3-8-7
 TEL 0120-776453

領収書
 富山県 富山黒崎
 369952
 5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付

30.6.29

收受 平成 30 年 6 月 29 日
 決裁 平成 30 年 7 月 9 日
 処理 平成 30 年 7 月 9 日

整理番号	546	事業概要	ガス代			
使金項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容						
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	ガス代	1,035	2分の1の按分 6月分			
	《合計》	1,035				

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領収書

NO.5300116-00171-0171
H.30年6月29日

宮本 光明 様

お客様コード 5-530011-32461

¥2,070 円

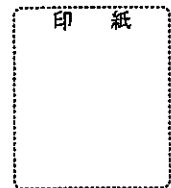
上記の金額正に領収致しました。

6月分 ガス代

締切日 2018-6-20 入金予定日 回収方法 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
0	1	2078	2078

内訳	①現金	¥2,070	円
	2小切手		円
	3振込		円
	4手形		円
	5相殺		円
	調整	-8	円



担当者印



担当者印なきものは無効です。

000

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

収受 平成 30 年 6 月 29 日
 決裁 平成 30 年 7 月 9 日
 処理 平成 30 年 7 月 9 日

整理番号	547	事業概要	賃金
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
			05_会議費 10_人件費
内容			
上記事業に費した総額	名義の内容	金額(円)	備考
	6月賃金	17,800	
	(合計)	17,800	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 宮本光明 様 No. _____

金額 円 17,800

但 6月度賃金

30年6月29日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額 _____

消費税額(5%) _____

GR1417

收受 平成 30 年 6 月 29 日
 決裁 平成 30 年 7 月 9 日
 処理 平成 30 年 7 月 9 日

勤 務 実 績 表

平成30年6月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	金			17	日		
2	土			18	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
3	日			19	火	9 : 00 ~ 10 : 30	1.5
4	月			20	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
5	火			21	木	9 : 00 ~ 12 : 15	3.25
6	水			22	金	9 : 00 ~ 10 : 30	1.5
7	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	23	土		
8	金	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25	24	日		
9	土			25	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
10	日			26	火	9 : 00 ~ 10 : 30	1.5
11	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	27	水	9 : 00 ~ 12 : 00	3
12	火	9 : 00 ~ 10 : 30	1.5	28	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
13	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	29	金	9 : 00 ~ 10 : 30	1.5
14	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	30	土		
15	金	9 : 00 ~ 10 : 30	1.5				
16	土						
		小 計	18.25			小 計	26.25
						合 計	44.5

月額 35,600円

負担割合

(5 割) 17,800 円

(5 割) 17,800 円

雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明 (以下、「甲」と言う。) と [REDACTED] (以下「乙」と言う。)
とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

- (1) : 雇用期間 : 平成 30 年 4 月 1 日から平成 30 年 9 月 30 日までとする。
ただし、双方が希望するときは自動的に更新される。
- (2) : 就業場所 : 富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所
- (3) : 職務内容 : 宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。
- (4) : 就業時間 : 原則、午前 9 時から午後 5 時までとし、この間 1 時間の休憩を与える。
- (5) : 休 日 : 原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。
- (6) : 賃 金 : (時給) 800 円 (ただし 100 円以下は切り捨)
- (7) : そ の 他 : 本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成 30 年 4 月 1 日

甲 所在地 富山市八尾町大杉 3387

氏 名 宮本光明



乙 現住所 [REDACTED]

氏 名 [REDACTED]



管理番号	848	事業概要	新聞代		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	格付の内容	金額(円)	備考		
	日本教育新聞社	16,200	2018年7月~12月分		
	(合 計)	16,200			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 7 月 31 日
 決裁 平成 30 年 8 月 3 日
 処理 平成 30 年 8 月 3 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号	001508	196500					
	加入者名	日本教育新聞社						
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
振込先	銀行							支店
ご依頼人	おなまえ 347080							宮本 光明
料	(消費税込み)							日
金	円							附
備								印
考								印

(ゆうちょ銀行)

CVS収納用収入印紙貼付欄

(お客様控え)

請求書

2018年 7月 4日

宮本 光明 様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社
代表取締役社長 林 幹 長
東京都港区虎ノ門 8
電話 03 (03) 3477-1111
〈お支払い先〉
・振替払込 00150-8-196500
・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
普通預金 2835213
・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	16,200 円	読者コード	[REDACTED]	請求書番号	[REDACTED]
-------	----------	-------	------------	-------	------------

(内税) [お願い] 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				16,200 円	2018/01-2018/06
今回入金額				16,200 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2018/07-2018/12
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2018/07-2018/12

整理番号	849	事業概要*	新聞代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	7月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)	備考
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	/
	「しんぶん赤旗」日曜版	823	/
	日刊紙郵送料	1,410	/
	読売新聞	3,093	/
	富山新聞	3,072	/
	北日本新聞	3,072	/
	日本経済新聞	4,000	/
	公明新聞	1,887	/
	聖教新聞	1,934	/
《合計》	22,788	/	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

宮本 光明		日本共産党発行の しんぶん赤旗	
		領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	5,730 円
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497	2018 年 7 月分 上記の金額だけがにいただきました。 ありがとうございました。 〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12 日本共産党富山地区委員会 ☎076-441-3001
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823	
日刊紙郵送料	1	1,410	
		領収日	報告者

收受 平成 30 年 7 月 31 日
 決裁 平成 30 年 8 月 3 日
 処理 平成 30 年 8 月 3 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)



読売新聞 領収書

区域 003-B 全戸 0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

30年 7月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合計		3,093円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609
YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証

18年 07月分 / 18年7月25日 No 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 八尾販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

2018年7月分 領収証 発証No00003144-201807-1

宮本 光明 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

大杉3387
合計金額
¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、開示・提供・販売等からの各個人情報は、新聞・紙面等のご提供などに利用させていただきます。

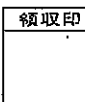
岡本新聞店

八尾町福島4-162
454-3391

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年7月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年7月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-12809(031)- 2



経理番号	850	事業概要	水道代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	水道料	3,250	2分の1の按分
	(合計)	3,250	

【領収書貼付枠】 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成 30 年度 富山市水道料金等
納入通知書兼領収書

お客さま番号 [REDACTED]

使用者 宮本光明後援会事務所 様

納入者 宮本光明後援会事務所 様

発行日 平成 30 年 7 月 2 日

納期限 平成 30 年 7 月 17 日

給水装置場所 富山市八咫町大杉 3387

使用期間	平成30. 4. 4~平成30. 6. 4
口径	13 mm 用途 営業用
上水道使用水量	26 m ³
下水道使用水量	26 m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 日 日 日 日

平成30年 6月請求分

水道料金	2,872 円
内消費税	212 円
下水道使用料	3,628 円
内消費税	268 円
し尿くみ取り手数料	0 円
内消費税	0 円
合計金額	6,500 円
内消費税	480 円

領収日付印

18.7.-5

富山市上下水道局
富山市上下水道局 富山支店
品納・収納取扱金機係 関
及びコンビニでは取入印紙不要
口座振替 00720-5-960609
加入者名 富山市上下水道局管理事務課(お客さま控)

富山市上下水道局 納付印
お問合せ窓口は裏面に記載しております。
* 領収日付印の押印によって効力が生じます。

收受 平成 30 年 7 月 31 日
 決裁 平成 30 年 8 月 3 日
 処理 平成 30 年 8 月 3 日

整理番号	851	事業概要	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務所費 05_会議費 10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	7月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
		《合 計》	25,000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 7 月 31 日
 決裁 平成 30 年 8 月 3 日
 処理 平成 30 年 8 月 3 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 書

富本光明後援会事務所 様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成30年
浄化槽清掃料 7月分家賃代
浄化槽維持管理料
消 費 税

上記正に領収いたしました

平成30年7月5日



富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八尾衛生

電話 (076) 454-2487番

整理番号	852	事業概要	ガス代		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容					
上記事業に費した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	ガス代	1,039	2分の1の按分 7月分		
	(合計)	1,039			

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領 収 書

NO.5300116-00165-0165
H30年 7月 25日

宮本 光明 様

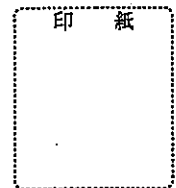
お客様コード 5-530011-32461

¥ 2078 円

上記の金額正に領収致しました。

7月分ガス代

内 訳	1 現金	¥2078	円
	2 小切手		円
	3 振 込		円
	4 手 形		円
	5 期 日	年 月 日	
	相 殺		円
	調 整		円



担当者印なきものは無効です。

000

締 切 日 入金予定日 回収方法
2018- 7-20 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
0	1	2078	2078

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

收受 平成 30 年 7 月 31 日
決裁 平成 30 年 8 月 3 日
処理 平成 30 年 8 月 3 日

整理番号	853	事業概要*	電気代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	

内容

経費の内容	金額(円)	備考
電気料	7,036	2分の1の按分 7月分
(合計)	7,036	

《領収書貼付

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人 北陸電力株式会社

平成 30 年 7 月 分 金額 14,073 円

振込人 (ご契約名) 宮本光明後援会 消費税等相当額(再掲) 1042 円

お支払期日 8月20日 精算額(再掲) 円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3,387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	14073	1042
合計	14073	1042

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を預取りました。
 78,730 印
 5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
 (お客さま控)2485

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 平成 30 年 7 月 31 日
 決裁 平成 30 年 8 月 3 日
 処理 平成 30 年 8 月 3 日

整理番号*	854	事業概要*	電話代
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電話代	2,486	2分の1の按分 7月請求分
	《合計》*	2,486	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴 電話料金等払込受領証 すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

△印または印を捺す。郵便局での支払の場合、左欄の捺印を必ず行うこと。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2018年 7月ご請求分
金額(円)
¥4,972-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 附印
78.7.19

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 30 年 7 月 31 日
 決裁 平成 30 年 8 月 3 日
 処理 平成 30 年 8 月 3 日

整理番号	855	事業概要*	インターネット接続料								
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容											
経費の内訳	経費の内容	金額(円)	備考								
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 7月27日引落								
	メールアドレス追加	129									
	デジタルスタンダード	1,728									
	インターネットセット割引	-540									
	(合計)	3,747									
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>											

収受 平成 30 年 7 月 31 日
 決裁 平成 30 年 8 月 3 日
 処理 平成 30 年 8 月 3 日

管理番号	1075	事業概要	政経文化懇話会会費	
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費		
内容				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考	
	北日本新聞政経懇話会会費	54,000	平成30年7月～12月 平成30年8月7日引落	
	《合計》	54,000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
21 30-08-07 *54,000 セイコカ化				

收受 平成 30 年 8 月 23 日
 決裁 平成 30 年 8 月 27 日
 処理 平成 30 年 8 月 27 日

請 求 書

平成 30年 7月 9日

富山県議会議員
宮本 光明 様

北日本政経懇話会
会長 忠田 憲美
〒930-0094
富山市安住町 音住
北日本新聞社経営企画部
TEL076(444)9180
FAX076(444)9180

平成 30年 下期会費として、下記のご請求額を貴社の指定口座から 平成 30年
8 月 7 日(火)に引き落としますので、よろしくごお願い申し上げます。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成30年下期会費(平成30年7月-12月) 9,000円×6カ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

整理番号	1076	事業概要*	携帯電話代		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	携帯電話代	3,267	規定より5割	4月利用の5月請求分	/
	"	3,257	規定より5割	5月利用の6月請求分	/
	"	3,258	規定より5割	6月利用の7月請求分	/
	《合計》*	9,782			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
30-05-31		*6,534	トコモ ケイタイ		
11 30-07-02		*6,514	トコモ ケイタイ		
19 30-07-31		*6,517	トコモ ケイタイ		

收受 平成 30 年 8 月 23 日
 決裁 平成 30 年 8 月 27 日
 処理 平成 30 年 8 月 27 日

整理番号	1077	事業概要*	電話代
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電話代	2,505	2分の1の按分 8月請求分
	《合計》*	2,505	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴収すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会様

お客様番号
[REDACTED]

2018年 8月ご請求分

金額(円)
¥5,011-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日附印

125747
18821

ローソン大沢野
下大沢店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 30 年 8 月 23 日
 決裁 平成 30 年 8 月 27 日
 処理 平成 30 年 8 月 27 日

整理番号	1078	事業概要	インターネット接続料		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 8月27日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	《合計》	3,747			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 8 月 23 日
 決裁 平成 30 年 8 月 27 日
 処理 平成 30 年 8 月 27 日

管理番号	1079	事業概要	賃金
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考
	7月賃金	19,400	
	《合 計》	19,400	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

金額 19,400

但 7月賃金 30年7月31日 上記正に領収いたしました

内 訳 _____

税抜金額 _____

消費税額(%) _____

GR1417

收受 平成 30 年 8 月 23 日
 決裁 平成 30 年 8 月 27 日
 処理 平成 30 年 8 月 27 日

勤 務 実 績 表

平成30年7月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	日			17	火	9 : 00 ~ 11 : 15	2.25
2	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	18	水		
3	火	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25	19	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
4	水	9 : 00 ~ 14 : 30	5.5	20	金	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25
5	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	21	土		
6	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5	22	日		
7	土			23	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
8	日			24	火	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25
9	月			25	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
10	火	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25	26	木		
11	水	9 : 00 ~ 12 : 15	3.25	27	金	9 : 00 ~ 10 : 30	1.5
12	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	28	土		
13	金			29	日		
14	土			30	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
15	日			31	火	9 : 00 ~ 10 : 30	1.5
16	月						
		小 計	26.75			小 計	21.75
						合 計	48.5

月額 38,800円

負担割合

(5 割) 19,400 円

(5 割) 19,400 円

整理番号	1103	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 08_事務所費
		03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費	05_会議費 09_事務費 10_人件費
内容			

経費の内容	金額(円)	備考
読売新聞	3,093	8月分
北日本新聞	3,072	"
日本経済新聞	4,000	"
富山新聞	3,072	"
《合計》	13,237	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

 読売新聞 領収書 区域003-B 全戸0033 お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

30年 8月分

銘 柄	部 数	金 額	◇左記の通り領収しました
1 読売新聞朝刊	1	3,093	
2			
3			
合 計		3,093円	領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609
YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



*裏面もあわせて内容を十分お読みください。

收受 平成 30年 8月 28日
決裁 平成 30年 8月 30日
処理 平成 30年 8月 30日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

2018年8月分 領収証 発証No 00003144-201808-1

宮本 光明 様

大杉3387

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

合計金額
¥7,072
(消費税込み)

※お客さまの個人情報は、直接送付先にお送りいたします。印刷の都合上、掲載できない場合がございます。

岡本新聞店
八尾町福島4-162

454-3391

前坂 三枝子

北日本新聞

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

領収印

領収証

18年08月分 / 18年8月27日 No 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)
富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

整理番号	1104	事業概要*	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	8月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	(合計)	25,000			
<p>【領収書貼付枠】 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

收受 平成 30 年 8 月 28 日
 決裁 平成 30 年 8 月 30 日
 処理 平成 30 年 8 月 30 日

大形

領 収 書

宮本 明 様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲	取	料	平成30年
浄化槽	清掃	料	
浄化槽	維持管理	料	8月分
消	費	税	

上記正に領収いたしました

平成 30年 8月 24日



富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八尾 衛生

電話 (076) 454-2487番

76

整理番号	1141	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月15日 から 平成30年7月20日 まで	活動の概要	オイスカ議員連盟 植林活動	
場所	フィジー	詳細別紙	参加議員 宮本光明 山本 徹 武田慎一 浅岡弘彦	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス	36,770	宿泊料 (4泊4食)	72,800	
タクシー		食事代 (昼食4回 夕食4回)	14,000	
航空機	123,200	通訳・ガイド代 (4日分)	27,000	
自家用車 @37 × km =		現地交通費	46,000	
リース車 @18 × km =	0	振込手数料	135	
駐車場				
		計	319,905	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 30 年 8 月 29 日

オイスカ議員連盟

フジジャー視察

宮本光明

月 日 平成30年7月15日(日)～7月20日(金)

参加者 宮本光明 山本徹 武田慎一 浅岡弘彦

種別	摘要	単価	金額
国際航空券	成田ーナンデー成田	109,000	109,000
成田空港施設使用料		2,610	2,610
現地空港税		11,590	11,590
現地専用車代		46,000	46,000
宿泊費	4泊 朝食付き	56,000	112,000
	追加分(シングル利用)	56,000	
食事代	昼食4回 夕食4回	28,000	28,000
現地ガイド代・添乗員費用		27,000	27,000
雑費	有料待合室料金 等 (結団式利用)	9,800	9,800
JR券代	富山ー上野往復	34,300	34,300
京成線チケット代	上野ー成田空港(片道)	2,470	2,470
上野ホテル後泊代		11,400	11,400
		394,170	394,170


政務活動費	個人負担	議連負担
109,000		
2,610		
11,590		
46,000		
72,800	39,200	
(18,200×4)		
14,000	14,000	
27,000		
		9,800
34,300		
2,470		
	11,400	
319,770	64,600	9,800

※ 宿泊費については、1泊17,200円を上限とする。

※ 雑費内訳 Tシャツ、現地での飲料用水、プロگرام料、苗木購入費



※ 振込手数料として 1人135円 を政務活動費として支出する。

宮本 光明 様

東武トップツアーズ株式会社 

富山支店
〒 930-0029
富山県富山市本町9-10
大同生命富山ビル7F



TEL : 076-431-7638 FAX : 076-441-6790

支店長 野村 達規 (3401)
担当者  (3401)
発行者  (3401)

請 求 書
INVOICE

毎度格別のお引立てを賜り厚くお礼申し上げます。下記の通りご請求申し上げます。

オイスカ緑の植林協力隊2018
2018年07月15日 ご出発 1名様

管理者印	扱者印
	

請求金額合計	¥ 394,170
--------	-----------

摘 要	金 額 (円)	ご利用日
ご旅行代金	394,170	
※※※ 合 計 ※※※	394,170	

* お振込の場合は下記の口座にお振込み下さい。

北陸銀行 富山駅前支店 普通 1049280 東武トップツアーズ(株)富山支店

お支払いは 2018 年 08 月 29 日 までお願い申し上げます。

※お振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。 ※お振込金受取書をもって当社の領収証に代えさせていただきます。

旅行代金内訳書

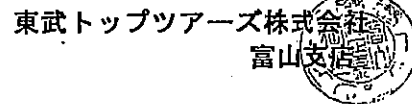
NO. 1

宮本 光明 様

平成30年8月10日

ご旅行先	フィジー	支店長	野村 達規
ご旅行日	平成30年7月15日（日）～7月20日（金）	担当者	[REDACTED]

毎度お引立頂きまして誠にありがとうございます。
 この度のご旅行につきまして下記の通りご案内申し上げますのでご査収下さい。



¥394,170

種 別	人 員	単 価 (円)	金 額 (円)	備 考
国際航空券代	1	109,000	109,000	成田ーナンディー成田
成田空港施設使用料	1	2,610	2,610	
成田空港税	1	11,590	11,590	
専用車代	1	46,000	46,000	
宿泊費	1	56,000	56,000	4泊 朝食付
追加宿泊費	1	56,000	56,000	シングル利用
食事代	1	28,000	28,000	昼食4回・夕食4回
現地ガイド・添乗員費用	1	27,000	27,000	
雑費	1	9,800	9,800	有料待合室料金 等 (結団式利用)
JR券代	1	34,300	34,300	富山ー上野往復
京成線チケット代	1	2,470	2,470	上野ー成田空港 (片道)
上野ホテル後泊代	1	11,400	11,400	
旅行費計			394,170	

県外・海外政務活動報告書

平成30年7月31日

自由民主党富山県議会議員会

宮本光明

整理番号	
活動名称	富山県議会オイスカ議員連盟 海外視察研修
目的	地球環境の実態やオイスカ活動の内容を調査すると共に今後の支援体制を探ること
日程	平成30年7月15日（日）～ 平成30年7月21日（土）
場所 〔 国名・都市名、 施設名、訪問先等 〕	フィジー国 シンガトガ村国立青年研修センター、ナラギ公立小学校、コロトゴ村 他
相手方等 〔 主催者、対応者、 参加者、同行者等 〕	対応者 オイスカセンター職員 参加者 宮本光明 山本徹 浅岡弘彦 武田慎一
行程・活動内容	行程・活動内容 報告書参照

※日帰りの政務活動を含む。

「緑の植林協力隊」2018 フィジー国際交流と「子供の森」計画支援 参加者募集

赤道の南、大小330もの島々からなり、南太平洋を代表するリゾート地として知られ、世界で一番先に夜明けを迎える国、南太平洋の楽園フィジー諸島。この地では、有機農法による野菜・稲作栽培、沿岸沿いでマングローブ植林など、熱く若きスピリット溢れるオイスカ・プロジェクトが展開されています。

その一方で、リゾート開発や森林の乱伐、住民の環境保全の関心の低さなどを原因とする自然破壊が進んで死滅するサンゴが急増しており、オイスカでは民間企業との協働による「サンゴ礁保全プロジェクト」も実施しています。

今回は、2008年の協力隊で実施した植林地の視察と併せ、「子供の森」計画参加校および、国立青年研修センター訪問のほか、子供たちや住民とのマングローブ植林などを通じ、国際交流を図りたく、下記の通り企画いたしました。

皆さまのご参加をお待ちしています。

—記—

宮本先生
山本先生
武田先生
浅岡先生

- 主催 (公財)オイスカ富山県支部、富山県議会オイスカ議員連盟
- 旅行企画・実施 東武トップツアーズ(株)富山支店 観光庁長官登録旅行業第38号
- 訪問地 フィジー共和国: ビチレブ島 ほか
- 助成 (公財)松翁記念財団
- 後援 北日本新聞社

日 程 表

日数	月 日	地 名	時 刻	交通機関	スケジュール	食事	宿泊地
1	7/15 (日)	成田	18:00 21:25	FJ350	(各自にて成田空港集合) ※注1 有料待合室にて、結団式・出国手続き フィジーエアウェイズにてナンディへ	機内	機中泊
2	7/16 (月)	ナンディ シンガトカ	9:05	専用車	ナンディ到着 入国手続き 専用車にて、国立青年研修センター(オイスカセンター)へ 歓迎セレモニー(セブセブの儀式) 昼食交流会 農業研修視察 専用車にて、ホテルへ	機内 昼 夕	 シンガトカ
3	7/17 (火)	コロトゴ		専用車	ホテル発 専用車にて、マングローブ植林地コロトゴ村へ セブセブの儀式 「子供の森」計画校にて植林交流活動と昼食交流会 2008年植林地視察、ナラギ公立小学校訪問 専用車にて、ホテルへ	朝 昼 夕	 シンガトカ
	7/18 (水)	シンガトカ		専用車	ホテル発 専用車にて、国立シンガトカ砂丘公園へ 子供の森計画参加校の生徒および、 オイスカ研修生等との防風林植林交流活動 市内レストランにて昼食、現地マーケット視察 午後は、ホテルにてフリータイム ホテルにて夕食	朝 昼 夕	 シンガトカ
5	7/19 (木)	ナンディ サウスシー島 ナンディ	7:30 10:00	専用車 船 船 専用車	ホテル発 専用車にて、ナンディへ デナラウマリーナより、船にてサウスシー島へ 終日、島内視察・フリータイム 昼食は島内レストランにて 夕方、船にてデナラウマリーナへ 専用車にて、ホテルへ	朝 昼 夕	 ナンディ
6	7/20 (金)	ナンディ 成田	13:25 19:30	専用車	ホテルにて朝食後、出発までフリータイム 専用車にて空港へ (昼食は各自にて) フィジーエアウェイズにて成田へ 成田空港着・解散 (各自解散予定)	朝 機内	

利用予定航空会社: フィジーエアウェイズ(FJ)

2018(平成30)年3月15日現在

利用予定ホテル 【シンガトカ】フィジー・ハイダウェイリゾート 【ナンディ】ラッフルズ ゲータウェイ ホテル ※両ホテルともバスタブなし

食事: 朝食4回 昼食4回 夕食4回 添乗員: 1名同行いたします

※現地の事情により内容、時間など変更になる場合がございます。

※プログラムの詳細及び現地事情等につきましては、改めて参加申込者の方にご案内申し上げます。

(※注1: ご希望の方は、富山～成田間の交通手配を別途承ります)

「緑の植林協力隊」2018
～フィジー国際交流と「子供の森」計画支援～
視察報告書

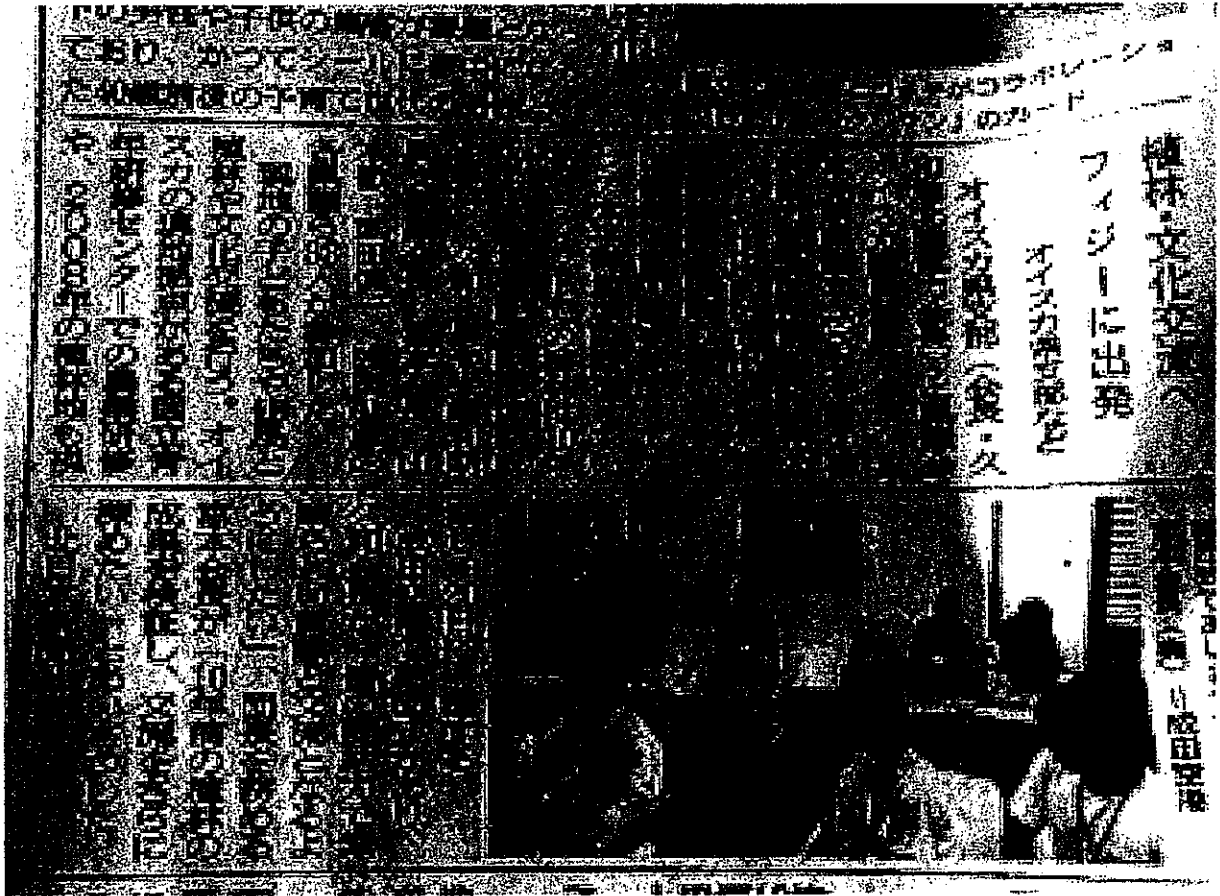


富山県議会オイスカ議員連盟

平成30年7月15日(日) 18:00~

結団壮行式

成田空港待合室



・名誉団長 久和 進 公益社団法人オイスカ富山県支部会長挨拶
みなさん、こんばんは。

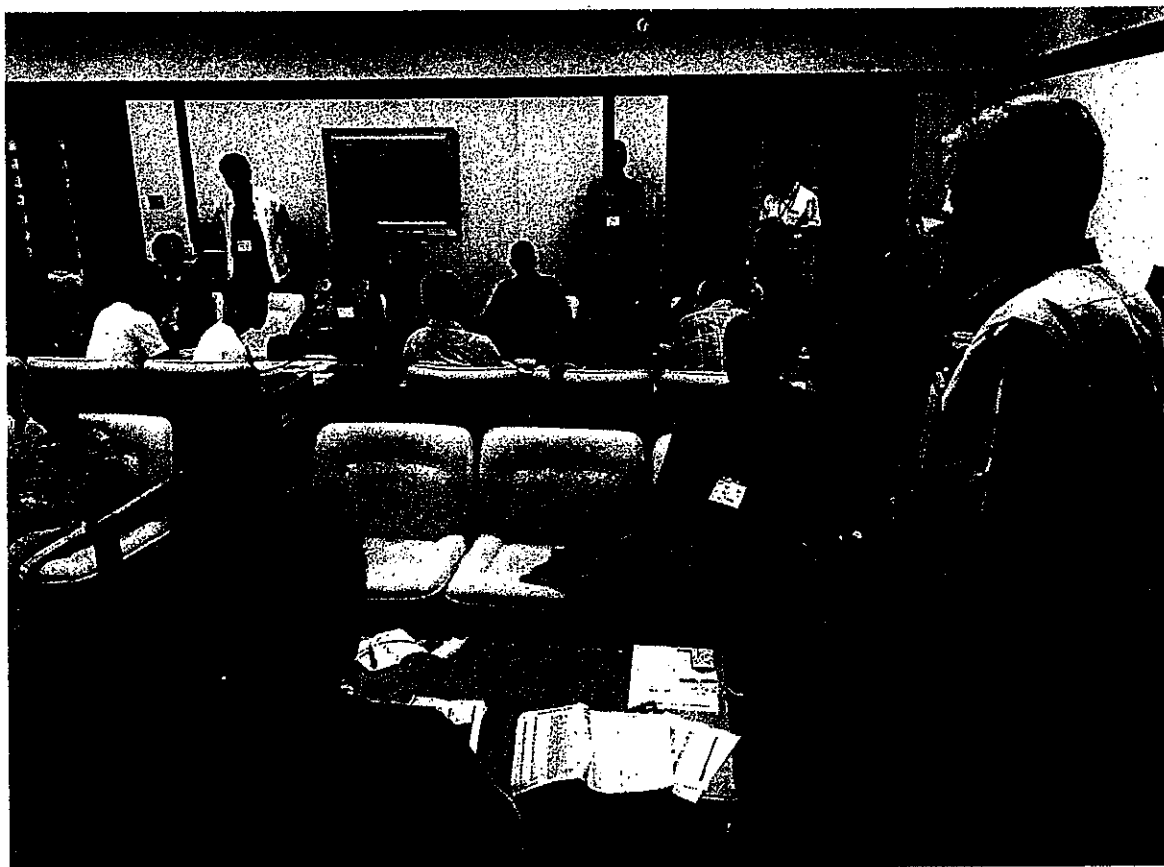
今回の協力するにあたり、我々の使命である地球環境を少しでも良くするために植林活動を通じフィジーの地域の方々との交流、オイスカとの連携強化を図りいい成果が上がるよう頑張っていきたい。今回、全国から若い方の参加も多く、非常に期待をしている。どうか5日間ご協力をお願いいたします。



・ 団長 宮本光明 富山県議会オイスカ議員連盟会長

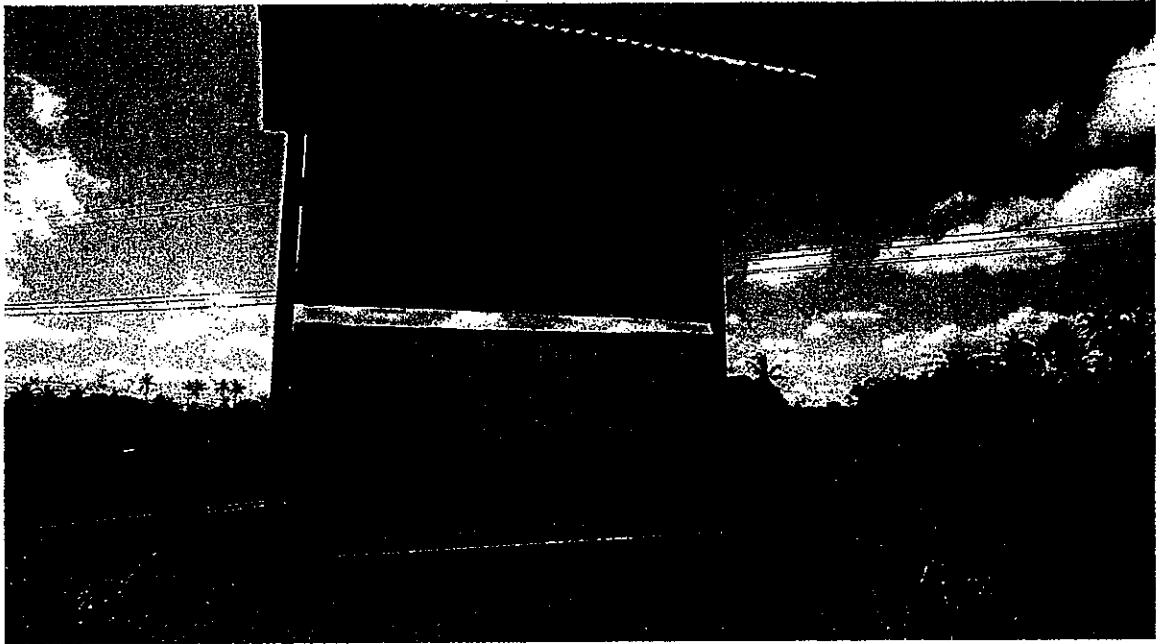
皆さん、今回のご協力に感謝いたします。我々は今回で10回目の協力隊となるが、フィジーは10年前に訪れ今回2回目となる。前回植林をした地に訪れ、どのような成果が上がっているのか是非検証をしてみたい。団の皆様におかれましては、無理をなされず、素晴らしい行程となりますようお願いいたします。

今回のご参加誠にありがとうございます。



平成30年7月16日(月) 12:30～

国立青年ナサウ研修センター



到着後、セブセブの儀式で歓迎を受ける





所長様挨拶

宮本グループ一行様ようこそ！

フィジースタッフー同心より歓迎いたします。

ここオイスカ研修センターとスポーツ青年省は長く良い関係を保っている。

オイスカを通し産業や経済を多く学び1000名のOB100人を超えるフィジー人が日本において研修を受けている。

オイスカは大地を守り人々を愛し、勤労精神、時間、環境、規律を守ることを重視している。

また、マングローブの植林活動や珊瑚礁を守る活動も行っている。

コミュニティでは青少年の育成に力を入れて
いただいている。このような活動を日本の皆さん
とできることをありがたく思う。どうか短い
期間ですが、よろしく願いたします。

宮本団長挨拶

B u l a

私たちは、ここフィジーから飛行機で約8時
間半、地球儀で見ると太平洋を越えて北に位置
する日本の富山というところから来ました。

私たち「オイスカ」は、世界各国で「『子供の
森』計画」を進めています。未来に豊かな自然・
森を残すことと、環境を大切にすることを理解
してもらうため、これまで世界全体で約5千の
学校と活動を行っています。

私たち富山県支部としても、この活動は18

回目になりますが、実は、私たちは2008年にもここフィジーに来て、ナラギ村の人たちと一緒に森づくり活動をしました。今回10年ぶりに再び来ることができました。

今回、初めて研修センターに来ましたが、皆さんの心からの歓迎に心から御礼申し上げます。

この素晴らしい研修センターでは、これまで大変多くの研修生が様々な農業技術を学ぶとともに、「『子どもの森』計画せ」やマングローブ植林などの活動にも参加し、地域の発展や美しいふるさとづくりなど、社会に貢献できる人材として巣立っていると聞いています。

研修生の皆さんは、これから多くのことを学び、この国や世界の中で活躍できる人となってくれるものと期待していますが、その時に研修センターでの日々を常に忘れず、国の発展に努力するとともに、環境を大切にすることも忘れないようにして欲しいと願っております。

V i n a k a V a k a i e v u

オイスカ・青年スポーツ省活動紹介

- ・北海道との交流
- ・珊瑚礁を守る活動
- ・農作物や家畜を育てそれを経済活動として

学ぶ

センター内の活動を見学



芋類が多く、葉物は少な目スーパーや市場に卸している



団長も360度隅々まで見学

平成30年7月17日（火） 9：00～

2008年植林地視察

10年後の松の成長を検証 当時500本の
フィジーパイン！という松がすくすくと



宮本団長・山本副団長で成果を検証



宮本団長高さを目測で計測 約12メートル

10:00~

ナラギ公立小学校訪問



こちらでも、セブセブの儀式



小学校校長



みなさんはじめまして。

皆様を歓迎いたします。

10年前に木々を植えていただきありがとうございます。
ございました。

10年経ってまた、訪問いただき感謝です。
いろんな取り組みからスーパーでもレジ袋が
有料となってきました。

健康促進プログラム、災害発生マニュアルも
作るようになった。

宮本団長挨拶



B u l a

私たちは、ここフィジーから飛行機で約8時間半、地球儀で見ると太平洋を越えて北に位置する日本の富山というところから来ました。

私たち「オイスカ」は、世界各国で「『子供の森』計画」を進めています。未来に豊かな自然・森を残すことと、環境を大切にすることを理解してもらうため、これまで世界全体で約5千の学校と活動を行っています。

私たち富山県支部としても、この活動は18回目になりますが、実は、私たちは2008年にもここフィジーに来て、ナラギ村の人たちと一緒に森づくり活動をしました。今回10年ぶりに再び来ることができました。

今回、初めて研修センターに来ましたが、皆さんの心からの歓迎に心から御礼申し上げます。

さて、森はきれいな水、食料など、いろいろな恵みを与えてくれる人間にとってなくてはならない存在です。

ところが、世界の多くの国々では、人々の生活や経済活動のために森の木が切り倒され、山々の深い緑がだんだんと無くなっています。

今、無くなりつつ森を皆さんの手で守り育てていかないと、私たちが住んでいる地球は、やがて青い海も緑も森も無い星になってしまうかもしれません。大変なことです。

皆さんは、これから多くのことを学びこの国

や世界の中で活躍できる人となってくれるものと期待していますが、その時に今日のことを思いおこしながら、国の発展に努力するとともに、環境を大切に作る心も忘れないようにしてほしいと願っています。

V i n a k a V a k a l e v e



13:00～コロトゴ村

マングローブ植林活動及びコミュニティとの交流



植え方の説明をコミュニティから

マングローブの植えてあるところとないところでは、砂の高さが違ってくる。

あるところでは、サンゴや魚の住処になるので説明する必要もないが、グループ全体の活動に感謝する。



約40人で1000本のマングローブを植樹



植樹完成にて記念撮影

平成30年7月18日(水) 8:30~

国立シンガトカ砂丘公園での交流・植林活動

宮本団長挨拶



私たちは昨日ビーチサイドにてマングローブを植えました。本日はこの砂丘公園にて皆さんと植林活動をいたします。この活動によって少しでも、地球環境がよくなり一人でも多くの仲間が増えることを祈るばかりです。



地元の方から砂丘公園の概要や注意事項の説明を受ける



ステイングウッドツリー
キャンドルナッツツリー
ビーチマホゴニー
パンダネス

ヴェイヴァドラ

セヴァア

全6種類 250本を植林した。

地元の児童生徒が前日より段取りをしてきて、植えやすく管理しやすく施してくれた。





交流会では、山本副団長が、皆さんの協力で良い活動ができた。10年後はまた来るけど、皆さんもいつの日か日本へ来てください。と挨拶された。

11:30～砂丘を視察



約30度の壁を往復

富山にも人工的に作り観光地化を目指すことを提言していきた。

14:00～市場視察

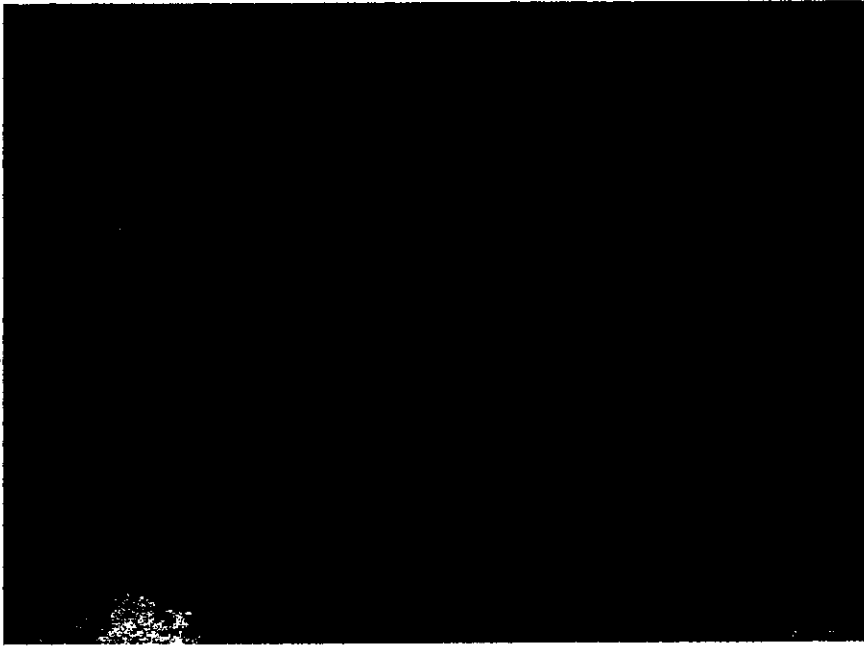


市場には葉物野菜も豊富に取り揃えられ、市民の台所として賑わっていた。

平成30年7月19日（木）10:00～

サウスシー島視察

船で島へ



富山湾における華として十分参考になるオプションである

所感

今回の視察に当たり我々オイスカ議員連盟として、素晴らしい成果を上げたと自負している。

発展途上の国において地球環境に係る問題を共有しそして行動を起こす。この二国間が恩恵問題に取り組むことは地球上にとってもとても有益なものとなる。できることなら、未来永劫的にこのような活動ができれば、議会人として富山県の環境についても、広く県民に知らしめることができると感じた6日間であった。

富山県議会オイスカ議員連盟

宮本光明

山本 徹

武田慎一

浅岡弘彦

整理番号	1153	事業概要	新聞代			
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容						
上 記 事 業 に 要 し た 経 費	格別の内容	金額(円)	備 考			
	日本農業新聞	15,738	平成30年4月～平成30年9月分			
	(合 計)	15,738				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 30 年 8 月 30 日
 決裁 平成 30 年 8 月 31 日
 処理 平成 30 年 8 月 31 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

払込金受領証

口座番号	00150-3	通帳払込 料金加入 番号
	百 十 万 千 百 十 円	
	558423	
加入者名	株式会社 日本農業新聞	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
	15738	
ご依頼人	おなまえ 宮本光明 様	
料 金	受付局日附印 30-08-27 杉原郵便局	
特殊取扱	(32126) N94160012	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印押してください。

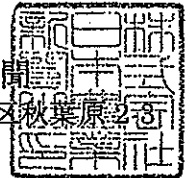
2018年8月17日

請求書

請求コード

宮本 光明 様

株式会社 日本農業新聞
〒110-8722 東京都台東区秋葉原2-31



品 名	摘 要	部 数	請求金額(税込)
日本農業新聞	2018年4月~9月分 (@2,623×6か月)	1部	¥15,738円
備 考	口座名:株式会社 日本農業新聞 取引銀行:農林中央金庫 本店 (普) 4075750 みずほ銀行 上野支店 (普) 1714221 三菱UFJ銀行 神田駅前支店 (普) 1737168		

担当部署:業務局販売管理部

*2018年1月22日より、仮事務所(東京都千代田区一番町23-3)にて営業致しております。
ご連絡は下記までお願い申し上げます。

2018年1月22日より: TEL 03-6281-5808 FAX 03-5214-0480
(2018年1月19日まで: TEL 03-5295-7407 FAX 03-3257-7128)

整理番号	1154	事業概要*	新聞代		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	公明新聞	1,887	/		
	聖教新聞	1,934	/		
	《合計》	3,821			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 8 月 30 日
 決裁 平成 30 年 8 月 31 日
 処理 平成 30 年 8 月 31 日

領収書貼付台紙 (重ならないように貼付すること。)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年8月分 領収日 月 日
領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年8月分 領収日 月 日
領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-12809(031)-1



整理番号	1155	事業概要	ガス代								
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容											
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考								
	ガス代	970	2分の1の按分 8月分								
		《合計》	970								
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)											

收受 平成 30 年 8 月 30 日
 決裁 平成 30 年 8 月 31 日
 処理 平成 30 年 8 月 31 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

宮本 光明 様

お客様コード 5-530011-32461

¥1,940 円

上記の金額正に領収致しました。

ガス代金(税込)

締切日 入金予定日 回収方法
2018- 8-20 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
0	1	1944	1944

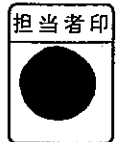
領 収 書

NO.5300116-00166-0166

平成28年 8月 27日

内 訳	1	現金	1940	円
	2	小切手		円
	3	振込		円
	4	手形		円
	5	期日	年 月 日	円
		調整	4	円

印 紙



担当者印なきものは無効です。

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

000

報告者* 宮本光明

整理番号		1416		使途項目*		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年8月2日		から	活動の概要*		砂防事業促進議員連盟 草津白根山視察			
	平成30年8月3日		まで	詳細別紙					
場所	草津白根山								
経費の内容*				金額*	経費の内容*				金額*
鉄道・バス				26,640	宿泊料				15,100
タクシー					食事代				
航空機					会費				
自家用車 @37 × km =					貸切バス代				9,600
リース車 @18 × km =				0					
駐車場									
有料道					計				51,340
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)									

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 30 年 10 月 1 日

新幹線特急券・グリーン券



軽井沢 → 富山
8月3日 (9:50発) (11:25着) C00
はくたか555号 11号車 2番C席
¥8,890 内訳: 特4,770・グ2,060・西グ2,060

30.-7.25富山駅F15 (4-タ) 50131-12

乗車券 (ゆき) (幹)



富山 → 軽井沢
經由: 富山・新幹線・軽井沢
8月2日から 8月7日まで有効 ¥***

30.-7.25 富山駅F15発行
50131-48 (4-タ) C63

乗車券 (かえり) (幹)



軽井沢 → 富山
經由: 軽井沢・新幹線・富山
8月2日から 8月7日まで有効 ¥8,860

30.-7.25 富山駅F15発行
50131-50 (4-タ) C63

新幹線特急券・グリーン券



富山 → 軽井沢
8月2日 11:19発 12:22着 [長野乗換] 12:27発 12:58着
はくたか560号 C42 あさま 616号 C51
G11号車 4番D席 G11号車 8番A席

¥8,890
内訳: 特4,770・グ2,060・西グ2,060
30.-7.25富山駅F15 (4-タ) 50131-01

JR JR西日本

快適な列車の旅へ!

サンダーバード

北陸新幹線W383

宮本 光明 様 ¥

JR西日本金沢支社

〒

新富観光サービス株式会社



富山県議会砂防事業促進協議会 様

本社 〒939-8195 富山市上野322 TEL (076) 428-5544
ハステナー 〒939-8195 富山市上野322 TEL (076) 429-8448
子ピ子店 〒930-0010 富山市稲荷元町2-11-1 TEL (076) 445-3223
魚津店 〒937-0046 魚津市上村木1-1-10 TEL (0765) 24-7110
オセルビル2階

支店番号	口座番号
3046670	XXXXXXXXXX

毎度ありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

請求実施日	利用金額	入金金額
2018/08/02 2018/08/03	690,911	

今回ご請求額
690,911

商品名・摘要	数量	単価	金額
貸切バス代	1	100,800	100,800
積込物	1	3,031	3,031
JR券/新高岡→軽井沢→東京→新高岡	3	38,760	116,280
"/富山→軽井沢→東京→富山	3	37,590	112,770
"/黒部宇奈月→軽井沢→東京→黒部宇奈月	1	33,790	33,790
"/新高岡⇄軽井沢	1	27,280	27,280
"/富山⇄軽井沢	2	26,640	53,280
"/黒部宇奈月⇄軽井沢	1	22,400	22,400
JR取扱手数料	11	540	5,940
宿泊代(1泊夕・朝食)	10	21,534	215,340
ご利用合計額			690,911

取引銀行 北陸銀行越前町支店 (普)1104610
富山第一銀行富山南ヶ支店 (当) 014442
富山信用金庫大泉支店 (当) 002586
三井住友銀行 富山支店 (普)0458570

※お支払いは 月 日までにお願い申し上げます。
尚、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

口座名 新富観光サービス株式会社

領 収 証

平成 30 年 9 月 28 日

No 079090

富山県議会砂防事業促進協議会 殿

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				76909	11			

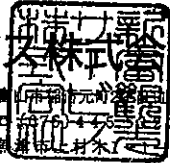


但し 県外視察代として

上記金額正に受領致しました

■新富観光バス
■海外・国内旅行
■損保代理店

新富観光サービス株式会社



本社 富山市上野322
 〒939-8195 ☎ (076) 428-5544
 アピア店 富山市神元町栄町1-1
 〒930-0010 ☎ (76) 443-23
 バスセンター 富山市上野322
 〒939-8195 ☎ (076) 429-8448
 魚津店 魚津市上村木7-10
 〒937-0046 オセルビル2階
 ☎ (0765) 24-7110

担当者印

現金	✓								
----	---	--	--	--	--	--	--	--	--

受注No 3046670

社印及び取扱者印なきもの又は金額訂正は無効です

3×50×300

富山県議会砂防事業促進議員連盟
草津白根山等視察経費(平成30年8月2日～3日)

参加者	会派	交通費 (往復新幹線代)			交通費 (貸切バス代)		宿泊費 (1泊夕・朝食)		合計	
		発着地	政務活動費	議連負担額	政務活動費	議連負担額	政務活動費	議連負担額	政務活動費	議連負担額
中川 忠昭	自民	富山	37,590	540	9,600	290	15,100	6,434	62,290	7,264
稗苗 清吉	自民	黒部宇奈月	22,400	540	9,600	290	15,100	6,434	47,100	7,264
山辺 美嗣	自民	新高岡	38,760	540	9,600	290	15,100	6,434	63,460	7,264
宮本 光明	自民	富山	26,640	540	9,600	290	15,100	6,434	51,340	7,264
山本 徹	自民	新高岡	27,280	540	4,800	131			32,080	671
横山 栄	自民	黒部宇奈月	33,790	540	9,600	290	15,100	6,434	58,490	7,264
井上 学	自民	富山	26,640	540	9,600	290	15,100	6,434	51,340	7,264
山崎 宗良	自民	富山	37,590	540	9,600	290	15,100	6,434	62,290	7,264
川島 国	自民	新高岡	38,760	540	9,600	290	15,100	6,434	63,460	7,264
小計			289,450	4,860	81,600	2,451	120,800	51,472	491,850	58,783
			294,310		84,051		172,272		550,633	
吉田 勉	公明	富山	37,590	540	9,600	290	15,100	6,434	62,290	7,264
島村 進	社民	新高岡	38,760	540	9,600	290	15,100	6,434	63,460	7,264
小計			76,350	1,080	19,200	580	30,200	12,868	125,750	14,528
			77,430		19,780		43,068		140,278	
合計			365,800	5,940	100,800	3,031	151,000	64,340	617,600	73,311
			371,740		103,831		215,340		690,911	

平成 30 年度 富山県議会砂防事業促進議員連盟 現地視察

日 程：平成 30 年 8 月 2 日(木)～8 月 3 日(金) 1泊2日

視察先等：草津白根山(現地視察) 及び 勉強会(東京・都道府県会館)

概略行程：8/2(木) 富山-(新幹線)→ 軽井沢-(バス)→ 浅間山・草津白根山【現地視察】
-(バス)→ 宿泊地 (草津温泉)

8/3(金) 宿泊地 -(バス)→ 軽井沢 -(新幹線)→ 東京・都道府県会館【砂防勉強会】

視察内容 1) 浅間山火山噴火緊急減災対策砂防事業及び今年 1 月の草津白根山*の噴火対応
(説明者：国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所)
※草津白根山は立入禁止のため、遠景での現地視察または屋内での説明を予定。

2) 砂防勉強会は、国土交通省砂防部から最近の話題提供と意見交換
会場は、都道府県会館404会議室

視察行程

8/2(木) 11:19 富山発 はくたか 560 号 (11:10 新高岡発、11:32 黒部宇奈月発)

12:24 長野着 <乗り換え> → 12:27 長野発 あさま 616 号

12:59 軽井沢着 <バス移動> → 13:45 浅間山【現地視察 1:30】

※浅間山の現地視察箇所

- ・①片蓋川第二砂防堰堤
- ・②浅間山火山博物館

<http://www.asamaen.tsumagoi.gunma.jp/kazan.html>

15:15 バス移動 → 16:15 草津白根山【現地視察 0:30】

※草津白根山の現地視察箇所

- ・③山麓駅(白根火山ロープウェイの山麓駅付近)

16:45 バス移動 → 16:55 草津温泉【宿泊】

ホテル櫻井

群馬県吾妻郡草津町 465-4

0279-88-1111

8/3(金) 8:00 宿泊地 発 <バス移動> → 9:10 軽井沢駅着

9:30 軽井沢駅 発 はくたか 554 号 10:36 東京駅 着

11:15 都道府県会館【砂防勉強会】

(国土交通省砂防部 林事業調整官 30 分、意見交換 30 分)

11:45 昼食(意見交換と併せて)

12:15 終了(解散)

13:24 東京駅発 はくたか 565 号

(15:45 黒部宇奈月温泉着 15:57 富山駅着 16:07 新高岡着)

富山県砂防議員連盟 県外視察(草津白根山等) 経費見込み

視察期間 8月2日(木)~3日(金)

参加人数 議員 15名 (見込み)
 土木部 3名 (見込み)
 計 18名

	総額		議連負担	参加者負担	
	総額	一人当たり		負担総額	一人当たり
JR(新幹線)	議員(グリーン)	580,050	0	580,050	38,670
	職員(普通)	84,810	0	84,810	-
バス借上げ	140,400	9,000	0	140,400	7,800
宿泊費(1泊2食)	162,000	20,000	103,500	256,500	15,100
食事代(旅館飲料代、2日目屋食等)	108,000	6,000	108,000	0	0
会議室代	36,000	2,000	0	36,000	2,400
お土産代	10,800	600	10,800	0	0
計	1,122,060	議 員 76,270 職 員 65,870	222,300	1,097,760	63,970
					38,270

平成 30 年 9 月 28 日

富山県議会 砂防事業促進議員連盟 現地視察報告

【全行程】平成 30 年 8 月 2, 3 日

洞谷・たから流路工・地獄平砂防堰堤～奥飛騨砂防塾～鍋平ヘリポート～新穂高溪流保全工
～しのぶ砂防堰堤～平湯大滝～白谷砂防堰堤群～神岡鉱山駅。

【参加者】中川会長、稗苗副会長、山辺理事、宮本理事、山本事務局長、横山議員、吉田議員、
井上議員、山崎議員、川島議員、島村議員、山崎防災・危機管理課長、土木部（森田砂防課
長、森田主幹、高木主任）、石井首都圏本部主管。

計 15 名

【報告】○浅間山現地視察（片蓋川砂防堰堤）8 月 2 日（木）13:50～14:15

平成 29 年 5 月 21 日に着工式を開催した片蓋川砂防堰堤を視察し、第 2 砂防堰堤（344m、
堤高 14.5m）では、左岸袖部が完成し、本堤中央部及び右岸袖部の施工を実施中です。左岸袖
部では、現地から発生した土を活用した INSEM 工法により、国立公園内であることから、堰
堤の表面は自然の植生となるよう施行している。環境に配慮しながらも、しっかりとした堰
堤整備に技術の粋を感じた。

○浅間山火山博物館 8 月 2 日（木）14:20～15:20

昭和 42 年にオープンし、平成 5 年に博物館を新設して展示内容も最先端の技術を取り入れ
て一新しました。火山の仕組みをわかりやすく解説し、日本と世界の火山の分布図や噴火
のタイプを理解することが出来ました。

○草津白根山現地視察 8 月 2 日（木）16:15～16:40

平成 30 年 1 月 23 日に噴火した元白根山の現状視察。現在は、噴火警戒レベル 2（火口か
ら 1 km 以内、立ち入り禁止）で立ち入り規制が掛かっている。県道は、山麓駅から奥へは
通行規制がされている。空中写真から降灰範囲を調査し、多くの火山灰が堆積しているこ
とが確認されているため、流末に水位計や濁度計及びカメラを設置して火山灰の移動状況
をモニタリングしているとのこと。白根火山ロープウェイは、今回の噴火に伴い、再開す
ることなく廃止としている。

○砂防勉強会 8月3日(金) 11:15~12:15

対応者: 林事業調整官

平成30年7月豪雨では死者200名を超える被害を生じており、平成最大となっている。そのうち土砂災害に関するものは119名。最近10年の平均土砂災害発生件数は、年平均1,106件、今回7月豪雨だけで1,518件と、年間で起こる災害数を超えている。豪雨の特徴は、広範囲かつ長時間の降雨であり、広域的な災害に繋がったものである。交通ネットワークに被害が生じ、物流への影響も多大であった。

<11:45~12:15…意見交換会>

山辺議員) 居住可能な場所が少ない広島では谷地形の危険なところでも住まざるを得ない状況があり、今回の災害を見て愕然とした。

調整官) 広島では原爆もあって、中心部に居住させないまちづくり(都市計画)が進められ、山側に住宅が拡大していった。開発を規制するということもあるかもしれないが、居住の自由もあるので簡単ではない。

川島議員) 逃げればよいのか、周知はどうすればよいのかなど、国として推奨する方法はあるのか?

中川議員) 避難指示等があっても住民は逃げないという状況がある。テレビなどマスコミの対応にも問題があると思われる。

調整官) 今は情報が多すぎてあふれている時代である。テレビがどのような情報を流していたのかというところまでは整理が進んでいない。その他、正常性のバイアスなどもあったと言われており、避難指示が出ていても大丈夫と判断している住民がいる。一方で、逃げた人は区長さんが熱意を持って直接伝えていたというような意見もある。

山崎議員) レッドゾーンに住まわせないなど、私権に制限はかけられないのか?

調整官) 現在は土砂災害防止法に基づくレッドゾーンとイエローゾーンにて統制とまで言えないが、一定の制限を設けている

横山議員) 避難指示といっても、行政が避難をお勧めしている程度の感じである。命令という言い方がよいのでは?

山辺議員) 命令にしても、逃げない人は逃げないから難しい。

土砂災害を防止する際に、地下水を下げるのと堰堤をつくるのはどっちが効率的なのか?

調整官) 広範囲で土砂を止めるのであれば、コンクリート製の堰堤の方が効率的であると考えられる。

山辺議員) ハザードマップが注意喚起をしているのに、危ないところへ家を作っちゃう人がいる。規制が必要

川島議員) ダムが決壊したラオスの事件があったが、国によってダム技術は違うのか?

調整官) 国によって異なると思われるが、日本が一番しっかりと技術を持っている。

中川議員) 民間企業の技術力もある。日本では良いものを作ろうという意識がある

横山議員) 今回の豪雨では想定の6倍の降雨があったと聞いている。こういう場合はどうすればよいのか

調整官) 施設の効果は限定的である。ダム規則のただし書き操作のことを知らない人も多い。これらのことを住民に説明し、知ってもらい、避難することが重要

以上



88



88

整理番号	1441	事業概要	新聞代
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	日刊 しんぶん赤旗	3,497	
	しんぶん赤旗 日曜版	823	
	日刊紙 郵送料	1,410	
	《合計》	5,730 /	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

宮本 光明		日本共産党発行の しんぶん赤旗	
		領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	5,730 円
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497	2018 年 8 月分 上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12 日本共産党富山地区委員会 TEL076-441-3001
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823	
日刊紙郵送料	1	1,410	
		領収日	署名

18.8.30

收受 平成 30 年 10 月 1 日
 決裁 平成 30 年 10 月 4 日
 処理 平成 30 年 10 月 4 日

整理番号	1442	事業概要*	新聞代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	9月分		

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	/
	「しんぶん赤旗」日曜版	823	/
	日刊紙郵送料	1,410	/
	読売新聞	3,093	/
	富山新聞	3,072	/
	北日本新聞	3,072	/
	日本経済新聞	4,000	/
	公明新聞	1,887	/
	聖教新聞	1,934	/
《合計》*	22,788	/	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

<p>宮本 光明</p>		<p>日本共産党発行の しんぶん赤旗 領収書</p>	
新聞・雑誌名	部数	金額	5,730 円
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497	2018 年 9 月分 上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12 日本共産党富山地区委員会 Tel.076-441-3001
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823	
日刊紙郵送料	1	1,410	
		領収日 / 投者	

收受 平成 30 年 10 月 1 日
 決裁 平成 30 年 10 月 4 日
 処理 平成 30 年 10 月 4 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)



読売新聞 領収書

区域003-B 全戸0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

30年 9月分

銘柄	部数	金額	
1 読売新聞朝刊	1	3,093	◇左記の通り領収しました
2			
3			
合計		3,093円	領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609
YC大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証

18年 09月分 18年9月25日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

2018年9月分 領収証 発証No.00003144-201809-1

宮本 光明 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

大杉3387
合計金額
¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当社が所定において適切な管理し、所定の目的以外に第三者へ提供することはありません。

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391
前坂 三枝子
北日本新聞



領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年9月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年9月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-12809(031)



整理番号	1443	事業概要*	水道代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
			05_会議費 10_人件費
内容			
上記事業費に用いた経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	水道料	3,979	2分の1の按分
	(合計)	3,979	

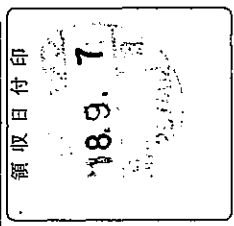
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を数し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成30年度富山市水道料金等納入通知書兼領収書

お客様番号 [REDACTED] 使用/納入者 宮本光明後援会事務所 様 発行日 平成30年9月3日 納期限 平成30年9月18日 給水装置場所 富山市八尾町大杉 3387

使用期間	平成30. 6. 5 ~ 平成30. 8. 3
口径	13 mm
用途	営業用
上水道使用水量	31 m ³
下水道使用水量	31 m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 日 日 日 日 月 月 月 月 日 日 日 日 日 日

平成30年 8月請求分	
水道料金	3,466 円
内消費税	256 円
下水道使用料	4,492 円
内消費税	332 円
し尿くみ取り手数料	0 円
内消費税	0 円
合計金額	7,958 円
内消費税	588 円



領収日付印
お問合せ窓口は裏面に記載しております。
* 領収日付印の押印によって効力が生じます。

富山市上下水道局
出納・取納取扱金庫機関
及びコンビニでは取入印紙不要
富山市上下水道局 納付代行会社
(株)電算システム (お客様さま控)

收受 平成 30 年 10 月 1 日
決裁 平成 30 年 10 月 4 日
処理 平成 30 年 10 月 4 日

整理番号	1444	事業概要*	電気代
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気料	8,352	2分の1の按分 8月分
	《合計》*	8,352	

《領収書貼付》

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
平成 年 月 分	30	8	金額	16705	円
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会			消費税等相当額(再掲) 円	1237
お支払期日	9月20日			精算額(再掲) 円	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	16705	1237
合計	16705	1237

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を領収いたしました。

平成30年9月7日 印

5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

(付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 平成30年10月1日
 決裁 平成30年10月4日
 処理 平成30年10月4日

整理番号	1445	事業概要*	ガス代
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	ガス代	1,005	2分の1の按分 9月分
	《合計》	1,005	

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領 収 書

NO.5300116-00158-0158

130年9月26日

宮本 光明 様

お客様コード 5-530011-32461

7,2011 円

上記の金額正に領収致しました。

内 訳	1 現金	2011	円
	2 小切手		円
	3 振込		円
	4 手形		円
	5 期日	年 月 日	
	相殺		円
	調整		円



担当者印なきものは無効です。

000

締切日 2018-9-20 入金予定日 回収方法 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
	0	1 2011	2011

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

收受 平成30年10月1日
 決裁 平成30年10月4日
 処理 平成30年10月4日

整理番号	1446	事業概要*	電話代
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電話代	2,514	2分の1の按分 9月請求分
	《合計》*	2,514	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を電話料金等払込受領証に貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
宮本光明後援会 様

お客様番号
[REDACTED]

2018年 9月ご請求分

金額(円)
¥5,028-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領取日附印
18.9.16

取入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

ATMまたはゆうちょ銀行郵便局でお支払の場合は、左側を切り取り、上記以外のお支払の場合は、印紙を貼付してください。

收受 平成 30 年 10 月 1 日
 決裁 平成 30 年 10 月 4 日
 処理 平成 30 年 10 月 4 日

整理番号	1447	事業概要*	賃金
使途項目*	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	8月賃金	11,400	
	《合計》*	11,400	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

★ 11,400.-
但 8月賃金
30年8月31日 上記正に領収いたしました。

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コク白 ウケ-1097

收受 平成 30 年 10 月 1 日
 決裁 平成 30 年 10 月 4 日
 処理 平成 30 年 10 月 4 日

勤 務 実 績 表

平成30年8月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	17	金		
2	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	18	土		
3	金	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25	19	日		
4	土			20	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
5	日			21	火	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25
6	月			22	水	9 : 00 ~ 11 : 15	2.25
7	火	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25	23	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
8	水			24	金	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25
9	木			25	土		
10	金	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25	26	日		
11	土			27	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
12	日			28	火	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25
13	月			29	水		
14	火			30	木		
15	水			31	金	9 : 00 ~ 10 : 15	1.25
16	木						
		小 計	10.75			小 計	17.75
						合 計	28.5

月額 22,800円

負担割合

(5 割) 11,400 円

(5 割) 11,400 円

整理番号	1552	事業概要*	写真代
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費 08_事務所費
		05_会議費	09_事務費 10_人件費
内容	議会撮影写真		
上記事業に用いた費用	経費の内容*	金額(円)*	備考
	写真	12,960	
	《合計》	12,960	

《領収書貼付

領 収 証

No.

平成30年9月20日

紙に整理すること。)

宮本 光明 様

¥ 12,960

但 議会報告用写真

上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額(%)	

しらね写真 オト
富山市豊田本町2-16-35
〒931-8512 TEL FAX 076-438-9326

收受 平成 30 年 10 月 17 日
決裁 平成 30 年 10 月 18 日
処理 平成 30 年 10 月 18 日



001.jpg



002.jpg



003.jpg



004.jpg



005.jpg



006.jpg



007.jpg



008.jpg



009.jpg



010.jpg



011.jpg



012.jpg



013.jpg



014.jpg



015.jpg



016.jpg



017.jpg



018.jpg



019.jpg



020.jpg



021.jpg



022.jpg



023.jpg



024.jpg



025.jpg



026.jpg



027.jpg



028.jpg



029.jpg



030.jpg



031.jpg



032.jpg



033.jpg



034.jpg



035.jpg



036.jpg



037.jpg



038.jpg



039.jpg



040.jpg



041.jpg



042.jpg



043.jpg



044.jpg



045.jpg



046.jpg



047.jpg



048.jpg



076.jpg



080.jpg



084.jpg



088.jpg



075.jpg



079.jpg



083.jpg



087.jpg



074.jpg



078.jpg



082.jpg



086.jpg



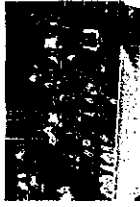
073.jpg



077.jpg



081.jpg



085.jpg



052.jpg



056.jpg



060.jpg



064.jpg



068.jpg



072.jpg



051.jpg



055.jpg



059.jpg



063.jpg



067.jpg



071.jpg



050.jpg



054.jpg



058.jpg



062.jpg



066.jpg



070.jpg



049.jpg



053.jpg



057.jpg



061.jpg



065.jpg



069.jpg

整理番号	1553	事業概要*	事務所賃借料		
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備 考		
	9月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合 計》*	25,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 10 月 17 日
 決裁 平成 30 年 10 月 18 日
 処理 平成 30 年 10 月 18 日

整理番号	1554	事業概要*	電気代
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	コ		

経費の内容*	金額(円)*	備考
電気料	6,052	2分の1の按分 9月分 /
《合計》*	6,052	

《領収書貼付

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人 北陸電力株式会社

平成 30 年 9 月 分 金額 12104 円

振込人 (ご契約名) 宮本光明後援会 消費税等相当額(再掲) 896 円

お支払期日 10月19日 精算額(再掲) 円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲)(円)
211	12104	896
合計	12104	896

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を領収いたしました。

領収済
額一収一日一附一印
30,10,-1

あおはる協賛
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 平成 30 年 10 月 17 日
 決裁 平成 30 年 10 月 18 日
 処理 平成 30 年 10 月 18 日

整理番号	1555	事業概要*	賃金
使途項目*	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	9月賃金	15,000	
	《合計》*	15,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

★ 15,000 -
但 9月賃金
30年9月28日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

収 入
印 紙

コグヨ ウケ-1097

收受 平成 30 年 10 月 17 日
決裁 平成 30 年 10 月 18 日
処理 平成 30 年 10 月 18 日

勤 務 実 績 表

平成30年9月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	土			17	月		
2	日			18	火		
3	月			19	水		
4	火			20	木	9 : 00 ~ 14 : 30	5.5
5	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	21	金	15 : 00 ~ 16 : 30	1.5
6	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	22	土		
7	金			23	日	7 : 00 ~ 12 : 30	5.5
8	土			24	月		
9	日			25	火		
10	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	26	水	9 : 00 ~ 14 : 30	5.5
11	火			27	木	9 : 00 ~ 14 : 30	5.5
12	水			28	金		
13	木			29	土		
14	金			30	日		
15	土						
16	日						
		小 計	14			小 計	23.5
						合 計	37.5

月額 30,000円

負担割合

(5 割) 15,000 円

(5 割) 15,000 円

雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明（以下、「甲」と言う。）と [REDACTED]（以下「乙」と言う。）
とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

(1)：雇用期間：平成 30 年 9 月 6 日から平成 30 年 9 月 30 日までとする。

(2)：就業場所：富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所

(3)：職務内容：宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。

(4)：就業時間：原則、午前 9 時から午後 5 時までとし、この間 1 時間の休憩を与える。

(5)：休 日：原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。

(6)：賃 金：(時給) 800 円 (ただし 100 円以下は切捨)

(7)：そ の 他：本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成 30 年 9 月 1 日

甲 所在地 富山市八尾町大杉 3387

氏 名 宮本光明



乙 現住所 [REDACTED]

氏 名 [REDACTED]



整理番号*	1556	事業概要*	賃金
使途項目*	10_人件費	01_調査研究費	02_研修費
		06_資料作成費	07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		08_事務所費	09_事務費
			05_会議費
			10_人件費
内容			

上記事業に支出した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	9月賃金	16,400	
	《合計》*	16,400	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明様 No. _____

★ 16,400-

但 9月賃金

30年10月4日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1087

收受 平成 30 年 10 月 17 日
決裁 平成 30 年 10 月 18 日
処理 平成 30 年 10 月 18 日

勤 務 実 績 表

平成30年9月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	土			17	月		
2	日			18	火	14:00 ~ 17:00	3
3	月			19	水	14:00 ~ 17:00	3
4	火			20	木	14:00 ~ 16:00	2
5	水			21	金		
6	木	12:00 ~ 14:00	2	22	土		
7	金	13:00 ~ 16:00	3	23	日		
8	土			24	月		
9	日			25	火	14:00 ~ 17:00	3
10	月	11:00 ~ 16:30	4.5	26	水	14:30 ~ 17:00	2.5
11	火			27	木	15:00 ~ 17:00	2
12	水	8:00 ~ 16:30	8.5	28	金	14:00 ~ 17:00	3
13	木	10:30 ~ 12:00	1.5	29	土		
14	金	14:00 ~ 17:00	3	30	日		
15	土						
16	日						
		小 計	22.5			小 計	18.5
						合 計	41

月額 32,800円

負担割合

(5 割) 16,400 円

(5 割) 16,400 円

報告者* 宮本光明

1564		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成30年8月5日 から		日中友好富山県地方議員連盟 訪中			
平成30年8月8日 まで		詳細別紙			
大連・瀋陽					
経費の名称		金額		経費の内訳	
鉄道・バス		51,578		宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機		126,020		会費	
自家用車 @37 × km =				通訳・ガイド代	
リース車 @18 × km =		0			
駐車場					
有料道				計	
				235,098	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 30 年 10 月 19 日

日中友好富山県地方議員連盟 訪中

月 日 平成30年8月5日(日)～8月8日(水)

参加者 米原 鹿熊 宮本 武田 浅岡 永森 井上議員 (7名)

項目	内容	単価	数	小計
航空券代	富山⇒羽田・成田⇒大連⇒富山	116,000	6	696,000
空港税等	富山⇒羽田・成田⇒大連	87,000	1	87,000
	空港保険料	900	6	5,400
	空港税 (成田2,610、中国1,510)	4,120	6	24,720
	燃油サーチャージ	5,000	6	30,000
	航空保険料	450	1	450
	空港税 (成田2,610)	2,610	1	2,610
	燃油サーチャージ	2,500	1	2,500
交通費	空港間バス 羽田空港⇒成田空港 貸切バス	95,040	1	95,040
	現地バス 現地専用バス 4日間貸切	196,000	1	196,000
	高速バス 大連～瀋陽 往復	9,000	6	54,000
	大連～瀋陽 片道	4,500	1	4,500
宿泊代	大連 フラマホテル(個室) 2泊2朝食	13,000	6	156,000
	大連 フラマホテル(個室) 1泊1朝食	13,000	1	13,000
	瀋陽 今旅酒店 (個室) 1泊1朝食	11,000	7	77,000
食事代	8/5 大連:富山ファン倶楽部 宴会	7,000	7	49,000
	8/5 大連:富山ファン倶楽部 宴会 (陳志峰)	7,000	1	7,000
	8/7 大連:夕食	5,700	6	34,200
	8/7 大連:講師 夕食招待	5,700	1	5,700
通訳ガイド代	4日間同行	110,000	1	110,000
その他	Wi-Fi通信料 返却手数料	8,696	1	8,696
	FAX 通信料	860	1	860
				1,659,676

6名	
政務活動費	個人負担
116,000	
900	
4,120	
5,000	
	450
	2,610
	2,500
13,578	
29,000	
9,000	
	4,500
26,000	
11,000	
2,000	5,000
	1,000
2,000	3,700
	950
16,500	
	1,366
235,098	12,016
247,114	

武田議員	
政務活動費	個人負担
87,000	
	450
	2,610
	2,500
13,572	
22,000	
4,500	
13,000	
11,000	
2,000	5,000
	1,000
11,000	
169,632	7,360
176,992	

※ 宿泊費は、1泊 15,500円 を上限とする

領 収 証

No. 22027

日中友好富山県地方議員連盟 殿

30年 10月 19日

¥ 1,859,676 -

(税込)

但し自中友好及び関係諸団体の周年記念祝中国社登として

上記の金額正に領収致しました



ニッポンホテル
 本社 富山県奥津町 (ホルファードとやま)
TEL (076) 431-2011 FAX (076) 431-2735
 ファブーレ店 高岡大和店
 名古屋支店 金沢営業所



【領収証内訳】

- ① 米原、鹿熊、宮本、浅岡、永森、井上議員 (6名)
1人あたり、247,114円
- ② 武田議員
176,992円

日中友好富山県地方議員連盟 様

富山市奥田新町8番1号ホルファートとやま
株式会社ニュージャパントラベル
TEL(076)441-2000 FAX(076)431-2735

請 求 書

日中平和友好条約締結40周年記念訪中団に係った費用を下記にご請求いたします。

- 1、期 日 平成30年8月5日(日)～8月8日(水)
- 2、方 面 中国(大連、瀋陽)
- 3、人 員 7名様(米原、鹿熊、宮本、武田、浅岡、永森、井上 様)

ご請求金額 金1,659,676円

項 目	実 績 額 (円)		小 計	
1、航空券代	6名様 富山⇒羽田・成田⇒大連⇒富山 武田様 富山⇒羽田・成田⇒大連	@116,000 × 6名 @87,000 × 1名	696,000 87,000	783,000円
2、空港税等	航空保険料 空港税 (成田2,610、中国1,510) 燃油サーチャージ 【武田 様】 航空保険料 空港税 (成田2,610) 燃油サーチャージ	@900 × 6名 @4,120 × 6名 @5,000 × 6名 @450 × 1名 @2,610 × 1名 @2,500 × 1名	5,400 24,720 30,000 450 2,610 2,500	65,680円
3、交通費	空港間バス 羽田空港⇒成田空港 貸切バス 現地バス 現地専用バス 4日間貸切 高速鉄道 大連～瀋陽 往復 大連～瀋陽 片道 (武田 様)	@95,040 × 1台 @196,000 × 1台 @9,000 × 6名 @4,500 × 1名	95,040 196,000 54,000 4,500	349,540円
4、宿泊代	大連:フラマホテル東館 (6名様・個室利用) 大連:フラマホテル東館 (武田様・個室利用) 瀋陽:今旅酒店 (7名様・個室利用)	@13,000 × 2泊 × 6名 @13,000 × 1泊 × 1名 @11,000 × 1泊 × 7名	156,000 13,000 77,000	246,000円
5、食事代 ※朝食はホテル代に含む	8/5 大連: 富山ファン倶楽部 宴会 8/5 大連: 富山ファン倶楽部 宴会(陳志峰 様) 8/7 大連: 夕食 8/7 大連: 講師 夕食招待	@7,000 × 7名 @7,000 × 1名 @5,700 × 6名 @5,700 × 1名	49,000 7,000 34,200 5,700	95,900円
6、通訳ガイド代	4日間 同行	@110,000 × 1名	110,000	110,000円
7、その他	Wi-Fi 通信料、返却手数料 FAX 通信料	@8,696 × 1式 @860 × 1式	8,696 860	9,556円
総合計				1,659,676円

誠に勝手ながら平成30年10月5日迄に、ご入金いただきますようお願いいたします。尚、銀行振り込みの場合は下記までお願いします。

銀行名 : 北陸銀行奥田支店
口座番号: 当座 4038850
口座名 : (株)ニュージャパントラベル

日中平和友好条約締結 40 周年記念
日中友好富山県地方議員連盟訪中団

概 要 報 告 書

平成 30 年 8 月 5 日（日）～ 8 日（水）

日中友好富山県地方議員連盟

顧 問	米原 蕃
会 長	鹿熊正一
副会長	宮本光明
監 事	武田慎一
理 事	浅岡弘彦
会 員	永森直人
会 員	井上 学

日中友好富山県地方議員連盟
日中平和友好条約締結40周年 訪中日程(案)

大連・瀋陽 4日間

月・日	現地名称	交通機関	現地時間	現地内容	宿泊先
8/5 (日)	富山空港		6:20	富山空港集合(全日空カウンター前)	富麗華酒店(東館) 大連市中山区 人民路60号 0411-8263-0888
	富山空港 羽田空港	航空機	7:10 8:15	全日空312便にて羽田へ 到着。成田空港へ移動	
	成田空港		12:15	結団式(友好代表団、経済訪問団と合同)	
	成田空港 大連空港	航空機	13:25 15:35	中国南方航空630便にて大連へ 到着	
	大連市内	専用車	19:30-21:00	◆富山ファン倶楽部大連分会 【大連 泊】	
8/6 (月)	大連市内		8:00 10:30-11:00 11:00-13:00	◆大連市長との懇談(大連フラマホテル) ◆中国南方航空大連分公司との懇談(大連フラマホテル) ◆富山-大連便就航20周年記念式 -観光説明会 ※昼食付き(同ホテル)	今旅酒店 瀋陽市和平区 中華路68号 024-2341-2288
	大連駅 瀋陽駅	列車	13:52 15:52	高速鉄道(G8053)にて瀋陽へ 到着	
	瀋陽市内	専用車	18:00-20:30	◆遼寧省政府表敬訪問、歓迎夕食会 (時間調整中) 【瀋陽 泊】	
8/7 (火)	瀋陽市内	専用車	9:00 11:30	◆何氏眼科病院視察(交流協定調印式) ◆遼寧省人民代表大会表敬訪問・昼食会	高野議長合流
	瀋陽駅 大連駅	列車	14:37 16:22	高速鉄道(G8056)にて大連へ 到着	富麗華酒店(東館) 大連市中山区 人民路60号 0411-8263-0888
	大連市内	専用車	夕刻	◆大連富麗華国際旅行社代表と意見交換 【大連 泊】	
8/8 (水)	大連空港 富山空港	航空機	7:40 10:55	ホテルチェックアウト後、空港へ 中国南方航空613便にて富山へ 到着	

【現地旅行社】

■大連富麗華国際旅行社

住所:大連市中山区港湾街20号 名仕財富中心A座1410室
0411-8282-7171

■現地通訳ガイド名

氏名: [REDACTED]

携帯: [REDACTED]

【備考】

・武田議員:8/7離団 15時瀋陽発北京行き飛行機。14時までには瀋陽桃仙国際空港へ

何氏眼科—真正会富山病院 友好提携病院調印式及び病院視察

日時：平成30年8月7日（火）9：00～10：30

場所：遼寧省何氏眼科病院

富山県側：高野議長、米原顧問、鹿熊会長、宮本副団長、武田監事、浅岡理事、永森議員、井上議員、ほか

在瀋陽日本国総領事館首席領事 泉正史

真正会富山病院 院長 [REDACTED]

// 眼科センター主任 [REDACTED] ほか

遼寧省側：遼寧省外事事務所副主任 呉世坤

何氏眼科集団取締役 [REDACTED]

遼寧何氏医学院院長 [REDACTED]

何氏眼科集団副社長 [REDACTED] ほか

[REDACTED] 副社長

- ・ようこそ何氏眼科病院へ。何氏眼科は日本の多くの病院と連携している。
- ・23年間、国内医療の発展、技術の向上、人材育成に取り組んできた。
- ・この度の真正会富山病院との連携を嬉しく思う。

呉副主任

- ・何氏眼科病院は、社会的責任を第一義として、医学、教育、研究の拠点として、中国の発展に寄与してきた。
- ・国家の命題として、眼科の人材育成機関として大きな役割を果たしてきた。
- ・9つの委員会により、眼科医療プロジェクトを担っている。
- ・目の健康に積極的に取り組んでおり、国家的な意義がある。
- ・遼寧省と富山県の連携にも少なからず貢献している。
- ・遼寧省は中国東北地方の発展のリーダーである。
- ・今回の友好提携が富山県と遼寧省、日本と中国の友好関係発展に繋がることを期待している。

高野議長

- ・本日の友好提携、お祝いを申し上げます。
- ・今年は日中友好40周年、来年は富山県と遼寧省友好35周年、また今年は大連富山便就航20周年の年。遼寧省と富山県はますます交流発展している。
- ・何氏眼科病院と真正会富山病院との連携は、大いに意義があり、今後の両県省の発展に期待している。

[REDACTED]
・真正会富山病院の眼科は、最先端の機器を導入し、日本でもトップレベルの技術を誇っている。

・中国でトップレベルを誇る何氏眼科病院と友好提携できることをうれしく思

- ・富山県との幅広い交流においてすばらしい成果を収めている。
- ・富山ファン倶楽部の会員数が 380 名以上となっている。
- ・富山ファン倶楽部が将来富山県と遼寧省との友好交流の架け橋になることを期待している。

○劉舫大連市人民政府外事弁公室副主任

- ・20 年前に「富山—大連便」の初便で富山県を訪れた。
- ・大連市は遼寧省と富山県の最前線であり、Win-Win の構築のためには今後とも積極的な交流が大切である。

○高野富山県議会議長（乾杯）

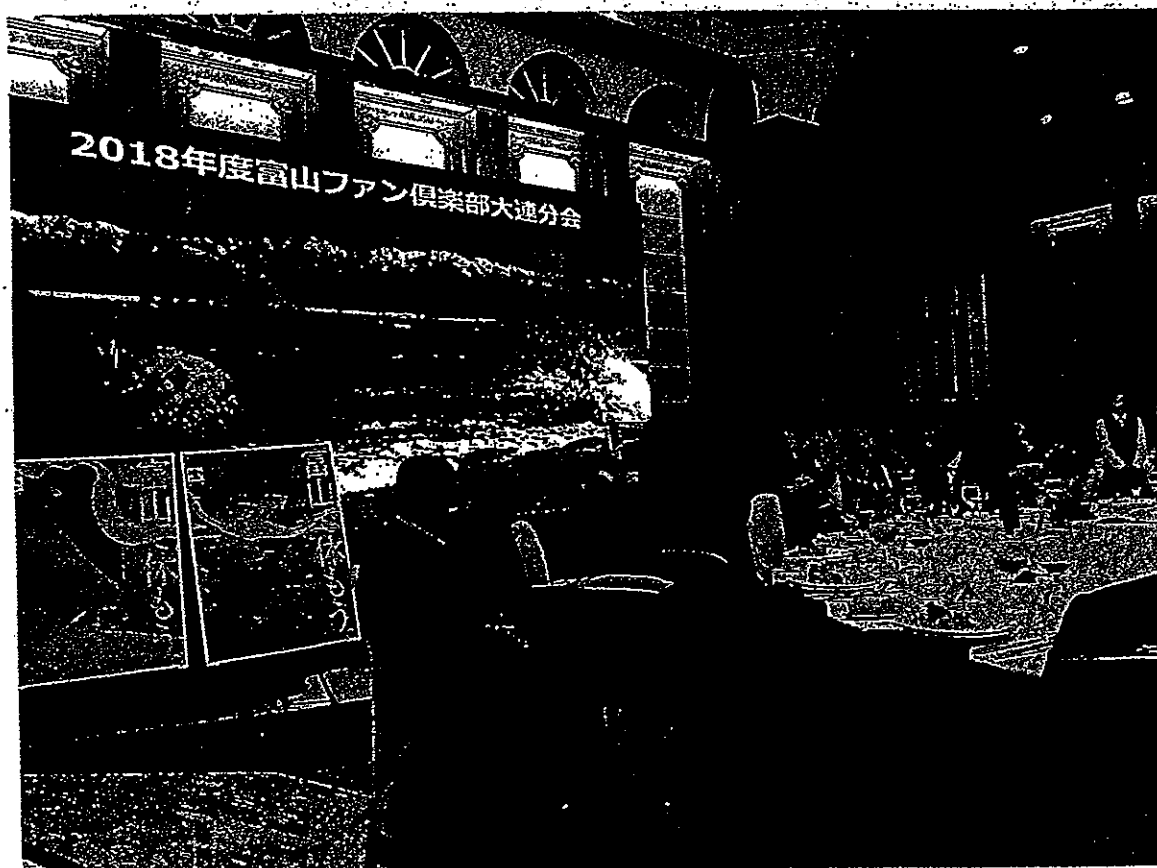
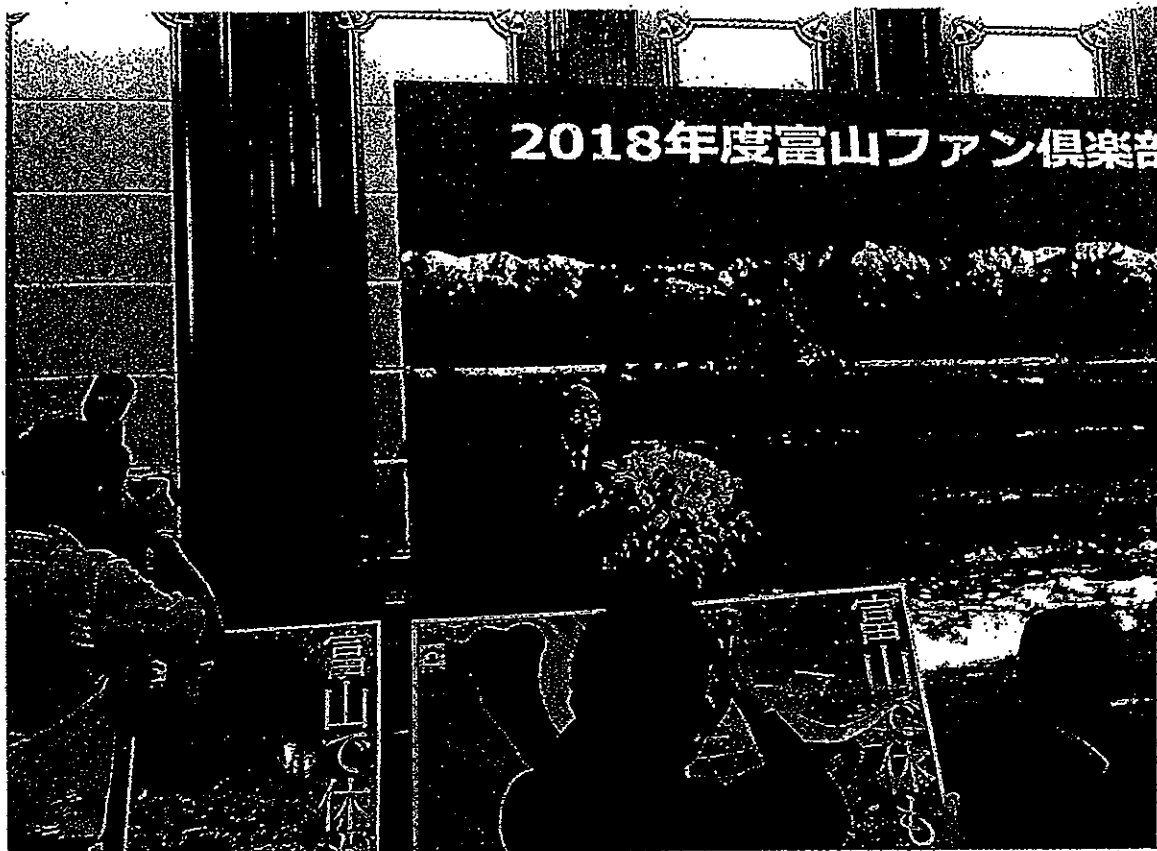
- ・ファン倶楽部の方々に歓迎いただいた。感謝する
- ・これからも富山ファン倶楽部会員の方と手を取り合って協力していこう。

○丸山在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所長（乾杯）

- ・日中友好のためには地方間交流が極めて大事である。
- ・富山県が 2004 年に大連事務所を設置し経済交流を積極的に進めてきたことに敬意を表す。

○鹿熊日中友好富山県地方議員連盟訪中団長（閉会挨拶）

- ・来年に遼寧省人民代表大会との友好協定 15 周年を迎える。
- ・地方議員間の交流に努めるとともに、富山県と遼寧省との友好交流が促進されるように、しっかりサポートしていきたい。





大連市政府との懇談・朝食会

日 時：平成 30 年 8 月 6 日（月）（懇談） 8:00～8:30、
（朝食会） 8:30～9:00

場 所：大連フラマホテル 2F 天波府

富山県側：議員訪問団（鹿熊会長含め 7 名）友好代表団（石井知事、高野議長含め
12 名）

相手方：譚成旭（たんせいきょく）市長、郝明（かくめい）副市長含め 4 名

【内 容】

○譚成旭市長

- ・富山県の友好代表団及び日中友好議連訪中団を歓迎するとともに、今回「富山—大連便」が就航 20 周年を迎え、記念式・観光説明会が開催されることをお祝いする。
- ・大連市民は日本旅行が好きで昨年は、7 万人が日本旅行を楽しんだ。
- ・今年 5 月にはアカシア祭りの開催と同時に、海外では初となる北前船フォーラムが大連市で開催された。
- ・毎年、日本語弁論大会が大連で行われており、大連市には優秀な日本語人材が多い。

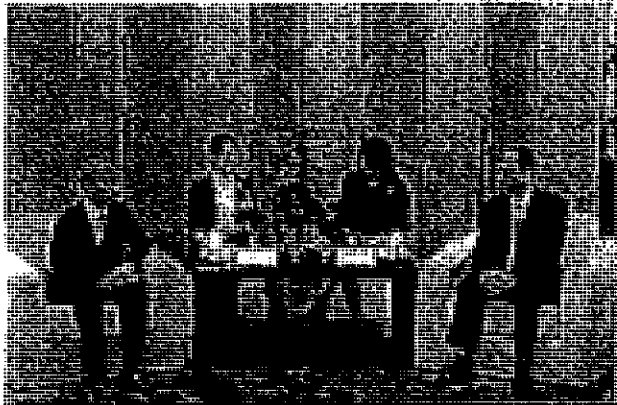
○石井知事

- ・大連市への訪問が 5 回目となり、訪問するたびに大連が発展しており大変心強く思う。
- ・富山県は 3 年 5 か月前の新幹線開業効果などにより、観光、企業立地、富山県への移住増など、様々なよい状況がみられ、地方の中では活気のある県である。
- ・今年が日中平和友好条約締結 40 周年、来年が遼寧省との友好提携 35 周年の節目の年であり、大連市をはじめ遼寧省との密接な交流関係を強化したい。
- ・将来の関係強化のためにも、「富山—大連便」の週 3 便への増便が必要であり、譚成旭市長からも南方航空に対して増便の働きかけを是非お願いしたい。

○譚成旭市長

- ・知事の「富山—大連便」の増便の提案には大賛成であり、早速、南方航空の責任者に対して増便の働きかけを行いたい。
- ・5 月に開催された日中首脳会談のあと、日中双方の努力により日中友好が以前にも増して進んでいると感じており、富山県と大連市も含めた遼寧省との友好交流が未来に向けて、さらに発展することを望んでいる。

懇談後には大連市長主催の歓迎朝食会が催された。



中国南方航空大連分公司との懇談

日 時：8月6日(月) 10:30～11:00
場 所：大連フラマホテル2階 天波府
富山県側：鹿熊日中友好議員連盟会長 外 議員訪問団6名
石井知事 外 富山県友好代表団11名
蔵堀総合政策局長(秘書長) 今村室長 外 随員13名
相手方：中国南方航空大連分公司 顔 慶祥 総経理 楊 涛 副総経理 外4名

【内容】

○顔総経理

・中国南方航空の運航する富山―大連便は、1998年6月18日に就航して以来20年経った。この間様々な状況変化があったものの、県や旅行業界、企業及び富山県民の皆さんから大きな支持をいただき、経営が徐々に安定してきており、大変感謝している。

・富山―大連便は路線開設から20年に渡り、遼寧省及び大連市と富山県の友好交流の架け橋として、両地域の経済・貿易・文化等の交流活動に大きな役割を果たしてきた。富山県及びご臨席の皆様から引き続き多大なご支持をいただき、南方航空の運航する富山―大連便がますます発展することで、富山県と遼寧省、ひいては日本と中国との架け橋と絆の役割を担い、両地域の交流に大きな貢献ができるよう心から願っている。

・富山―大連便の開設以来の経営は、我々自身の努力はもちろんのこと、旅行業界の皆さんからのご協力や富山県のご支援、そして県内各界のみなさまのご利用、御支持をいただいていた。これからの20年、さらに発展していくためには、我々としても努力をしていくつもりであるが、富山県の皆さんのご協力も頂かなければならない。

・私たちは、富山―大連便が遼寧省と大連市と、富山県との間の様々な交流に貢献したいと考えているが、今日は石井知事一行と将来的な南方航空の経営について、さらに深い内容で相談させていただきたい。石井知事をはじめとした各界を代表する皆様方から率直なご意見、ご提言を頂きたい。

○石井知事

・大連訪問は3年10か月ぶりであり、顔総経理、楊副総経理にお会いできて大変うれしく思う。

・6月には富山空港での富山・大連便就航20周年記念の祝賀会に出席するため、楊副総経理に富山にご来県いただいたことにあらためて感謝申しあげる。

・1984年に遼寧省と友好県省を締結して以来、様々な分野で交流を積み重ねてきており、日中間でも高い評価を受けている。

・2009年5月に私が人民大会堂において当時の李克強副総理(現国務院総理)にお会いした際には、「日中自治体間交流の模範」とのお言葉を頂いた。

・富山―大連便はその交流を支える大変重要な基盤であり、今後も交流を維持発展させるため欠かせない路線である。

・本年5月に、北海道・札幌市で開催された「日中知事省長フォーラム」に出席した際に、同じくフォーラムに参加された遼寧省の唐一軍（とういちぐん）省長とその前日午後にバイ会談を行い、今後の友好提携の充実や大連便の増便など幅広い連携協力について協議を行ったほか、同じ前日夕方の歓迎レセプションにおいて、李克強（りこっきょう）総理ともお話しさせていただき、「中国との交流を経済面や文化面などで進めていることは良いことだ。遼寧省を今後も大切にしてほしい」との言葉を頂き、光栄なことと思っている。

・来年、本県と遼寧省との友好県省提携35周年となるが、今後とも色々な面において交流を深めて、相互の連携強化を図っていきたいと考えているので、富山一大連便については是非とも週3便への増便を実現していただきたい。

①高野県議会議長

・富山便について、遼寧省との間で様々な交流や経済活動が行われているが、週2便だと不便な点があり、増便による効果は2倍、3倍、4倍となる。

②鹿熊日中友好富山県地方議員連盟団長

・これまで22回にわたり訪中しているが、1984年以降は必ず、大連、瀋陽を訪問している。

・富山一大連便は経済・文化・環境・教育・スポーツ等の様々な交流を支える大変重要な交流基盤であることから、利便性を向上させることが重要であり、是非増便を実現していただきたい。

③高木富山県商工会議所連合会会長

・中国からの訪日観光客は増加しているが、来年はラグビーのワールドカップの開催、2年後はオリンピック、パラリンピックの開催と世界中から人の集まるイベントが目白押しだが、首都圏の成田・羽田の両空港の発着枠が一杯なので、南方航空としても富山便を週3便にすることで、オリンピックなどの需要を取り込むこととしてはどうか。

④松田日本旅行業協会中部支部富山地区副委員長

・20年前から南方航空とともに富山一大連便に関わってきたが、この路線の維持発展には週3便に増便して利便性を増すことが必要だ。

・富山支店長と一緒に北陸全体を営業に回り利用促進を図りたい。

○顔総経理

・「知事をはじめとして富山県を代表する皆様から、富山一大連便に対する強い思いを聞かせていただき、心から感謝する。

・富山一大連便は南方航空大連分公司にとって初めての国際路線であり、また日本への就航でも一番最初の路線であることから、大連分公司としても大切にしている。

・20周年を迎えたこの路線の今後の発展には皆様方からのご支援が欠かせない。

・揚副総経理が富山を訪問した際に週3便への増便を検討するとお伝えしていたが、その後、市場調査を行い副総経理クラスが富山一大連便の週3便への増便について全員が同意した。

・冬季ダイヤで増便を実現するには、民用航空局等に対し増便の手続きが必要だが、中国南方航空として冬季ダイヤ期間中に週3便へと増便する運航計画を民用航空局に申請し、申請が認められれば、早ければ2019年1月頃から月曜日に増便運行したい。

・この申請が認められるよう、富山県のサポートをお願いしたい。

○石井知事。

・ただ今、「現在の週2便から週3便に増便する運行計画について、民用航空局に申請することを中国南方航空として決定した」と表明いただき感謝申しあげる。

・富山一大連便の週3便以上での運航が実現すれば、週5便で運航していた2012年10月27日以来であり、約1年間の運休期間を含め6年2か月ぶりとなる。

・今回の南方航空の決断に心から感謝したい。ビジネスや観光面で利便性が大幅に向上することから、県としても中国南方航空の増便申請が中国民用航空局で認可されて実現するようサポートしたい。

・他路線と比較した大連便の外国人利用者の特徴は、ビジネス、留学・研修、知人訪問、帰省など、ビジネス・生活路線として活用されている点であり、さらに近年利用者が伸びている要因は、観光の利用が増加していることによるとされている。

・本日、観光説明会を開催するが、ビジネス・生活路線としての強みを活かしつつ、日本人・外国人双方の観光需要の掘り起しに取り組みたい。

・富山県内の大連進出企業に対しアンケート調査を実施したところ、週2便では使い勝手が悪いとの声が多く、週3便を望む声が多かった。

・また、運航を希望する曜日も月、水、土の週3便を望む声が大半だった。成田経由など他路線に流れている。日本人のビジネス客ニーズもしっかり取り込みたい。

・本日出席の皆さんは、富山県の各界を代表する皆さんであり、皆さん方とも協力して、富山一大連便の一層の利用促進に取り組み、週3便にして経営が良くなったとなるよう県としても協力したい。

・また、中国の国内手続きについては、中国南方航空さんは有力企業でもあり力もお持ちだが、県としても微力ながら全力を尽くしたい。

・増便が実現した際には、増便初便に乗っていただいて、是非、顔総経理に富山にお越しいただきたい、心より歓迎申し上げます。



富山一大連便就航 20 周年記念式・観光説明会

日 時：8月6日（月）11：00～13：00

場 所：大連フラマホテル2階「天波府」

富山県側：富山県友好代表団、観光訪問団、日中議連訪問団、マスコミ、
県随員 32 名

相手方：郝明 大連市副市長、遼寧省外事弁公室副主任、中国南方航空、
現地旅行会社、メディアなど 33 名

【内容】

○石井知事

- ・日中平和友好条約が締結されてから40年を迎える大きな節目に、こうして皆様に富山県の観光の魅力をご紹介できることを、大変嬉しく思う。
- ・富山一大連便は1998年6月に就航して以来、本県と遼寧省をはじめ中国東北地域との盛んな交流を支える極めて重要な路線として、延べ42万人もの方々に利用されてきた。
- ・今年6月には楊濤副総経理をはじめ中国南方航空の皆様をお迎えして、富山きときと空港で富山一大連便就航20周年記念式典を開催したところだが、本日、こうして大連市においても皆様と一緒に富山一大連便の就航20周年の節目を祝うことができることは大変嬉しく思う。
- ・先程、南方航空大連分公司の顔総経理から富山一大連便を従来の2便から3便に増便するとの南方航空の方針を決定したとの言明を頂き誠に嬉しく思っている。
- ・中国からの訪日外客数は、2017年に735万人となり、国別では最も多く、また、富山県においても、中国からの観光客数は年々増加している。
- ・富山県には、世界的な山岳景観を誇る立山黒部アルペンルートや黒部峡谷といった美しく雄大な自然、世界遺産の五箇山合掌造り集落をはじめとする多彩な歴史・文化、新鮮な海の幸・山の幸、温泉など、魅力的な観光資源が豊富にある。
- ・また、富山湾は、2014年にユネスコが支援する「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟が承認され、加盟5周年となる来年には、湾クラブ総会の本県開催が決定している。
- ・本日は、こうした国内外に誇る新たな観光資源も紹介したい。
- ・参加の旅行会社の皆様には、今回の観光説明会を機に、富山県へのご理解をより一層深めていただき、引き続き、さらに多くのお客様をご送客していただくようお願いしたい。

○中国南方航空大連分公司の顔慶祥総経理

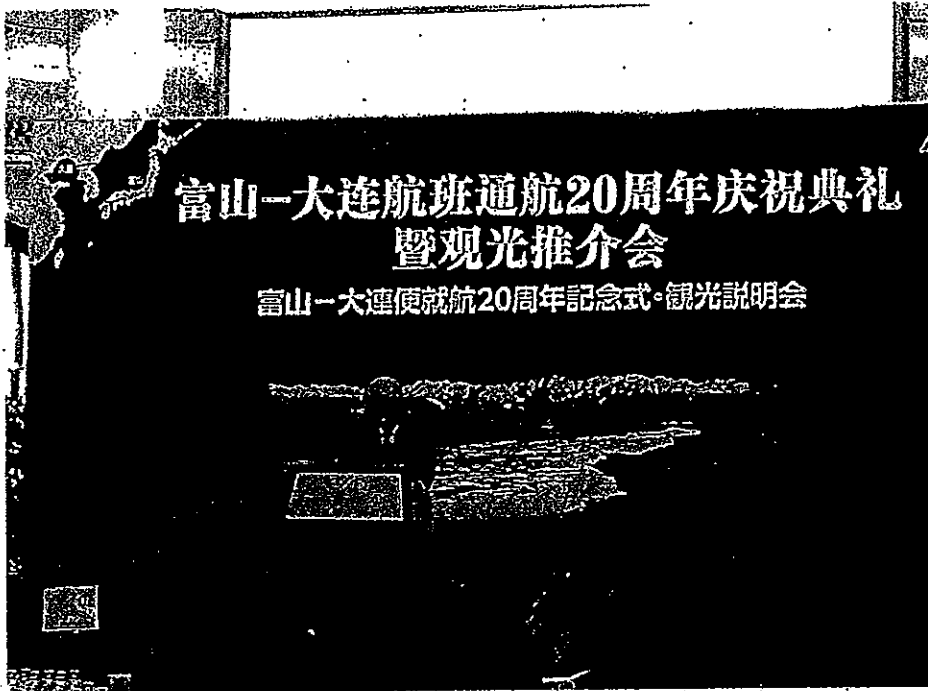
- ・富山一大連便は、南方航空大連分公司として最初に就航した国際路線であり、この20年で多くの方々にご利用いただき、富山県と遼寧省の友好の証として経済・文化等の各種交流を促進してきた。
- ・週3便化の方針を決定したが、今後、さらに経営が安定するよう努力する必要がある、より多くの資源を投入してサービスを強化していくと同時に、両国、両地域の各界の皆さんに一層ご利用いただき、経済交流をさらに進めていただきたい。

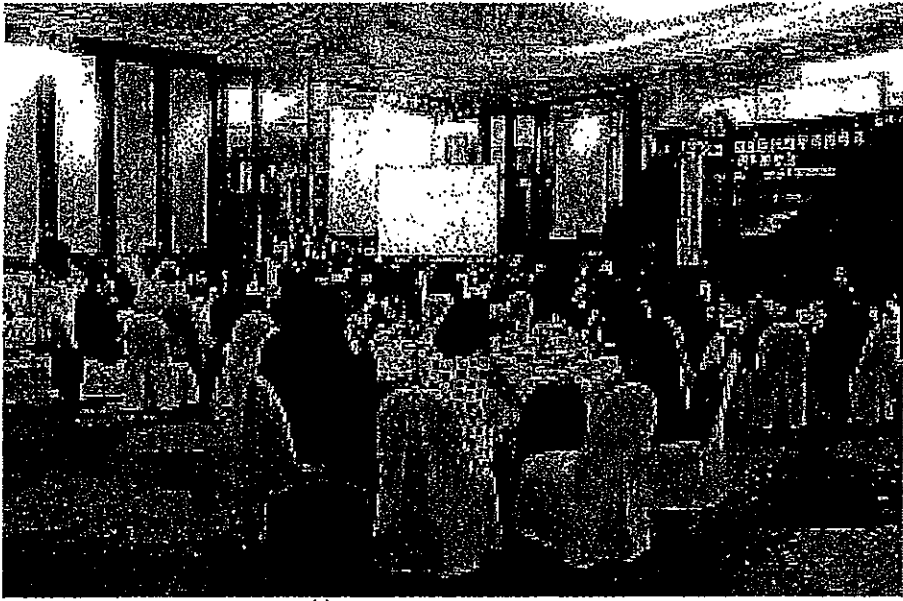
○郝明大連市副市長

- ・富山ー大連便の就航20周年を心からお祝いしたい。
- ・富山県からは大連に多くの企業が進出しており、経済的には深い結びつきがある。
- ・富山県には世界的な観光地が数多くあるが、大連も中国・東北地方のゲートウェイとして観光ツアーの充実やインフラ整備などに力を入れている。
- ・日中平和友好条約締結40周年、そして富山ー大連便就航20周年を契機に、観光も含めて、ますますの友好・互恵関係を構築していきたい。

○引き続き、石井知事、顔総経理、高野議長、郝明副市長、高木会長、丸山大連領事事務所長が参加して記念のくす玉割りが行われた。

○次に、同じ会場において観光説明会が行われた。現地のプレゼンターから、パワーポイントにより、①立山黒部、黒部峡谷、五箇山合掌造り集落等に加え、20世紀の世界的名画を展示したり、デザイン、工芸などの魅力で多くの来場者を集めている富山県美術館、日本海側トップクラスの来園者が訪れる富岩運河環水公園、「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟した富山湾、ユネスコ無形文化遺産に登録された3つの曳山行事など、四季を通じた魅力的な観光資源が豊富にあること、②鋳物や和紙など富山の伝統工芸、自然体験、海外でも人気のドラえもん ترام など、体験型観光も近年人気を集めていること、③さらに、富山ならではの海の幸を味わう富山湾鮭、多彩な温泉地、ショッピングなども含めた、富山ー大連便を利用した広域モデルコースなどについて、紹介と説明が行われた。





遼寧省長表敬訪問

日 時：平成 30 年 8 月 6 日（月）（表敬）18:00～18:30

場 所：友誼賓館 1 号樓 会見庁

富山県側：議員訪問団（鹿熊会長含め 7 名）友好代表団（石井知事、高野議長を含め 1 2 名）、（横井裕駐中華人民共和国特命全権大使、石塚在瀋陽日本国総領事が同席）

相手方：唐 一軍（とう いちぐん）省長、陳 緑平（ちん りょくへい）副省長
含め 1 4 名

【内 容】

○唐一軍省長

- ・遼寧省中国共産党委員会及び遼寧省政府を代表して、富山県訪問団を歓迎する。
- ・去る 5 月に続き石井知事に再会でき大変嬉しい。
- ・石井知事の遼寧省訪問が 5 回目となり遼寧省の本当の「老朋友（ラオボンヨウ、中国語で「昔から友人」）」である。
- ・1984 年の友好提携以来、相互の努力と協力により交流範囲が広がり着実な成果をあげている。
- ・今回は「交流と協力の深化に関する覚書」の締結が予定されており、今後、経済・貿易や人材育成などの分野での協力を行っていきたい。

○石井知事

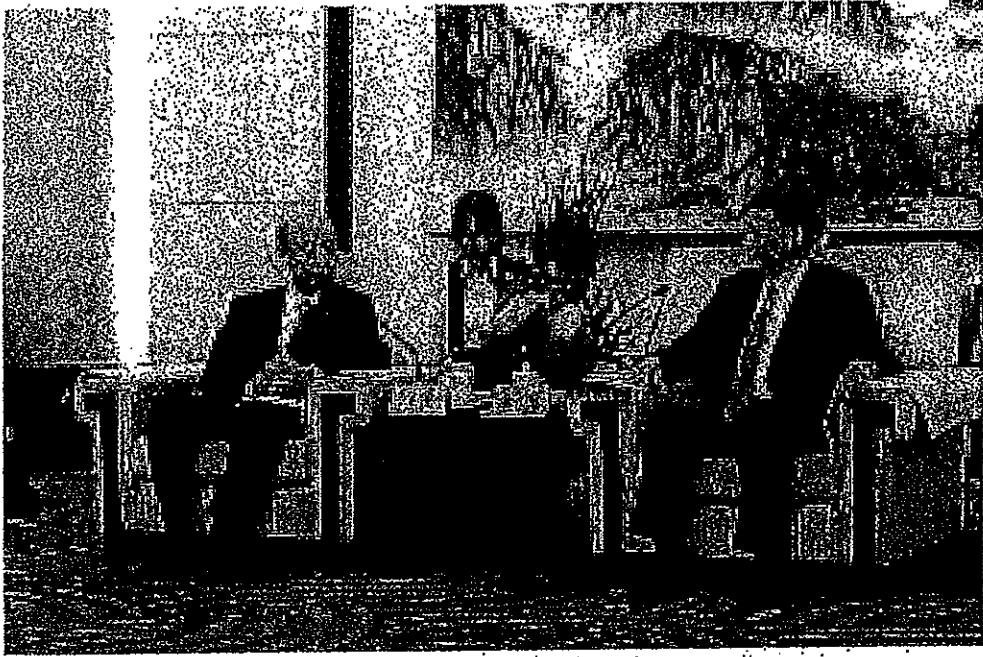
- ・去る 5 月の日中知事省長フォーラム以来の唐一軍省長との再会を大変嬉しく思う。
- ・今年は日中平和友好条約締結 40 周年記念、加えて来年が友好県省締結 35 周年記念のそれぞれ節目の年であることから、今回、友好代表団、経済訪問団、観光訪問団、日中友好議連訪中団の総勢 37 名で遼寧省を訪問した。
- ・去る 5 月の日中知事省長フォーラムにおいてもかつて遼寧省書記も務められた李克強 国務院総理から「これからも富山県と遼寧省との交流関係を大切にしてほしい」旨のことばをいただき光栄に感じた。
- ・6 日午前中国南方航空の顔総経理とも懇談を行い、「富山—大連便」の週 3 便化に向けた要望を行ったところ、今般、来年 1 月からの週 3 便化を南方航空として決定し、今後、国に申請を行うこととしている旨の回答が得られた。
- ・また、増便を実現するためには中国民用航空局の認可が必要であることから、唐一軍省長からも民用航空局等への働きかけをお願いしたい。
- ・さらに、今後、50 年、100 年と、富山県と遼寧省が Win-Win の関係で共に発展できるよう、友好交流、経済交流等の推進に努力したい。

○横井大使

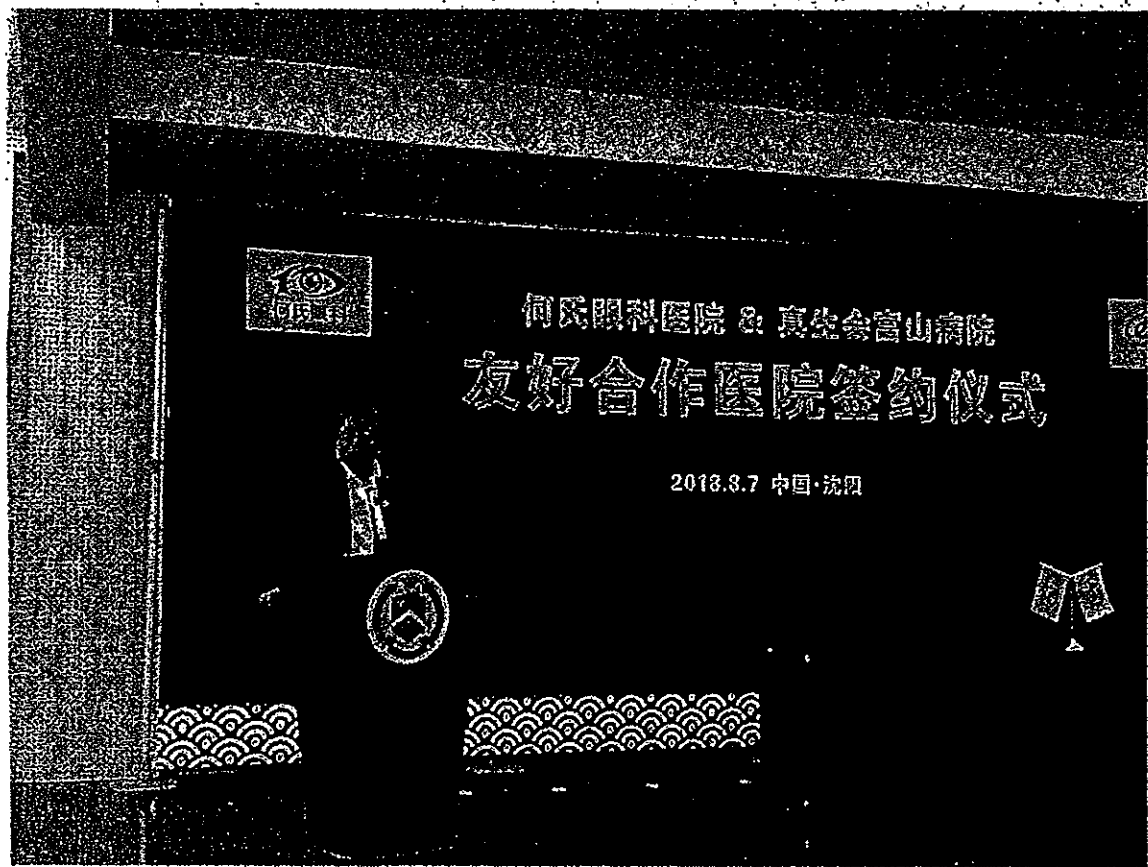
- ・今年 5 月の李克強国務院総理の訪日は実りの多いもので、①安倍総理の年内訪中に向けて大使館としても調整をしている。
- ・習近平国家主席の訪日についても期待が高まっている。

・日中関係が改善に向かう中、富山県の訪問団が遼寧省を訪問することは大変喜ばしく、自分は大使として日本国政府を代表する立場であるが、石井知事は高校の先輩であり、また、身も心も富山県人であることから、今回、石井知事をはじめとする富山県友好代表団等の遼寧省長表敬に同席できたことを大変嬉しく思っている。

・富山県と遼寧省との交流について大使館としても最大限サポートを行う。









遼寧省人民代表大会 表敬訪問

日時：平成 30 年 8 月 7 日 (火) 11:30～12:00

場所：遼寧省人民ビル

富山県側：高野議長、米原顧問、鹿熊会長、宮本副団長、武田監事、浅岡理事、永森議員、井上議員、ほか

遼寧省側：遼寧省人民代表大会常任委員会 副主任 康捷
遼寧省人民代表大会常任委員会 委員 刑恩先 ほか

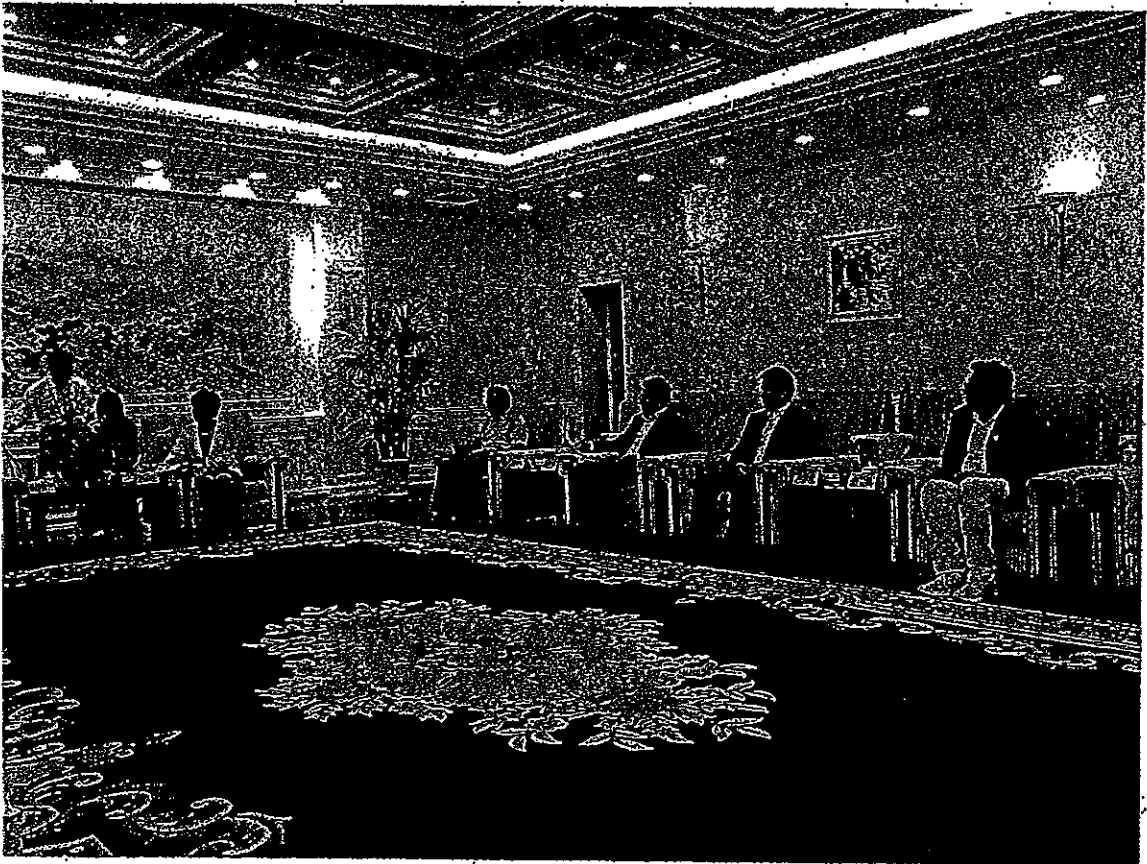
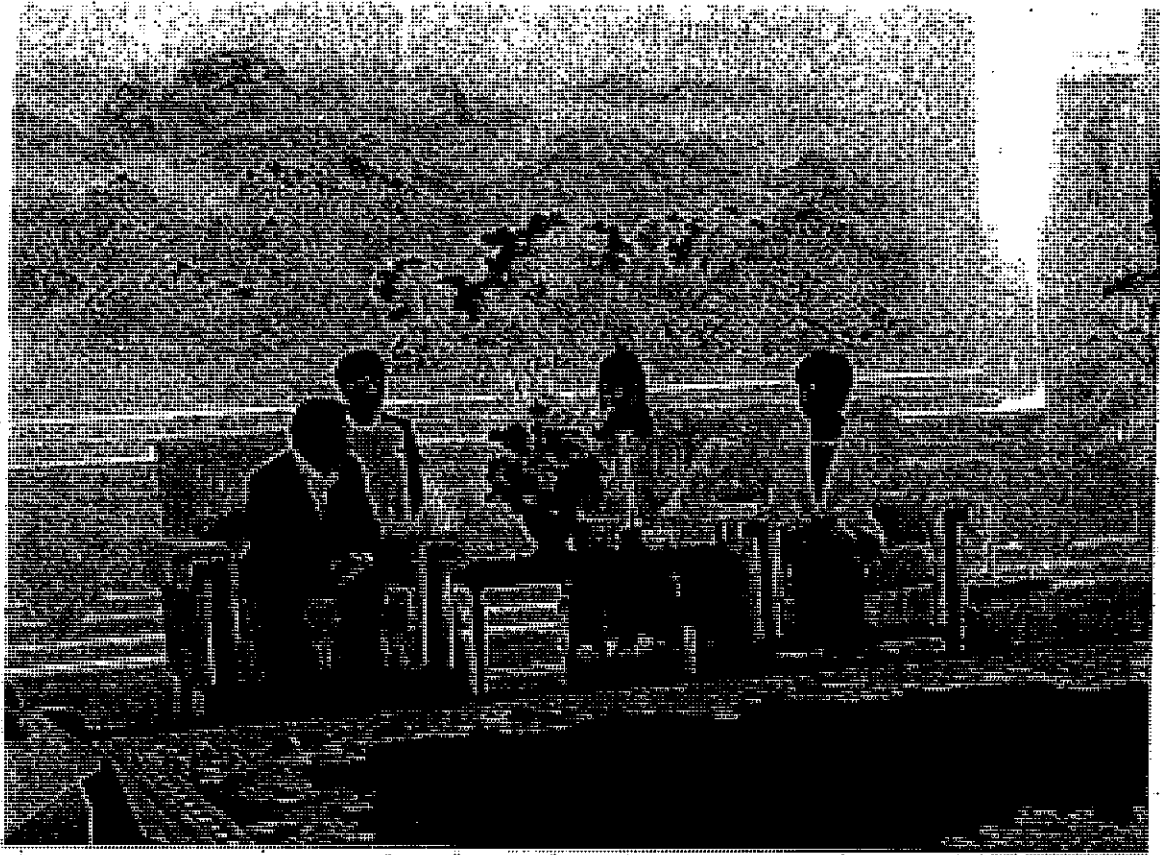
康 副主任

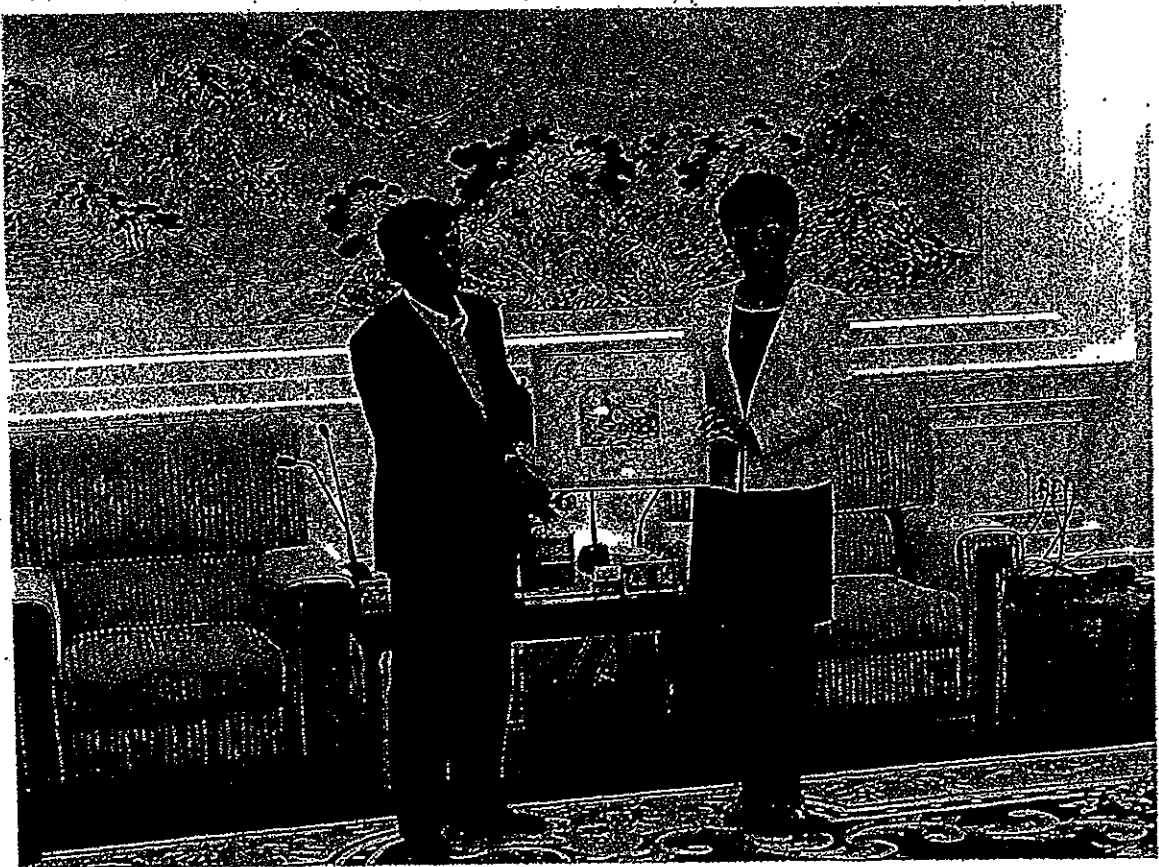
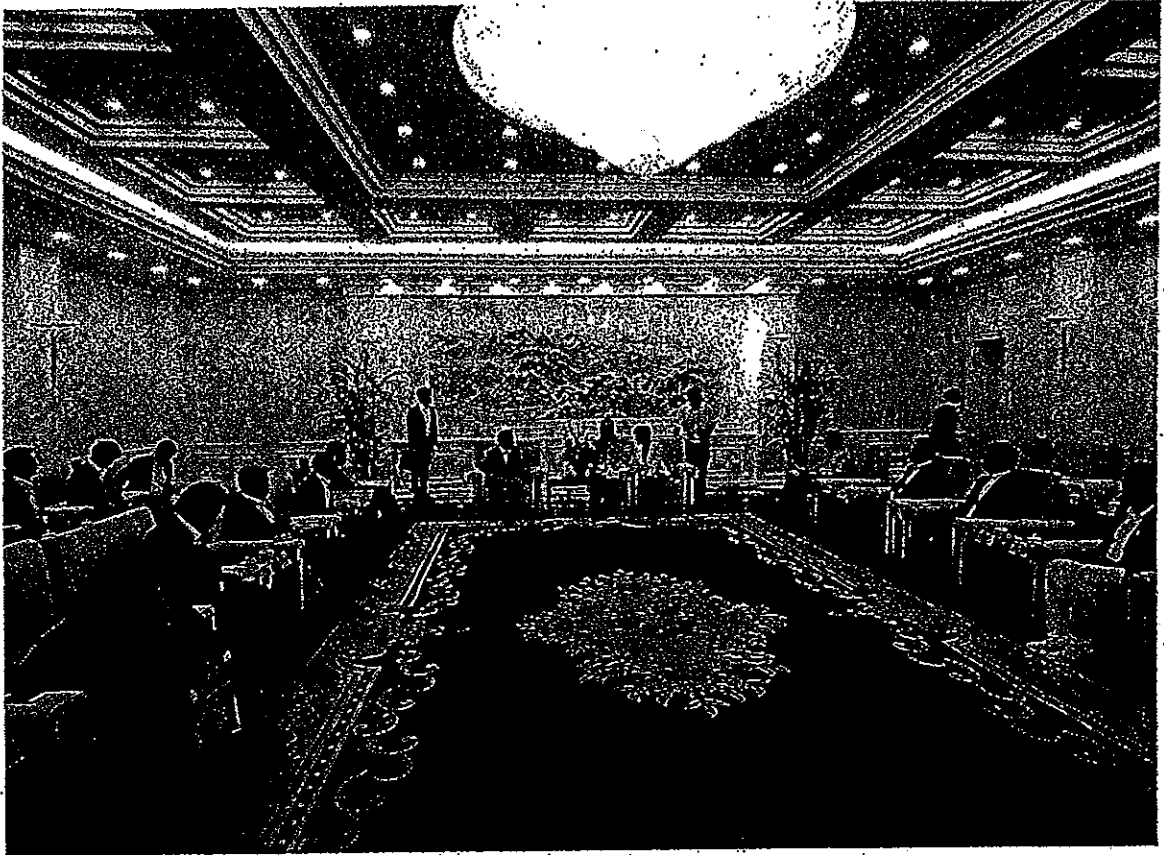
- ・ようこそ遼寧省へ。日中友好 40 周年、遼寧省富山県友好 35 周年、各分野の交流が進展し、両国民のために実質的な利益をもたらした。
- ・習近平主席は安倍首相と何度も会談を行い、両国の友好をどのように発展させていくかという共通認識に立った。
- ・今年の 5 月、李克強首相が来日し、指導者のハイレベルな交流により、両国間の長期的、健全かつ安定した発展のためには、地方間の連携が基礎であることを確認した。
- ・遼寧省は日本の 19 の県市と友好交流をしているが、富山県とは最も長い歴史がある。各分野での交流と協力により著しい成果が上がった。
- ・2004 年、遼寧省人民代表大会と富山県議会が友好協定を結び、15 年の歴史がある。
- ・協定では、①両県省間訪問を通して友好関係を促進、②多分野での交流、③民間交流の促進。が載っている。
- ・これに則り、富山県から 2 回、遼寧省からも 2 回の訪問団の実績がある。
- ・政府間の友好関係を進化させつつ、両省県の関係も強化できるように頑張りたい。
- ・お互いの努力でさらに友好が深まるよう、日頃の交流を深めていきたい。

高野議長

- ・日中友好 40 周年の節目に来られたことは光栄である。大歓迎頂き感謝する。
- ・両省県は、経済、観光等で切磋琢磨して成長してきた。
- ・今後もさらに高めていきたい。
- ・何氏眼科病院と真正会富山病院との友好提携、光栄である。
- ・国全体の交流も大事だが、地方同志の交流が基盤だと考える。両県省の交流をもっと深めていきたい。
- ・富山県日中友好議員連盟は、2 年に一度訪中しているが、今年は間の年であり、県議 7 名のみで訪問した。来年はもっと多くの議員で訪問したい。
- ・交流は続けることが大事である。日本と中国の友好が未来へつながることを期待する。

- ・中国の発展のスピードと規模には驚かされる。日本の新幹線全線の延長を、一年で整備されたと聞く。素晴らしい。日本も学んで行きたい。
- ・今後とも、友好協力関係を深め、仲良く手を取り合って進めていきたい。





整理番号	1609		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年7月2日	から	活動の概要	本県出向者と意見交換及び要望活動 (内容) 別紙参照 (備考)	
	平成30年7月2日	まで			
場所	東京都内				
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス (北陸新幹線 富山駅~東京駅往復)			34720	宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × km =			0		
リース車 @18 × km =			0		
有料道					
駐車場				計	
				34720	

領 収 証

No. 20696

富山県議会議員 宮本光明 殿

30年6月28日

¥ 34,720 -

(税込)

但し 訂正 30年6月28日

上記の金額正に領収致しました

収 入
印 紙

ニユーエフエス

本社 富山新奥田新田橋本(ボルファートとやま)
 TEL (076) 431-2001 FAX (076) 431-2735
 ファボーレ店 高岡大和店
 名古屋支店 金沢営業所

係 員

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

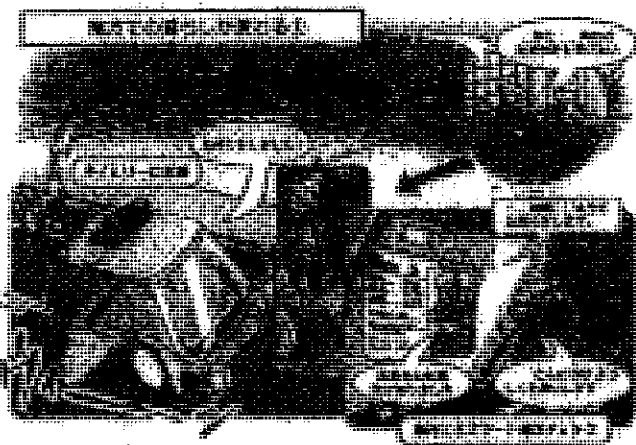
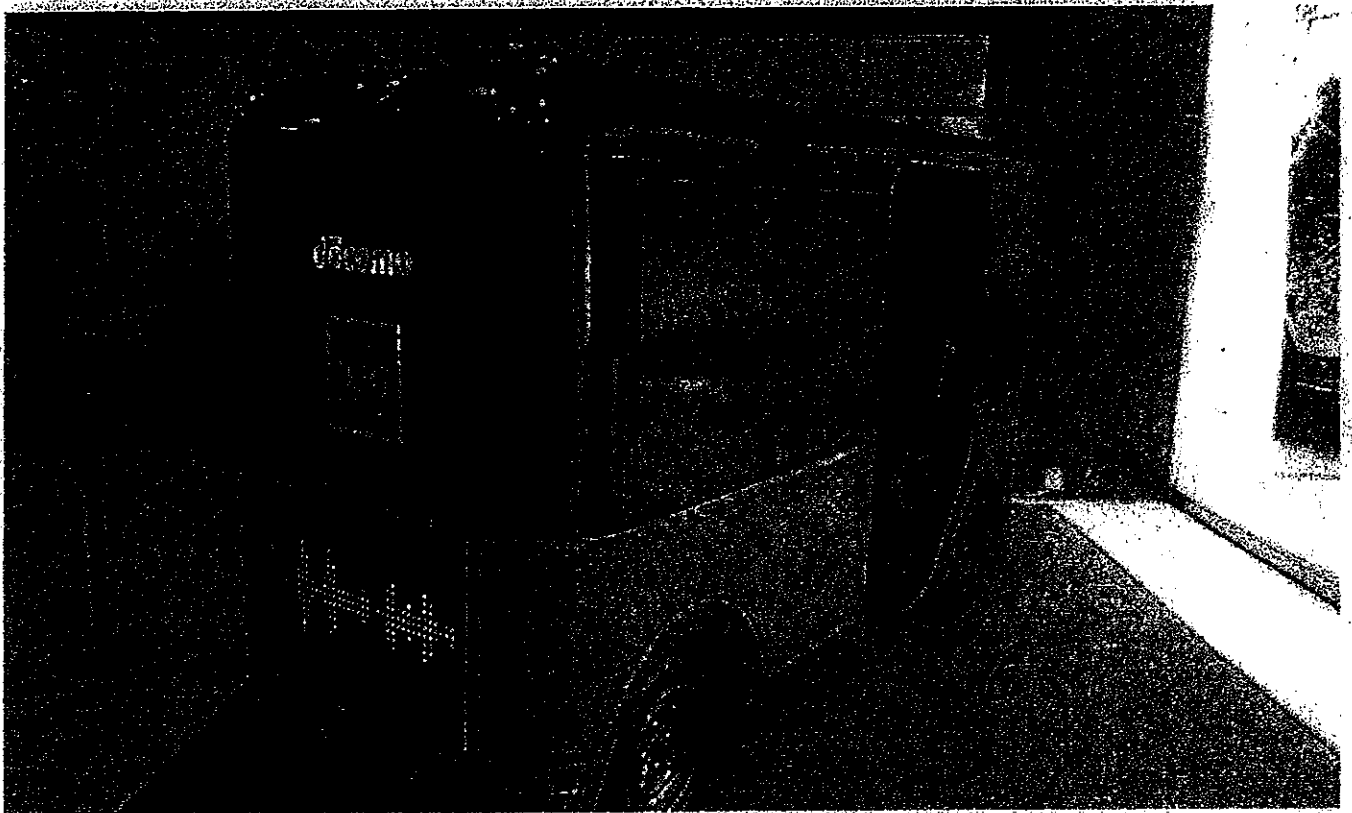
収受 平成 30 年 10 月 25 日
 決裁 平成 30 年 10 月 26 日
 処理 平成 30 年 10 月 26 日

次世代ITS

■ 新たな移動体験の提供

デモ内容

『5G+超高感度カメラ+新モビリティ』により、自動運転実現後の未来のライフスタイルを体感。



<概要>

無線ネットワークにつながった“Connected Car”によるリアルタイムな情報収集や制御により、新たな車関連サービスの提供や、高度な自動走行を実現。

これにより、状況に応じた動画や音声情報によるリッチな情報提供、自動運転による新サービスの創出、交通量・人流の全体最適化等が期待できる。

財務省出向者リスト (H30.6 現在)

氏名	富山在任	現所属	職場連絡先
富山	14.07-17.06 経企部政策総括監←経企部次長	理財局 次長 ←内閣官房 内閣審議官	03-3581-3502
岩元	17.07-19.06 生環部長←生環部次長	防衛省 会計課長 ←主計局 主計官 (農林)	03-3268-3111 (代表)
廣光	19.07-22.06 知政局長←生環部次長	理財局 計画官 (厚労・文科・地方) ←主計局 主計官 (厚労2)	03-3581-3504
吉田	22.07-25.03 知政局長←観地局次長	OECD (パリ) ←金融庁 政策課企画官	
漆畑	25.07-28.03 観地局長←生環部次長	国税庁 総務課	03-3581-0986

要 望 書

平成 30 年 7 月 2 日

自由民主党富山県議会議員会

整理番号	174b		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年10月24日	から	活動の概要	講演会及び意見交換	
	平成30年10月24日	まで		(内容) 別紙のとおり	(備考)
場所	東京都内				
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス (北陸新幹線 富山駅~東京駅往復)			34720	宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × km =			0		
リース車 @18 × km =			0		
有料道					
駐車場				計	34720

領 収 証

No. 22047

富山県議会議員 宮本光明 殿

30年 11月 2日

¥ 34720

(税込)

但し、JRきっぷ等として

上記の金額正に領収致しました

収入
印紙

ニユーエナジー

本社 富山県富山市新町4番1号 (ボルファートとやま)
TEL (076) 431-2735 FAX (076) 431-2735

□ファボーレ店 □高岡大和店
□名古屋支店 □金沢営業所

係 員

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30年 11月 6日
 決裁 平成 30年 11月 8日
 処理 平成 30年 11月 8日

平成30年10月19日

請求書

富山県議会議員 宮本光明 様

観光庁長官登録旅行業第818号 JATA正会員
株式会社ニュージャパントラベル
富山市奥田新町8番1号 ホルワトとやま1F
Tel.076-441-2000 Fax076-431-2735

記

* 期 日 平成30年10月24日(水)～25日(木)
* 人 数 1名
* 方 面 東京

* 費用項目

1	JR代(富山～東京 往復 グリーン席)	@34,720	×1名	34,720 円
合計				34,720 円

御請求金額 34,720 円

* 誠に勝手ながらお支払いは平成30年10月30日迄にお願い申し上げます。

* お振込みの場合は下記の金融機関口座にお願い致します。

北陸銀行 奥田支店 (当)4038850

口座 (株)ニュージャパントラベル

「国際協力の日のつどい」

～オイスカ創立記念日行事～



OISCA

- 日 時 平成30年10月24日(水)
- 会 場 衆議院第一議員会館 大会議室・多目的ホール
- 主 催 公益財団法人オイスカ
- 共 催 オイスカ国際活動促進国会議員連盟
オイスカ・インターナショナル

■プログラム

▼ イベント 13:20～13:50 海外の子どもたちからのレポート

▼ 第一部 14:00～16:15

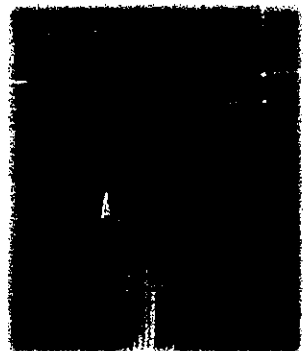
- 1) 開 会
- 2) 主催者あいさつ
公益財団法人オイスカ理事長 中野悦子
- 3) 基調講演『日本の国際協力とSDGs』
公益財団法人フォーリン・プレスセンター
理事長 赤坂清隆 氏
- 4) パネルディスカッション『企業・団体の国際協力とSDGs』

▼ 第二部 16:30～18:00(レセプション) 1F多目的ホール

- 1) オイスカ国際活動促進国会議員連盟代表あいさつ
- 2) 国会議員参加等紹介
- 3) 乾 杯

基調講演者プロフィール

赤坂 清隆 (Akasaka Kiyotaka)
(公財)フォーリン・プレスセンター理事長



大阪府出身。京都大学法学部卒業。
英国ケンブリッジ大学にて経済学学士および修士号を取得。
1971年に外務省入省後、マレーシア、ブラジルなどの在外公館や世界保健機関(WHO)、経済協力開発機構(OECD)などの国際機関を経て、2007年4月より2012年3月まで国連広報担当事務次長(広報局長)を務める。2012年8月より現職。

整理番号	1741	事業概要*	新聞代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	10月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	/
	「しんぶん赤旗」日曜版	823	/
	日刊紙郵送料	1,410	/
	読売新聞	3,093	/
	富山新聞	3,072	/
	北日本新聞	3,072	/
	日本経済新聞	4,000	/
	公明新聞	1,887	/
	聖教新聞	1,934	/
《合計》*	22,788	/	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 30 年 11 月 6 日
 決裁 平成 30 年 11 月 8 日
 処理 平成 30 年 11 月 8 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

2018年10月分 領収証 発証No.00003144-201810-1

宮本 光明 様

大杉3387

銘	柄	部数	金額
北日本新聞		1	3,072
日本経済新聞		1	4,000

合計金額
¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当領収書において写真に写入し、領収書の正・非会員宛からの各社ご連絡・取組調整等に必要に応じて開示させていただきます。

[Redacted]

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞



読売新聞 領収書

区域 003-B 全戸0033 お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

30年 10月分

銘	柄	部数	金額
1 読売新聞朝刊		1	3,093
2			
3			
合計			3,093円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609
YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※取置きもあわせて内容をご確認ください。

宮本 光明

様

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

5,730 円

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410



2018年10月分
上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL 076-441-3001

領収日

投書

領収証

18年 10月分 / 8年10月25日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 八尾販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2018年10月分

領収日 10月25日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2018年10月分

領収日 10月25日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-12809(031)-2



整理番号*	1742	事業概要*	事務所賃借料		
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	10月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合計》*	25,000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 11 月 6 日
 決裁 平成 30 年 11 月 8 日
 処理 平成 30 年 11 月 8 日

領 収 書

宮本光明後援会事務局 様

¥ 50,000,- 円也

但し、汲 取 料 平成30年
浄化槽 清掃料 10月分 家賃代
浄化槽維持管理料
消 費 税

上記正に領収いたしました

平成 30年 11月 1 日

富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八 尾 衛 生

電話 (076) 454-2487番

取入印紙



日本郵政

整理番号	1743	事業概要*	電気代
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気料	4,495	2分の1の按分 10月分
	(合計)*	4,495	

《領収書貼付

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

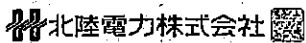
電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 日	金額		円
30 10		8 9 9 1	
振込人 (ご契約名)	消費税等相当額(再掲) 円		
宮本光明後援会	666		
お支払期日	精算額(再掲) 円		
11月19日			

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。
 ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲) (円)
211	8991	666
合計	8991	666



北陸電力株式会社
 お客さまサービスセンター
 TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を領収いたしました。

領収日附印

5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
 (お客さま控)2485

收受 平成 30 年 11 月 6 日
 決裁 平成 30 年 11 月 8 日
 処理 平成 30 年 11 月 8 日

整理番号	1744	事業概要*	ガス代
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	ガス代	1,005	2分の1の按分 10月分
	《合計》*	1,005	

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領 収 書

NO.5300116-00160-0160

平成30年11月1日

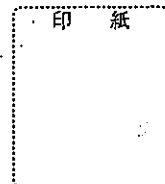
宮本 光明 様

お客様コード 5-530011-32461

2,2011 円

上記の金額正に領収致しました。

内 訳	1 現金	2,011	円
	2 小切手		円
	3 振込		円
	4 手形		円
	5 相殺		円
	調整		円



担当者印なきものは無効です。

000

締切日 2018-10-20 入金予定日 回収方法 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
	0	1 2011	2011

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

收受 平成 30 年 11 月 6 日
 決裁 平成 30 年 11 月 8 日
 処理 平成 30 年 11 月 8 日

整理番号	1745	事業概要*	電話代
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電話代	2,504	2分の1の按分 10月請求分
	《合計》*	2,504	

《領収書貼付枠》 (原則、

に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
30-10-22	32010	料金払込 P E
記号	番号	
***	***	
取扱番号	お取引金額	
N065	*5,009	
	残高	
4504006369714		
払込金額		*5,009円
払込内容 N T Tファイナンス		
平成30年10月分		

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちよ銀行 ——

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

收受 平成 30 年 11 月 6 日
 決裁 平成 30 年 11 月 8 日
 処理 平成 30 年 11 月 8 日

整理番号	1746	事業概要*	賃金
使途項目*	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	10月賃金	14,000	
	《合計》*	14,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

★ ¥14,000 -

但 10月賃金

30年10月30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額


消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097


收受 平成 30 年 11 月 6 日
決裁 平成 30 年 11 月 8 日
処理 平成 30 年 11 月 8 日




雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明（以下、「甲」と言う。）と （以下「乙」と言う。）とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

- (1)：雇用期間：平成 30 年 10 月 1 日から平成 30 年 10 月 31 日までとする。
- (2)：就業場所：富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所
- (3)：職務内容：宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。
- (4)：就業時間：原則、午前 9 時から午後 5 時までとし、この間 1 時間の休憩を与える。
- (5)：休 日：原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。
- (6)：賃 金：(時給) 850 円 (ただし 100 円以下は切り捨)
- (7)：そ の 他：本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成 30 年 10 月 1 日

甲 所在地 富山市八尾町平次381
氏 名 宮本光明  印

乙 現住所 
氏 名  

勤 務 実 績 表

平成30年10月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	17	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
2	火			18	木	9 : 00 ~ 11 : 30	2.5
3	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	19	金		
4	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	20	土		
5	金			21	日		
6	土			22	月		
7	日			23	火		
8	月			24	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
9	火			25	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
10	水			26	金		
11	木			27	土		
12	金			28	日		
13	土			29	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
14	日			30	火	9 : 00 ~ 11 : 30	2.5
15	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	31	水		
16	火						
		小 計	14				19
						合 計	33

月額 28,000 円

負担割合

(5 割) 14,000 円

(5 割) 14,000 円

整理番号	1807	事業概要*	県政報告書作成		
使途項目*	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	県政報告書印刷	700,758	10,000部 737,640×0.95		
	《合計》*	700,758			

領 収 証

宮本光明 様 平成30年11月12日

4737,640 -

但し 県政報告書印刷代
上記の金額正に領収いたし

大栄印刷株式会社

富山市南中央
電話(076)429-7080番

収入印紙
2000

御入金明細	金種区分	金額
	現金	
	小切手	
	手形	
	相殺	
	振込	

扱印

收受 平成 30 年 11 月 16 日
 決裁 平成 30 年 11 月 16 日
 処理 平成 30 年 11 月 16 日

お客様コードNo. [REDACTED]

939-2303

富山市八尾町大杉3387

宮本光明

様

請求書

伝票No.

83

30年10月26日



TEL 454-5071

FAX 454-6919

担当者: _____

I.

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
県政報告 (A4, 12P)	10,000	部		683,000	
課税対象額	683,000	(消費税合計)	54,640		
摘要				(消費税) 合計	
				737,640	

お客様コードNo. [REDACTED]

939-2303

富山市八尾町大杉3387

宮本光明

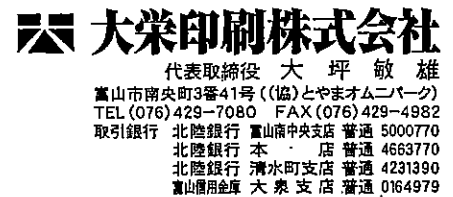
様

納品書

伝票No.

83

30年10月26日



TEL 454-5071

FAX 454-6919

担当者: _____

I.

毎度ありがとうございます。下記の通り納品致しますので御査収下さい。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
県政報告 (A4, 12P)	10,000	部		683,000	
課税対象額	683,000	(消費税合計)	54,640		
摘要				(消費税) 合計	
				737,640	

県政 報告

富山県議会議員

宮本光明

自民党富山県議会議員会

〒939-2303 富山市八尾町大杉3387

TEL.454-5071 FAX.454-6919

Email/mitsuaki@cty8.com

URL/http://www.cty8.com/mitsuaki/index.htm

持続可能な地域社会を目指して —人口減少時代と地方創生に挑む—

01 はじめに

私は、旧八尾町議会議員に当選して以来、これまで「町議3期」「県議4期」計7期、地方議員として務めさせて頂きました。

この間、30代、40代、そして50代と年代に応じ、あるいは、年齢を積み重ねるなかで、その時々
の思いや課題の捉え方に多少の違いがあったことを、いまさらながら気づかされている次第です。

とはいえ、私は、一貫して「地域社会は、人と人の共働・共助によって存続し発展する」との信念から、「農村部・市街地、そして中山間地域と生活環境は違うものの、共に発展し住み慣れた地域として、いつまでも住み続けることができる社会の形成こそが均衡ある県土の発展につながる」との理念を持ち続け、地方議員として、様々な活性化策の提案や課題解決のための施策の推進に取り組んでまいりました。



参考

「信念」・・・自分が信じる・強く思う事や意志 これは主観的な部分が多いので、その事が正しいかどうかは問題ではない。

「理念」・・・一般的に正しいと思われるものや証明されているような裏打ちされた理屈が存在している事柄に基づく意志形態

具体的には、道路、橋梁、河川、砂防などの社会資本整備や商工業の振興並びに農林業における各種施設の環境整備等への継続的な予算の確保とともに、議員提案による各種施策の推進にも努めてまいりました。

また、長寿社会の中で「健康寿命の延伸」はもとより、より質の高い「医療」「介護」「福祉サービス」などに携わる「福祉人材の確保」、さらには「将来を担う児童生徒の教育環境の整備」など多岐に

わたる分野においても、その施策の実現に向けて



誠心誠意取り組んでまいりました。まだまだ多くの課題が山積するなか、新たな課題も増え続けて

います。

特に、私たちが現在、直面している「人口減少」という社会的、国家的課題は、地方にとつて、大変、大きな問題であると受け止めています。

参考

「問題」・・・発生している状況を示す。組織にネガティブな影響を及ぼすもの。
「課題」・・・組織目標を達成するために、これから成すべきこと。ポジティブに表現される。

この報告書の中でも多くのごことに触れていますが、「人口減少時代の中で、人や地域がどのよう

に受け止め、どのように対応していくのか」ということであり、様々な施策の根底には、この問題があることを認識しています。

今後とも従来とは違った発想や意識変革が必要であり、私自身がこうした時代を正しく受け止

めるとともに、このことを多くの皆様に伝え、且つ、ご理解をいただきながら各種施策を推進していくことが重要と考えています。

冒頭でも申し上げましたように、私の政治信念は、「共働・共助社会の中で地域社会を存続・活性化させなければならぬ」ということであり、「どのよ

うな地域であっても安心して住み続けることができ

る地域を創ることが大切である」と思っています。今後とも引き続き自らの信念のもと、各種政策の立案や施策の推進に取り組んでまいります。

参考

「政策」・・・大まかな方針のこと。
「施策」・・・策を実際に行うこと。

02 時代の潮流（グローバル化の進展と経済・社会状況の不安定化）

近年、「情報通信技術の発展」、「交通・輸送手段の発達」、「国際的金融システム整備」等々により、世界は「人・モノ・情報・資金等」が地球規模で活発に流動する「グローバル化」が進展しています。

このため、世界規模で生産の国際競争に日本企業が晒されるとともに、政治的には米国における政権交代、英国のEU離脱、ヨーロッパ諸国でのナショナルリズム政党の台頭などの影響も顕著になってきています。

その一方で、アジア諸国では、生産年齢人口の増加、比較的安定した政治環境、資本流入などを要因として急激に経済成長を遂げています。2014年における世界経済の名目GDPに占めるアジア諸国の割合をみますと、34%と3分の1を占め、その中でも中国は、名目GDPで日本を抜いて2位となるなど急成長を遂げてきました。

また、輸出においても、米国、日本、ドイツが世界シェアを縮小させるなか、中国は、世界シェアを2000年の3.6%から2014年には13.4%まで増大させています。これに伴い、世界の投資額の約4分の1を中国が占めるに至りました。

03 世界・アジア諸国と日本の関係

さて、世界の人口は、2015（平成27）年現在、約73億人です。そのうちの4割をアジア諸国が占めています。今後増加し続ける見込みであり、2040（平成52）年には90億人を突破。2050（平成62）年にはアジア諸国が世界人口の5割を占めるとも言われています。

このような人口の増加とともに、アジア諸国においては、一層の経済発展が見込まれ、これに伴う国民一人当たりの所得も大幅に上昇するものと思われ

ます。この自然・文化資源を活かした積極的な情報発信により、アジア諸国の人々をはじめとした外国人のインバウンド（外国人が日本を訪問する旅行のこと）に

つなげることも重要な施策の一つであると考

えます。現に、訪日外国人旅行者数は、2016（平成28）年は2,404万人と2012（平成24）年の836万人と比べ、約2.9倍に増加いたしました。

また、訪日外国人旅行消費額も3.7兆円へと、同年の1.1兆円から約3.4倍に増加しています。加えて、アジア諸国からの技能実習生や留学生の増加は、日本の先進的な技能を学ぶうえで有効であり、よりよい関係を築いていく必要があります。

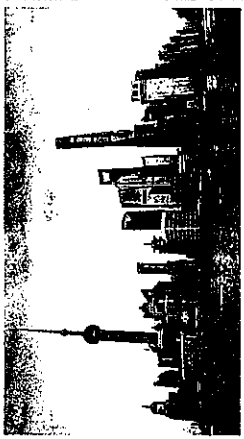
こうしたなか、2020（平成32）年には、世界が目

指する東京オリンピック・パラリンピックが開催され

ます。これを契機に、訪日外国人の更なる増加につな

げ、日本の自動走行、先端ロボットなどの技術を世界に示

すとともに、スポーツ・文化の振興、外国人材の活用と多様な文化との共生に取り組みしていくことが重要であると考



04 第4次産業革命によるイノベーションと生産性向上

今や人口減少や高齢化が進む社会においては、「生産性の向上」「社会的課題の解決」に新技術の導入は避けて通れません。

その代表的なものがIoT (Internet of Things) とロボット技術です。

IoTによりモノがインターネットでつながり、そこから収集・蓄積されるビックデータが人工知能 (AI) により分析され、その結果をロボットや情報端末等において活用することで、新たな商品やサービスが生み出されます。

また、ロボット技術も最近大幅に向上しています。

こうしたイノベーションは、ものづくりの現場に限らず、医療、金融、建設現場や農業など様々な分野で、その応用が期待されています。

また、いわゆる「第4次産業革命」は、労働生産性を高めることにより、従来の人手不足分野への労働供給を可能とする一方、製造ラインや定型商品の営業販売、定型的なサービス分野など、多くの就業分野の労働減少を招くことが想定されています。

こうした第4次産業革命における経済社会構造の変化に対応するため、就業構造の転換に対応した「人材育成」や、成長分野への「労働力移動」、テレワークなど「新たな就業形態」の取り組みを進めていくことが求められています。



参考

- 「IoT」……「Internet of Things」の略称。通信機能を有するモノ (センサー等) が組み込まれたモノを含む) がインターネットによって、あらゆるモノと繋がることがある。
- 「イノベーション」……それまでのモノ・仕組みなどに對して全く新しい技術や考え方を取り入れて新たな価値を生み出して社会的に大きな変化を起こすことを指す。
- 「第4次産業革命」……「IoT」「ビックデータ」「AI (人工知能)」「ロボット」などさまざまな新技術の集合をいう。

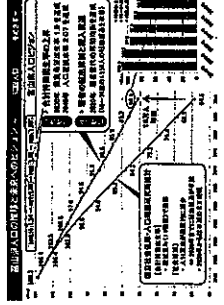
05 日本の人口減少時代の現状

さて、日本では世界的に見ても高齢化が急速に進展し、いわゆる団塊の世代が全て75歳となる2025 (平成37) 年には、75歳以上の人口が全人口の約18%となります。

また、2065 (平成77) 年には、全人口が8,808万人にまで減少する一方で、65歳以上の人口は約38% (2025年には30%) と高まります。

富山県の人口についても国立社会保障・人口問題研究所の推計により、2040年には全人口が84.1万人、2060年には64.6万人へと減少することが見込まれています。

本県では合計特殊出生率は、2016年には1.50と近年回復し全国平均の1.44を上回っているものの、県民の希望出生率1.9との間にギャップが生じています。さらに2040年に人口置換水準の2.07まで上昇、人口の社会移動については2020年に転出超過が顕著となっている若者世代の移動均衝により、2040年に91.5万人、2060年に80.6万人を展望していますが、人口減少は避けて通れません。



人口減少・高齢化の進展については、生産年齢人口の減少などにより経済の活力の減退が懸念されるため、労働生産性の向上が求められているほか、社会保障制度にも大きな影響が及ぶことが懸念されています。

これからも様々な制度の構築はもとより、持続可能な社会を目指していかねばなりません。(富山県人口ビジョン表参照)

参考

- 「合計特殊出生率」……1人の女性が生涯に産むことが見込まれる子供の数を示す指標。
- 「県民の希望出生率」……県在住の20代・30代女性を対象に意識調査を実施して算出した希望出生率。
- 「人口置換水準」……人口が増加も減少もしない均衡した状態となる合計特殊出生率のことをいう。

安心・安全、活力ある県づくりをめざして 一人人口減少時代に挑むー

平成26年11月に策定された「まち・ひと・しごと創生法」により各都道府県では「総合戦略」とともに「人口ビジョン」を策定することとされ、富山県においても「とよま未来総合戦略」を策定しました。

人口減少時代において、障害の有無や男女、年齢を問わず、いきいきと生活し、それぞれの立場、世代に応じた活躍の場を設けることが重要な時代となっています。

その一方で、自然災害等が頻発し、事件・事故が多発する社会においても「安心で安全な暮らしができる富山県」、「活力ある富山県」をめざして各種施策を推進することが重要とされており、その実現に向けて「積極的に」且つ「積極的に」引き続き取り組んでまいります。

01 社会資本整備と災害に強い県づくり

近年、東日本大震災をはじめ全国各地で地震や噴火、さらには豪雨災害等々の自然災害が多発しています。

本県においては、幸いにも大きな自然災害に見舞われていないとはいえ、平素からの「社会資本整備と災害に強い県づくり」は必要不可欠なことであり、道路、河川の、より一層の整備・促進や土砂災害の防止並びに橋梁、公共建築物等々の社会資本の老朽化対策・更新や耐震等々の対策に、積極的に取り組んでいかねばなりません。



さらに、県では県議会自治体協議会の申し入れを受け、防災危機管理体制の中心的な役割として、設けられた「防災危機管理センター」(仮称)の設置が議論され、頻発する自然災害や多様化する危機管理に、緊急かつ迅速に対応する施設整備として、本県では今年開始を目標に「防災危機管理センター」(仮称)の建設に取り組むこととされています。

私も富山県消防協合理事長として「防災・危機管理センター」(仮称)基本計画検討委員会に参画していることから、広域消防防災センターと連携して、より一層、「防災・危機管理機能の強化」や「地域防災力の向上」に資するよう取り組んで参ります。

今後とも「富山県消防協合理事長・富山市消防団長」、「自民党消防調査会幹事長」さらには「県議会砂防促進議員連盟理事」といった立場で、国や県に対して、迅速な対応を図るための提言や予算の確保に努めて参ります。

02 少子化対策の推進(結婚・出産・子育て・教育など)

少子化による人口の減少は、今後の生産年齢人口の減少に繋がり、そのことが本県経済の活力にも影響を及ぼすことが懸念されることから、労働生産性の向上が求められているほか、社会保険制度にも大きな影響が及ぶことが懸念されています。

このため、あらゆる少子化対策を講ずるとともに、その支援活動にも努めてまいります。

- (1) とやまマリッジサポートセンターによる結婚支援
- 結婚を応援する企業や店舗、NPO等が企画・実施する独身男女の「出会いの場」となるイベントを通じた支援
- (2) 低所得世帯の第1子、第2子の保育料を無償化する市町村を支援
- (3) 第3子以降の保育料原則無償化の支援
- (4) 第4子以上の誕生お祝い事業の支援
- (5) 文化・スポーツ施設等の利用料を無料とするバスボートの発行の支援
- (6) 病児・病後児対応の施設運営費に対する支援
- (7) イクボス養成講座による企業の実践的な取り組みを支援
- (8) 住みよい家づくり資金融資の活用への支援



特に、三世代住宅・多子同居世帯向け売買無利子融資など実効性ある施策の推進。

03 経済対策の推進(人材育成・高度ロボット技術など)

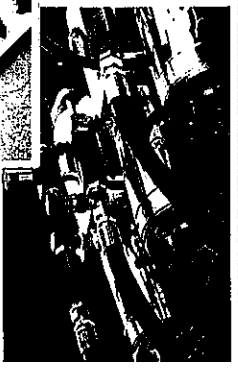
「ものづくり県とやま」の基盤ともいえる中小・小規模事業者への積極的な支援に加え、今後の一層進む第4次産業革命への対応と産学官連携によるものづくり産業の高度化を成しえることが本県の重要な経済施策と認識し、さらなる取り組みの充実を成しえます。

- (1) 中小・小規模企業の活性化支援の概要
 - ・商工業の総合的な支援
 - ・国内外販路拡大への支援
 - ・創業・新分野進出への支援
 - ・事業継承の支援
 - ・小規模企業の振興支援
- (2) 中小企業の資金繰り支援の概要
 - ・積極的な設備投資の支援
 - ・継続的な資金繰りの支援



04 中山間地域対策の推進

- (3) 伝統工芸品産業の振興支援の概要
- ・ブランド化と販路開拓への支援
- ・後継者対策の支援
- (4) 新たな成長産業の育成「IoT、A.I.、ロボット導入」等の支援概要
- ・新たなものづくり基盤の強化の支援
- ・ものづくり技術の高度化の支援
- ・先端ものづくり産業の育成支援
- (5) 産学官連携による「ものづくり産業の高度化」への支援概要
- ・産学官連携・企業間連携の推進の支援
- ・産学支援機関の拠点整備の支援
- (6) 世界の「京都とやま」の確立のための支援
- ・地方大学・地域産業創生くすりコンソーシアム推進の支援
- ・薬事総合研究開発センター開設による支援



中山間地域対策につきましては、国・県・市町村問わず従来からも積極的に各種施策を展開してきたところであり、今後とも施策の継続と事業の進捗に努力して参ります。

- (1) IoTを活用した鳥獣被害対策のより一層の充実と処理施設の建設
- (2) 県産材の需給システム構築や民間住宅や公共事業への積極的な活用による、森林・林業・林産業の発展
- (3) 防災減災事業などの積極的な導入など、農地や水利の保全・確保
- (4) 小水力発電など再生可能エネルギーの導入による、持続的循環型社会の構築
- (5) IoTなどのスマート農業の推進による低コスト省力化の推進

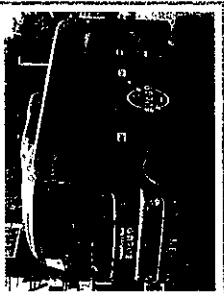


05 持続可能な地域コミュニティ構築の推進

今後さらに進む「人口減少」や「高齢化」による地域コミュニティの減退は極めて深刻な重要な問題であります。

県・市町村の連携により、集落支援施策の充実を図るとともに、次世代の技術導入など、あらゆる生活を支えるための課題に取り組んでまいります。

- (1) 循環型農山村社会の実現を支援
- (2) 地域包括ケアなど住民福祉の向上を支援
 - ・買い物・公共交通・福祉などの生活拠点の見直しなど持
 - ・持続可能なコミュニティの構築
 - ・次世代の子供たちをはじめ県民に対する中山間地域の持つ多面的機能等の理解の醸成
 - ・交流人口はもとより移住・定住さらに関係人口等の確保
- (3) 県・市町村の連携による集落支援施策の充実
 - ・集落支援等の相互的施策の推進のための人員の確保
 - ・核となる人材の育成



(4) AI, IoT を活用した自動運転システムや巡回型ロボット、ドローン等の次世代をみええた先進的な技術の導入など、幅広い分野で積極的な支援が行われるよう、組織整備や人員の確保・配置を行うとともに、新たな先進的技術等の導入を図りながら、幅広い関係者が中山間地域のコミュニティを維持に理解を示し連携する社会を目指していくことが重要と考えています。

06 高齢者世代の活用対策・エイジレス社会の実現に向けて

長寿社会の到来を活かす施策により「人手不足の解消」や「専門的知識の継承」などに積極的に取り組むことが今後の社会にとって極めて重要であり、そのための各種施策の推進に努めます。

- (1) とやまシニア専門人材バンクの設置
 - ・専門的知識・技術等を有する高齢者の就業と県内企業の人材確保に取り組む
- (2) エイジレス社会のリーダーの要請
 - ・生活支援や介護予防サービス等を行う団体・グループを設立するなど、地域社会の担い手となる人材養成
- (3) 高度技術人材養成
 - ・熟練技術者の活用により、中小企業に職者のものづくり技術の向上
- (4) シニア世代の創業チャレンジ支援
- (5) 人生100年時代の健康長寿達成への行動計画の策定



07 地方大学の充実と移住・定住の促進

富山県で育ちながら若者が県内に定着することが重要であり、そのためには若者に魅力ある学び場の創出が重要と考えます。

- また、富山県の住みやすさを広く発信し、定住や移住を促進しなければなりません。
- (1) 産学官連携による地方大学の振興
 - ・産学官のコンソーシアムを構築し研究開発・人材育成を推進
- (2) 地方大学・地域産業くすりコンソーシアムの推進
 - ・産学官のコンソーシアムを構築し医薬品産業の振興や人材育成
- (3) とやまアルミコンソーシアムの形成
 - ・富山の地場産業であるアルミ産業の成長に向け、関連企業や大学等々による研究開発の促進

- (4) 県立大学の魅力向上
 - ・看護学部や高度ロボット工学、薬学等の新学部の設置や学部の充実
- (5) 富山くらし・しごとと支援センターの強化

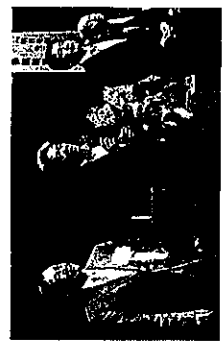
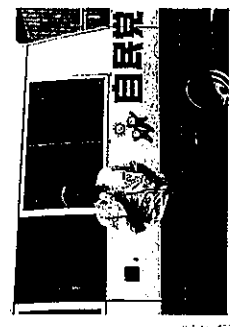
- (6) とやまサテライトオフィスの促進
- (7) 子育て世代・転勤家族の定住促進
 - ・富山の自然・文化や子育て環境の良さ等々の発信と移住相談等の開催



四期目、四年間の取り組み結果について

01 自民党富山県連の役員として活動

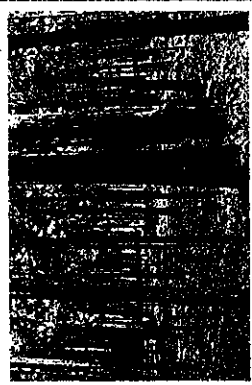
- (1) 平成25・26年度と自民党県連政務調査会長に就任
 - ・多くの県民の皆様方からのご要望を取りまとめるとともに、かけがえのない経験させていただきましました。
- (2) 平成29・30年度には自民党県連総務会長に就任
 - ・主に党勢拡大や組織強化等に関わる組織決定を行う役割を担わせていただくことができました。このほか、総務会長の重要な職責として、自民党富山県連における党大会に次ぐ総務会や常任総務会の運営にも携わっています。
- (3) 参議院議員選挙対策プロジェクトチーム座長に就任
 - ・現在は、平成31年夏に予定されている「参議院議員選挙対策プロジェクトチーム座長」を務め、自民党が掲げる政策の浸透や党勢の拡大等に取り組んでいます。
- (4) その他の活動
 - ・そのほか、県連・自民党議員会の役員として、取りまとめた県民の各界各層からのご要望を政府や自民党本部、国の関係省庁に伝えるとともに、その実現に必要な政策提言などを発信しています。



02 県議会における四年間の主な取り組み

(1) 富山県県産材利用促進条例の制定（平成29年9月30日公布・施行）

平成28年9月定例県議会において、富山県県産材利用促進条例を制定することができました。概ね一年前から自民党県産材利用促進条例制定プロジェクトチーム座長として取り組んできた結果です。



この条例は、森林・林業・林産業等の厳しい現状に鑑み、「知事が定める県産材利用基本計画及び県産材の利用の促進に関する施策の基本となる事項について定めることにより、県産材の適切な供給及び利用の確保を通じた林業及び木材産業の持続的かつ健全な発展を図り、あわせて森林の適正な整備及び快適で豊かな県民生活の実現」を目指し制定したものです。引き続き、実効性ある施策の推進に取り組んでまいります。

(2) 富山県中山間地域活性化振興条例の制定（平成31年2月公布・施行予定）

本県においても「人口減少」や「高齢化」により、地域コミュニティが著しく低下し、地域の崩壊をも懸念されています。

このため、「中山間地域の崩壊は、県士全体に大きな被害を及ぼす」との危機感から、平成29年8月に自民党議員会においては「中山間地域振興対策本部」を設置するとともに、「中山間地域振興条例検討プロジェクトチーム」を立ち上げ、そのプロジェクトチーム座長に就任し、今日まで条例制定に向けた様々な取り組みを行っています。

平成30年度内の制定を目指すとともに、平成31年度県予算への反映に向けて取り組んでいきます。

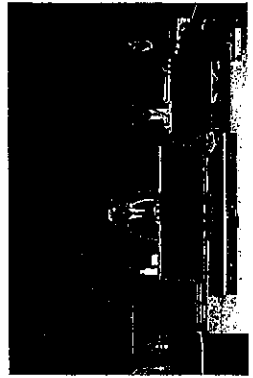
(3) 富山県議会基本条例の制定（平成30年4月1日公布・施行）

県議会として真摯に県民の声をお聴きし、その多様なご要望を県政に反映させるとともに、より一層信頼され、期待される議会となるためには「県政の最終意思を決定する団体意思決定機能」、「地域課題の解決を図る政策の立案」、及び「国・県に対する提言機能」を最大限に発揮することが求められます。

こうしたことから、富山県議会では「議会の基本理念」を明らかにし「議会の運営原則」、「議員の責務」、「会派の機能」等の基本的項目を定めた「富山県議会基本条例」を制定し、私も委員として積極的に携わってきました。

また、この条例に基づき、設置された議会改革推進会議において、引き続き、県民に開かれた議会を目指すため、委員として参画しています。

今後は、この条例に基づき、県民の負担に応える県議会の実現に取り組んでまいります。



03 私が携わっている超党派・自民党議員連立及び調査会

県議会及び自民党会派では、対外的な交流関係から施策の推進を図るための議員連立や調査会を立ち上げ日々活動を行っています。

私が携わっている議員連立、調査会、および各種団体は次のとおりです。

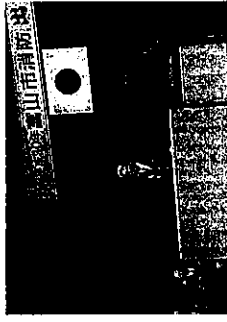
【超党派議員連立】

- 富山県日中友好地方議員連立副会長
- 富山県日韓友好議員連立理事
- 富山県議会スポーツ振興議員連立事務局長
- 富山県議会山村振興議員連立副会長
- 富山県議会砂防促進議員連立理事
- 富山県議会観光振興議員連立事務局長



【自民党議員連立】

- 日露友好議員連立副会長
- オイスカ議員連立会長
- MOA議員連立事務局長
- 商工會議員連立幹事



【自民党調査会】

- 農業問題調査会副会長
- 雇用問題調査会監事
- 私学教育振興調査会理事
- 都市農村調査会副会長
- 消防調査会幹事



その他多くの議員連立調査会に所属させていただいています。

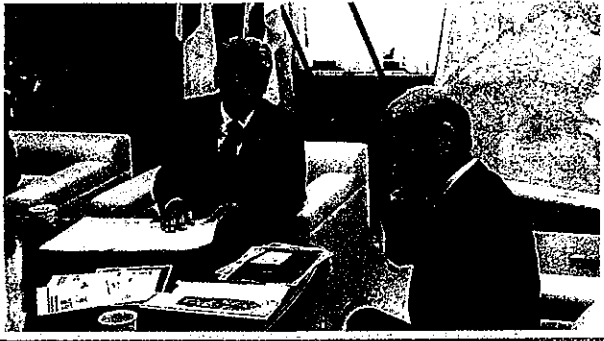
【各種団体】

- 富山市消防団長
- 富山県体操協会会長
- 富山県カヌー協会会長
- 富山県馬術連盟会長
- 富山県ビーチボール協会副会長
- 富山県ソフトボール協会会長
- 八尾地域ビーチボール協会会長
- 上埴青少年野球連盟会長
- 八尾町バレーボール協会会長
- 自民党林政連富山県支部長

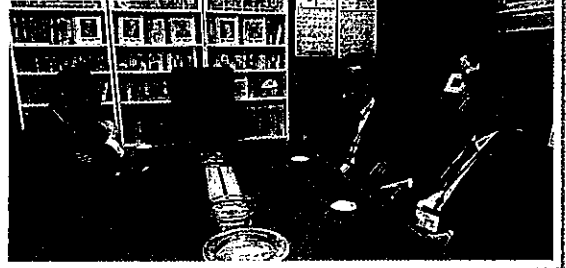


写真で見る日頃の活動

県知事への陳情



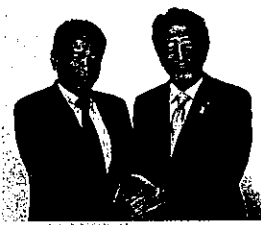
石破元幹事長と外交・防衛について意見交換



自然環境の保全活動にも積極的に取り組んでいます



自民党本部への陳情・要望



集落の環境美化活動に汗!!



次世代園芸の推進に取り組んでいます。



八尾町パークゴルフ協会 会長として

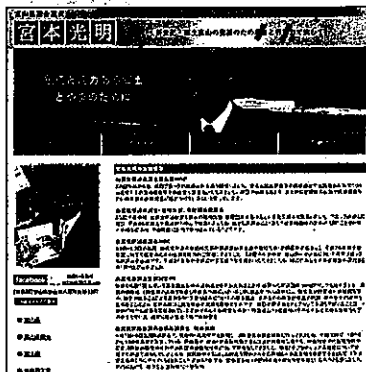


ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

富山県議会議員

宮本光明

【事務所】
〒939-2303 富山県富山市八尾町大杉3387
TEL.076-454-5071 FAX.076-454-6919



宮本光明公式ウェブサイト
URL/<http://www.cty8.com/mitsuaki/index.htm>

✉ Eメール
mitsuaki@cty8.com

f フェイスブック
<http://www.facebook.com/mitsuaki.miyamoto.58>

整理番号	1808	事業概要	水道代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広報広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	経費の内容	金額(円)	備考
	水道料	3,834	2分の1の按分
	合計	3,834	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成30年度 富山市水道料金等
 納入通知書兼領収書
 お客様番号 []
 使用 者 []
 納入 者 宮本光明後援会事務所 様
 発行 日 平成30年11月1日
 納期限 平成30年11月15日
 給水装置場所 富山市八尾町大杉 3387

使用期間	平成30. 8. 4~平成30. 10. 3
口径	13 mm 用途 営業用
上水道使用水量	30 m ³
下水道使用水量	30 m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 月 日 月 日

平成30年10月請求分

水道料	金	3,348	円
内消費税	(248	円)
下水道使用料	(4,320	円)
内消費税	(320	円)
し尿くみ取り手数料	(0	円)
内消費税	(0	円)
合計金額	(7,668	円)
内消費税	(568	円)

徴収日付印
 徴収③
 052439
 18.11.07
 富山入会店

富山市上下水道局
 出納・取納取扱金庫振替
 及びパソコンにては取入印帳不要
 口座番号 00720-5-960609
 加入者名 富山市上下水道局管理事務課 (お客さま控)

收受 平成 30 年 11 月 16 日
 決裁 平成 30 年 11 月 16 日
 処理 平成 30 年 11 月 16 日

整理番号	1809	事業概要	賃金								
使途項目	10_人件費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容											
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考								
	10月賃金	50,000	[Redacted]								
	《合計》	50,000									

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

宮本光明

様 No. _____

★ ￥50,000-

但 10月賃金

30年10月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額
消費税額等(%)

取 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

收受 平成 30 年 11 月 16 日
 決裁 平成 30 年 11 月 16 日
 処理 平成 30 年 11 月 16 日

雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明（以下、「甲」と言う。）と [REDACTED]（以下「乙」と言う。）
とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

- (1) : 雇用期間 : 平成 30 年 10 月 1 日から平成 31 年 10 月 1 日まで 1 年間とする。
ただし、双方が希望するときは自動的に更新される。
- (2) : 就業場所 : 富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所
- (3) : 職務内容 : 宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。
- (4) : 就業時間 : 午前 9 時から午後 5 時までとし、この間 1 時間の休憩を与える。
- (5) : 休 日 : 原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。
- (6) : 賃 金 : (月額) 100,000 円
- (7) : そ の 他 : 本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成 30 年 10 月 1 日

甲 所在地 富山市八尾町平次 381

氏 名 宮本光明

乙 現住所 [REDACTED]

氏 名 [REDACTED]

勤 務 実 績 表

平成30年10月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	月	11:00 ~ 16:30	5.5	17	水	9:00~16:00	7
2	火			18	木	9:00~16:00	7
3	水			19	金		
4	木	11:00 ~ 13:00	2	20	土		
5	金	11:00 ~ 12:00	1	21	日		
6	土			22	月	13:00~15:30	2.5
7	日			23	火	9:00~13:30	4.5
8	月			24	水	9:00~17:00	8
9	火	14:00~17:00	3	25	木	12:00~17:00	5
10	水	14:00~17:00	3	26	金	14:00~17:00	3
11	木	14:00~17:00	3	27	土		
12	金	14:00~17:00	3	28	日		
13	土			29	月		
14	日			30	火	9:00~17:00	8
15	月	9:00~15:00	6	31	水	12:30~17:00	4.5
16	火	9:00~17:00	8				
		小 計	34.5				49.5
						合 計	84

月額 100000 円		負担割合	
		(5 割)	50000
		(5 割)	50000

整理番号	2068	事業概要*	新聞代		
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	11月分				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*		備考	
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497		/	
	「しんぶん赤旗」日曜版	823		/	
	日刊紙郵送料	1,410		/	
	読売新聞	3,093		/	
	富山新聞	3,072		/	
	北日本新聞	3,072		/	
	日本経済新聞	4,000		/	
	公明新聞	1,887		/	
	聖教新聞	1,934		/	
《合計》*	22,788		/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成30年12月12日
 決裁 平成30年12月13日
 処理 平成30年12月13日

宮本 光明

日本共産党発行の
しんぶん 赤旗

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410

5,730 円

2018 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL.076-441-3001



領収日 / 扱者

読売新聞 領収書

区域 003-B 全戸0033 お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

30 年 11 月分

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合 計		3,093 円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

YC 八尾 富山市八尾町石戸124 ☎455-1609
YC 大沢野 富山市東大久保546 ☎467-0068



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証

18年 11月分 18年11月26日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部 数	金 額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

2018年11月分 領収証 発証No 00003144-201811-1

宮本 光明 様

品名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

大杉3387
合計金額
¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、訂読の届出・奉命・購読所からの各種ご連絡、新聞・雑誌等のご送付などに利用させていただきます。

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

北日本新聞

領収印

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年11月分 領収日 月 日

領収金額 **¥1,887**

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年11月分 領収日 月 日

領収金額 **¥1,934**

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-12809(031)-1



整理番号	2069	事業概要	ガス代		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	ガス代	1,072	2分の1の按分 11月分		
	《合 計》	1,072			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 12 月 12 日
 決裁 平成 30 年 12 月 13 日
 処理 平成 30 年 12 月 13 日

領 収 書

収 印
入 紙

宮本光明 殿

金額 ¥2145 円

但し 7512-ガス代

上記金額正に領収致しました。

平成30年11月29日

分類	金額	備考
現 <input checked="" type="checkbox"/> 金	¥2,145-	
小切手		
手形		
当座振込		
相殺		
合計		

ENEOS

富山県富山市八尾町大杉294-4

株式会社 大内石油

TEL 076(455) 1 1 2 8

整理番号	2070	事業概要*	電気代
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気料	4,783	2分の1の按分 11月分
	《合計》*	4,783	

《領収書貼付

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月分	金額		円
30 11	9566		
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会		消費税等相当額(再掲) 円
			708
お支払期日		精算額(再掲) 円	
12月19日			

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲)(円)
211	9566	708
合計	9566	

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

708 領収書
30 11 29
領収書
富山銀行八尾支店
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

占付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

收受 平成 30 年 12 月 12 日
 決裁 平成 30 年 12 月 12 日
 処理 平成 30 年 12 月 13 日

整理番号	2071	事業概要*	事務所賃借料		
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	11月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合計》*	25,000			

《領収書

ること。)

大杉

領 収 書

宮本光明後援会事務所様

¥ 50,000. 円也

但し、汲 取 料 平成30年
 浄化槽清掃料 11月分家賃代
 浄化槽維持管理料
 消 費 税

上記正に領収いたしました

30年11月29日

富山県富山市八尾町角間20-1
(有) 八 尾 衛 生
 電話 (076) 454-2487番



收受 平成 30 年 12 月 12 日
 決裁 平成 30 年 12 月 12 日
 処理 平成 30 年 12 月 13 日

整理番号	2072	事業概要*	インターネット接続料		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 10月27日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	《合計》*	3,747			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 12 月 12 日
 決裁 平成 30 年 12 月 12 日
 処理 平成 30 年 12 月 13 日

整理番号	2073	事業概要	電話代
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電話料	2,503	2分の1の按分 11月分
	《合計》*	2,503	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		電話料金等払込受領証 西日本ご利用分 ご請求先氏名 宮本光明後援会 様 お客様番号 2018年11月ご請求分 金額(円) ¥5,006- 受取人 NTTファイナンス株式会社 お問合せ先(無料) 0800-3335550 領収日印 18.11.21 収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	

收受 平成30年12月12日
 決裁 平成30年12月12日
 処理 平成30年12月13日

整理番号	2074	事業概要	インターネット接続料								
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容											
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考								
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 11月27日引落								
	メールアドレス追加	129									
	デジタルスタンダード	1,728									
	インターネットセット割引	-540									
	(合計)*	3,747									
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>											

收受 平成 30 年 12 月 12 日
 決裁 平成 30 年 12 月 12 日
 処理 平成 30 年 12 月 13 日

整理番号	2075	事業概要*	賃金
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	11月賃金	20,000	
	(合計)*	20,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 宮本光明 様 No. _____

★ ¥ 20,000 -

但 11月賃金

30年11月30日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額	
消費税額等(%)	

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

收受 平成 30 年 12 月 12 日
 決裁 平成 30 年 12 月 12 日
 処理 平成 30 年 12 月 13 日

雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明（以下、「甲」と言う。）と [REDACTED]（以下「乙」と言う。）
とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

(1)：雇用期間：平成 30 年 11 月 1 日から平成 30 年 11 月 30 日までとする。

(2)：就業場所：富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所

(3)：職務内容：宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。

(4)：就業時間：原則、午前 9 時から午後 5 時までとし、この間 1 時間の休憩を与える。

(5)：休 日：原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。

(6)：賃 金：(時給) 910 円 (ただし 100 円以下は切り捨)

(7)：そ の 他：本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成 30 年 11 月 1 日

甲 所在地 富山市八尾町大杉 3387

氏 名 宮本光明



印

乙 現住所 [REDACTED]

氏 名 [REDACTED]



勤 務 実 績 表

平成30年11月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	17	土		
2	金			18	日		
3	土			19	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
4	日			20	火		
5	月			21	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
6	火			22	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
7	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	23	金		
8	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	24	土		
9	金			25	日	16 : 00 ~ 21 : 00	5
10	土			26	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
11	日			27	火		
12	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	28	水		
13	火			29	木	9 : 00 ~ 11 : 30	2.5
14	水			30	金	16 : 00 ~ 21 : 00	5
15	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5				
16	金						
		小 計	17.5			小 計	26.5
						合 計	44

月額 40,000円

負担割合

(5 割) 20,000 円

(5 割) 20,000 円

整理番号	2076	事業概要*	賃金
使途項目*	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	11月賃金	50,000	
	《合計》*	50,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

★ ¥ 50,000

但 11月賃金

30年11月30日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

收受 平成 30 年 12 月 12 日
 決裁 平成 30 年 12 月 12 日
 処理 平成 30 年 12 月 13 日

勤 務 実 績 表

平成30年11月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	木	11 : 00 ~ 17 : 00	5	17	土		
2	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7	18	日		
3	土			19	月		
4	日			20	火	9 : 00 ~ 15 : 00	5
5	月	9 : 00 ~ 15 : 00	5	21	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
6	火	9 : 00 ~ 15 : 00	5	22	木	9 : 00 ~ 15 : 00	5
7	水	11 : 30 ~ 17 : 00	4.5	23	金		
8	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7	24	土		
9	金	9 : 00 ~ 15 : 00	5	25	日		
10	土			26	月	9 : 00 ~ 15 : 00	5
11	日			27	火	9 : 00 ~ 15 : 00	5
12	月	9 : 00 ~ 15 : 00	5	28	水		
13	火	9 : 00 ~ 15 : 00	5	29	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
14	水	9 : 00 ~ 15 : 00	5	30	金	9 : 00 ~ 15 : 00	5
15	木	9 : 00 ~ 15 : 00	5				
16	金	9 : 00 ~ 16 : 00	6				
		小 計	64.5			小 計	39
						合 計	103.5

月額 100,000円

負担割合

(5 割) 50,000 円

(5 割) 50,000 円

整理番号	2212	使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年12月17日 から	活動の概要*	元気とやま創造懇談会		
	平成30年12月18日 まで	別紙の通り	(備考)		
場所	東京都内				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス：富山駅～東京駅		34720	宿泊料		12100
タクシー			食事代：17日夕食2000・18日朝食1000		3000
航空機			会費		
自家用車	@37 × 42 km =	1554			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		51374

領収証

No. 22556

30年12月18日

富山県議会議員 宮本光明 殿

¥ 34,720-

(税込)

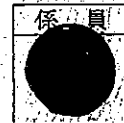
但しJIRお支払にて
上記の金額正に領収致しました

収入
印紙

ニッポンレンタカー

本社 富山県奥野町(ボルファートとやま)
TEL (076) 431-2735 FAX (076) 431-2735

□フエボレ店 □高岡天和店
□名古屋支店 □金沢営業所



- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年12月27日
 決裁 平成30年12月28日
 処理 平成30年12月28日

県外・海外政務活動報告書

平成30年12月26日

整理番号	2712	会派・議員名
活動名称	元気とやま創造懇談会及び国会議員事務所	
目的		
日程	平成30年12月17日(月)～平成30年12月18日(火)	
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	参議院議員会館・地方職員共済組合麹町会館	
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	橋本聖子参議院議員会長事務所において、30年度国補正予算の概要について意見交換。及び富山県知事・県幹部・国会議員・中央官庁職員及びOB	
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行程 自宅～富山駅～東京駅(都内)～富山～自宅 ・ 活動内容 富山県ゆかりの中央官庁職員及びOBなど首都圏での県関係出席者役120人等と富山県の取組みに対して助言得るため、和やかに意見交換をおこなった。 		

※日帰りの政務活動を含む。

お勘定書
STATEMENT

お名前 宮本 光明



赤坂 エクセルホテル東急

AKASAKA EXCEL HOTEL TOKYU
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-3
Tel:03-3580-2311 Fax:03-3580-6066
www.tokyuhotels.co.jp

お部屋番号 913 ご人数 1
ご到着 2018/12/17 ご出発 2018/12/18

Page. 1

日付	部屋番号	ご明細	料金	お支払等	備考
12/17	913	ご宿泊代	19,600		

ご利用金額	お支払金額
19,600	19,600

ありがとうございました。またのご利用を心よりお待ちしております。
尚、伝票等につきましては、すでにお渡し済でございますので、再発行は致しかねます。

ご請求金額
0

(内 消費税: 1,436)

(内 宿泊税等: 200)

発行番号 121849136265 P 1 1 49 9 0
18/12/18 09:36 1738

ご署名

領 収 書

日付 2018年12月18日 121849136265

お名前 宮本 光明 様

金額 ¥19,600-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

赤坂エクセルホテル東急 東京都千代田区永田町2-14-3 TEL0335802311



担当者 [Redacted]

平成30年12月12日

請 求 書

富山県議会議員 宮本光明 様

観光庁長官登録旅行業第815号 JATA正会員
株式会社ニューニッポントラベル
富山市奥田新町8番1号 1771とやま1F
Tel.076-441-2000 Fax076-431-2735

記

* 期 日 平成30年12月17日(月)～18日(火)
* 人 数 1名
* 方 面 東京

* 費用項目

1	JR代(富山～東京 往復 グリーン席)	@34,720	×1名	34,720 円
合計				34,720 円

御請求金額 34,720 円

* 誠に勝手ながらお支払いは平成30年12月16日迄にお願い申し上げます。

* お振込みの場合は下記の金融機関口座にお願い致します。

北陸銀行 奥田支店 (当)4038850
口座 (株)ニュージャパントラベル

謹啓 晩秋の候 貴台にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます
日頃から 県政の推進に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます
さて 富山県では 北陸新幹線の開業から 早や三年七か月余が経
ちましたが 乗車人員は開業前の三倍近くの高い水準での利用が続
々とともに 観光地での入込客数の増加など 県内各地で様々な開
業効果が現れています
県としましては この開業効果を一過性のものとせず 本県の更な
る発展につなげるとともに 県民一人ひとりが輝く「元氣な富山県」
を創るため 「活力」「未来」「安心」の基本政策とこれらを支え
る重要政策「人づくり」の一層の推進等に 全力で取り組んでいる
ところであります
つきましては 本県の取組みへのご助言等を賜る場として 「元氣
とやま創造 懇談会」を左記により開催いたしたいと存じます
貴台には 時節がら何かとご多端のこととは存じますが 何卒ご出
席賜りますようご案内申しあげます
謹言

平成三十年十一月

富山県知事 石井隆一

記

一、とき 平成三十年十二月十七日〔月〕午後七時

二、ところ 千代田区平河町二丁目四番三号

地方職員共済組合麹町会館
『ホテルポール麹町』〔ロイヤルクリスタル〕

電話〔三二六五〕五三六五番

三、会費 五、〇〇〇円

〔当日受付にて申し受けます〕

四、本県側の出席者
知事・県議会議長ほか

一 お手数ながら、出欠の有無を十一月三十日までに同封のはがき又は電話でご連絡願え
れば幸いです〔電話〇七六一四四四〕四四九三 企画調整室(管理担当)
一 当日ご来駕の節は本状封筒を受付にお示しくださいますようお願い申し上げます

整理番号	ZZ13			事業概要*	新聞代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	12月分				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	/		
	「しんぶん赤旗」日曜版	823	/		
	日刊紙郵送料	1,410	/		
	読売新聞	3,093	/		
	富山新聞	3,072	/		
	北日本新聞	3,072	/		
	日本経済新聞	4,000	/		
	公明新聞	1,887	/		
	聖教新聞	1,934	/		
《合計》*	22,788	/			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成30年12月27日
 決裁 平成30年12月28日
 処理 平成30年12月28日

宮本 光明

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

様

5,730 円

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823
日刊紙郵送料	1	1,410

2018 年 12 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383



領収日

扱



読売新聞 領収書

区域003-B 全戸0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

30 年 12 月分

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞朝刊	1	3,093
2		
3		
合 計	3,093 円	

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

富山市東大久保546 ☎467-0068

YC 八尾 YC 大沢野



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証

18年 12月分 / 18年12月25日 No. 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部 数	金 額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

2018年12月分 領収証 発証No. 00003144-201812-1

宮本 光明 様

品名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

大杉3387
合計金額
¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、特定の個人を識別し、第三者に提供することはありません。

毎度ご勝任有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391

北日本新聞

領収印

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年12月分 領収日 月 日

領収金額 **¥1,887**

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年12月分 領収日 月 日

領収金額 **¥1,934** ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-12809(031)



整理番号	2214	事業概要*	ガス代
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	ガス代	1,149	2分の1の按分 12月分
	《合計》*	1,149	

〒939-2303
富山市八尾町大杉3387

領 収 書

NO.5300116-00169-0169
H30年12月25日

宮本 光明 様

お客様コード 5-530011-32461

22299 円

上記の金額正に領収致しました。

ガス代として

内 訳	1 現金	2299	円
	2 小切手		円
	3 振込		円
	4 手形		円
	5 期日	年 月 日	
	調整		円



担当者印なきものは無効です。

000

締切日 入金予定日 回収方法
2018-12-20 持参

前月繰越高	当月お買上高 件数	金額	当月御請求高
	0	1 2299	2299

株式会社大内石油

大杉SS
TEL(076)455-1128

收受 平成 30 年 12 月 24 日
決裁 平成 30 年 12 月 28 日
処理 平成 30 年 12 月 28 日

整理番号	2215	事業概要*	事務所賃借料		
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	12月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	(合計)*	25,000			

《領収

ること。)

大杉

領 収 書

宮本光明様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成30年
 浄化槽清掃料 12月分 家賃代
 浄化槽維持管理料
 消 費 税

上記正に領収いたしました

平成 30 年 12 月 26 日

富山県富山市八尾町角間20-1
(有) 八尾衛生
 電話 (076) 454-2487番

収入印紙

收受 平成 30 年 12 月 27 日
 決裁 平成 30 年 12 月 28 日
 処理 平成 30 年 12 月 28 日

整理番号	2216	事業概要	インターネット接続料		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 9月27日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	《合計》	3,747			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 12 月 27 日
 決裁 平成 30 年 12 月 28 日
 処理 平成 30 年 12 月 28 日

〒 939-2303

2018年9月14日

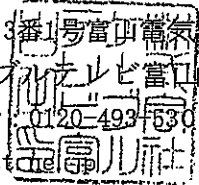
富山県富山市八尾町大杉3387

宮本 光明 様

お客様№. [REDACTED]

〒930-0004

富山市桜橋通り3番1号富山ケーブルテレビビル
株式会社ケーブルテレビ富山
フリーダイヤル 0120-493-530
E-mail info@ctte.co.jp



平素はケーブルテレビ富山をご利用いただき、誠にありがとうございます。

下記のご利用料金をご請求申し上げます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

今回ご請求額 (税込) 7,495円

請求内容	税込金額 (円)	備考
光エントリー100	4,860円	2018年9月1日 ~ 2018年9月30日 分 ✓
メールアドレス追加	259円	2018年9月1日 ~ 2018年9月30日 分
光スタンダード	3,456円	2018年9月1日 ~ 2018年9月30日 分
光テレビ/光ネットセット割引額	-1,080円	2018年9月1日 ~ 2018年9月30日 分
《請求合計金額》	7,495円	

振替年月日	お支払口座
2018年9月27日 ✓	[REDACTED] ミヤモトミツアキコウエンカイ 様

お客様の個人情報保護のため、口座番号の下3桁を非表示としております。

整理番号	2217	事業概要	電話代
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	電話料	2,525	2分の1の按分 12月分
	《合計》	2,525	

《領収書貼付枠》 (原則)

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
30-12-19	32126	料金払込 PE
記号	番号	
***	***	
取扱番号	お取引金額	
N136	*5,050	
	残高	
4504006369714		
払込金額		*5,050円
払込内容 NTTファイナンス		
平成30年12月分		

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

印紙税申告納付につき廻町
税務署承認済

收受 平成30年12月27日
 決裁 平成30年12月28日
 処理 平成30年12月28日

整理番号	2218	事業概要	インターネット接続料		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 12月27日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	《合計》	3,747			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 12 月 27 日
 決裁 平成 30 年 12 月 28 日
 処理 平成 30 年 12 月 28 日

整理番号	2219	事業概要	賃金
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記正に記した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	12月賃金	50,000	
	《合計》	50,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

宮本 光明

様

No. _____

★

¥ 50,000-

但

12月 賃金

30年(12月27日) 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

收受 平成 30 年 12 月 27 日
 決裁 平成 30 年 12 月 28 日
 処理 平成 30 年 12 月 28 日

勤 務 実 績 表

平成30年12月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	土	9 : 00 ~ 14 : 00	5	17	月		
2	日			18	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5
3	月			19	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5
4	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5	20	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5
5	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5	21	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5
6	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5	22	土	9 : 00 ~ 14 : 00	5
7	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5	23	日		
8	土	9 : 00 ~ 14 : 00	5	24	月		
9	日			25	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5
10	月			26	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5
11	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5	27	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5
12	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5	28	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5
13	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5	29	土		
14	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5	30	日		
15	土	9 : 00 ~ 17 : 00	7	31	月		
16	日						
		小 計	57			小 計	45
						合 計	102

月額 100,000円

負担割合

(5 割) 50,000 円

(5 割) 50,000 円

整理番号	2220	事業概要*	賃金
使途項目*	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	12月賃金	10,500	
	《合計》*	10,500	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

★ ¥10,500 -
但 12月度賃金

30年12月27日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

取 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

收受 平成 30 年 12 月 27 日
 決裁 平成 30 年 12 月 28 日
 処理 平成 30 年 12 月 28 日

雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明（以下、「甲」と言う。）と [REDACTED]（以下「乙」と言う。）とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

- (1)：雇用期間：平成 30 年 12 月 1 日から平成 30 年 12 月 31 日までとする。
- (2)：就業場所：富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所
- (3)：職務内容：宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。
- (4)：就業時間：原則、午前 9 時から午後 5 時までとし、この間 1 時間の休憩を与える。
- (5)：休 日：原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。
- (6)：賃 金：(時給) 860 円 (ただし 100 円以下は切り捨)
- (7)：そ の 他：本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成 30 年 12 月 1 日

甲 所在地 富山市八尾町大杉 3387

氏 名 宮本光明 [REDACTED] 印

乙 現住所 [REDACTED]

氏 名 [REDACTED] [REDACTED]

勤 務 実 績 表

平成30年12月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	土			17	月		
2	日			18	火		
3	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	19	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
4	火			20	木		
5	水			21	金		
6	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	22	土		
7	金			23	日		
8	土			24	月		
9	日			25	火		
10	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	26	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
11	火			27	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
12	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	28	金		
13	木			29	土		
14	金			30	日		
15	土			31	月		
16	日						
		小 計	14			小 計	10.5
						合 計	24.5

月額 21,000円

負担割合

(5 割) 10,500 円

(5 割) 10,500 円

整理番号	2463	事業概要*	富山新聞政経文化懇話会		
使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費
					・05_会議費
					・10_人件費
内容	富山新聞政経文化懇話会 1~3月分会費				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	富山新聞政経文化懇話会 会費	15,000	月額5000円		
	《合計》*	15,000			

《領収書貼付枠》 (原則)

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	振込番号	処理番号	日付
お振込	0011521	31-01-17	
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取付店番号
			119
紙幣枚数		硬貨枚数	
万円	五千円	千円	千円
500円	100円	50円	10円
5円	1円		
006000000001	000000000000		
時刻	ご利用手数料 (消費税等を含む)	お取引金額	
15:47	¥486円	¥60,000円	
おつり	お取引残*の残額*		
¥514円	円		

ATM振込の適用はご利用のATMの画面表示を確認してください。

手数料のうち振込手数料 ¥486
000021

トヤマシニアソセイケイフソコソワカイ 様

ミヤモト ミツアキ 様

電話番号 076-458-1235

裏面もあわせてご覧ください。

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

收受 平成 31 年 2 月 4 日
 決裁 平成 31 年 2 月 4 日
 処理 平成 31 年 2 月 5 日

平成 31 年 1 月 15 日

請 求 書

富山県議会議員 宮本 光明 様

富山市大手町 5 番 1 号
富山新聞政経文化懇話会
代表者

金 60,000 円

日頃より、富山新聞政経文化懇話会に対し格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、平成 31 年会費を上記の通りご請求申し上げます。つきましては、平成 31 年 2 月 28 日（木）までに下記口座に納入いただきますようお願い申し上げます。

①	1~3	15,000
②	4~12	45,000

口座名義 富山新聞政経文化懇話会

取扱金融機関

[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]
[Redacted]	[Redacted]

※尚、本請求書と行き違いでお支払いの節は、失礼をご容赦下さいますようお願い致します。
(連絡先) 富山新聞政経文化懇話会事務局 電話 076-491-8126

整理番号	2464	事業概要*	新聞購読代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	日本教育新聞代	8,100	2019年 1~3月分 株式会社 日本教育新聞社
	《合計》*	8,100	

《領収書貼付枠》 (原)

内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
31-01-17	32126	A93180006
取扱店	スキハラ	
払込口座	00150-8	196500
払込金額	*16,200	料金 *0

00150	08
196500	
日本教育新聞社	
16200	

入金額 *20,000
おつり *3,800

振替受付票

払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。

料金には、消費税等が含まれています。(ゆうちょ銀行)

はじめての投資信託を
ゆうちょが応援します!

印紙税申告納付につき趣町
財務省承認済

收受 平成 31 年 2 月 4 日
 決裁 平成 31 年 2 月 4 日
 処理 平成 31 年 2 月 5 日

請求書

2019年 1月 8日

宮本 光明

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
 下記の通りご請求申し上げます。
 ※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 林 幹長

東京都港区白子 1-1-1

電話 03 (3425) 3700 8

〈お支払い先〉

- ・振替払込 00150 - 8 - 196500
- ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
普通預金 2835213
- ・口座名義 株式会社日本教育新聞社



合計請求額	16,200 円	読者コード	[REDACTED]	請求書番号	[REDACTED]
-------	----------	-------	------------	-------	------------

(内税)

【お願い】銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				16,200 円	2018/07-2018/12
今回入金額				16,200 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2019/01-2019/06
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2019/01-2019/06

⑧ 1~3 8,100

⑧ 4~6 8,100

整理番号	2465	事業概要*	新聞代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	1月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	/
	「しんぶん赤旗」日曜版	930	/
	日刊紙郵送料	1,410	/
	読売新聞	3,400	/
	富山新聞	3,072	/
	北日本新聞	3,072	/
	日本経済新聞	4,000	/
	公明新聞	1,887	/
	聖教新聞	1,934	/
《合計》*	23,202	/	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 31 年 2 月 4 日
 決裁 平成 31 年 2 月 4 日
 処理 平成 31 年 2 月 5 日

宮本 光明

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	930
日刊紙郵送料	1	1,410

5,837 円

2019 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL 076-441-3001



領収白 / 扱者



読売新聞 領収書

区域003-B 全戸0033 お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

31 年 1 月分

銘 柄	部 数	金 額
1 読売新聞朝刊	1	3,400
2		
3		
合 計		3,400 円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

富山市東大久保546 ☎467-0068

YC八尾 YC大沢野



*裏面をあわせて内容を十分ご確認ください。

領収証

19年 0月分 19年1月28日 No 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部 数	金 額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるに
あたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

2019年1月分 領収証 発証No.00003144-201901-1

宮本 光明 様

大杉3387

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

合計金額
¥7,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・料金、販売所からの各種ご連絡、新聞出版部等のご案内などに利用させていただきます。

岡本新聞店
八尾町福島4-162
454-3391
前坂 三枝子
北日本新聞

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました
年 月 日 領収

領収印

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年1月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32769(031)



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年1月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,934
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-35362(137)-2



整理番号	2465	事業概要	水道代
使金項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費
		・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費
		・05_会議費 ・10_人件費	
内容	経費の内容	金額(円)	備考
	水道料	4,271	2分の1の按分
	《合計》	4,271	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成30年度 富山市水道料金等
納入通知書兼 領収書

お客様番号 []

使用所 宮本光明後援会事務所 様
納入者 宮本光明後援会事務所 様
発行日 平成31年1月4日
納期限 平成31年1月15日

給水装置場所 富山市八尾町大杉 3387

使用期間	平成30.10.4~平成30.12.4
口径	13mm 用途 営業用
上水道使用水量	33m ³
下水道使用水量	33m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 日 日 日 日

平成30年12月請求分

水道料金	3,704円
内消費税	274円
下水道使用料	4,838円
内消費税	358円
し尿くみ取り手数料	0円
内消費税	0円
合計金額	8,542円
内消費税	632円

領収日付印

お問合せ窓口は裏面に記載してあります。
*領収日付印の押印により効力が生じます。

富山上下水道事業株式会社
富山市上下水道高
出納・取納取扱金調機関
及びコンビニでは取入印紙不要

富山上下水道事業株式会社
富山市上下水道事業管理課(お客さま控)

收受 平成31年2月4日
決裁 平成31年2月4日
処理 平成31年2月5日

整理番号	2467	事業概要	ガス代		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	05_会議費
					09_事務費
					10_人件費
内容					
上記事業に費した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	ガス代	1,078	2分の1の按分		
	《合計》	1,078			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 31 年 2 月 4 日
 決裁 平成 31 年 2 月 4 日
 処理 平成 31 年 2 月 5 日

領 収 書

収 印
入 紙

宮本 光明 殿

金額											
				2	1	5	7				

但し ~~現金(銀行)~~

上記金額正に領収致しました。

平成 31 年 1 月 29 日

分 類	金 額	備 考
現 金 ✓	2157	
小 切 手		
手 形		
当座振込		
相 殺		
合 計	2157	

ENEOS

富山県富山市八尾町大杉294-4

株式会社 **大内石油**

TEL 076 (455) 1 1 2 8

整理番号	2458	事業概要	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	1月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
	《合計》	25,000			

《領収

すること。)

領 収 書

宮本光明後援会事務所 様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成31年
浄化槽清掃料 1回 容貸代
浄化槽維持管理料
消 費 税

上記正に領収いたしました

平成 31 年 1 月 29 日

富山県富山市八尾町角間20-1
(有) 八尾衛生
電話 (076) 454-2487番



收受 平成 31 年 2 月 4 日
 決裁 平成 31 年 2 月 4 日
 処理 平成 31 年 2 月 5 日


整理番号	2469	事業概要*	携帯電話代
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	携帯電話代	8,663	規定より5割 7月利用の8月請求分 /
	"	8,986	規定より5割 8月利用の9月請求分 /
	"	3,289	規定より5割 9月利用の10月請求分 /
	"	4,193	規定より5割 10月利用の11月請求分 /
	"	4,181	規定より5割 11月利用の12月請求分 /
	《合計》*	29,312	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
30-08-31		*17,327	トコモ ケイタイ
30-10-01		*17,973	トコモ ケイタイ
30-10-31		*6,579	トコモ ケイタイ
30-11-30		*8,386	トコモ ケイタイ
31-01-04		*8,363	トコモ ケイタイ

收受 平成 31 / 年 2 月 4 日
 決裁 平成 31 / 年 2 月 4 日
 処理 平成 31 / 年 2 月 5 日

整理番号	2470	事業概要*	電話代
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電話代	2,791	2分の1の按分 1月分
	《合計》*	2,791	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書)

枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

通常払込料金加入者負担 振替払込請求書兼受領証(金融機関控) 

口座番号 00170-4-903062

加入者名 NTTファイナンス株式会社

金額 5,583 円

お客様番号 XXXXXXXXXX

2019年 1月ご請求分 請求日 1月25日

(住所等非表示払込書)

宮本光明後援会 様

金融機関用取寄連絡先
TEL 0120 31-01-23
874-569 越中八尾郵便局
〒(32010) N94190001

備考

この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)

收受 平成 31 年 2 月 4 日
 決裁 平成 31 年 2 月 4 日
 処理 平成 31 年 2 月 5 日

整理番号	2471	事業概要	インターネット接続料		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費	・04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・08_事務所費	・09_事務費
					・05_会議費
					・10_人件費
内容					
上記事業に属した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 1月28日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	《合計》	3,747	/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 31 年 2 月 4 日
 決裁 平成 31 年 2 月 4 日
 処理 平成 31 年 2 月 5 日

整理番号	2472	事業概要	賃金
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	1月賃金	50,000	
	《合計》*	50,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

宮本光明

様

No. _____

★
但

¥ 50,000
1月賃金

31年1月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1087

收受 平成 31年 2月 4日
 決裁 平成 31年 2月 4日
 処理 平成 31年 2月 5日

勤 務 実 績 表

平成31年1月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	火			17	木	9 : 00 ~ 17 : 00	7
2	水			18	金	9 : 00 ~ 17 : 00	7
3	木			19	土		5
4	金			20	日		
5	土		5	21	月		
6	日			22	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5
7	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	23	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5
8	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	24	木		
9	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5	25	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5
10	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5	26	土		5
11	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5	27	日		
12	土			28	月		
13	日			29	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5
14	月			30	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5
15	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	31	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5
16	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5				
		小 計	46			小 計	54
						合 計	100

月額 100,000円

負担割合

(5 割) 50,000 円

(5 割) 50,000 円

整理番号	2473	事業概要	賃金			
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費	・05_会議費 ・10_人件費
内容						
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	1月賃金	15,000	[REDACTED]			
	《合計》	15,000				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 宮本光明 様 No. _____

★ 15,000 -
但 1月賃金
31年1月31日 上記正に領収いたしました

内 訳 [REDACTED]

税抜金額 [REDACTED]

消費税額等(%) [REDACTED]

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

收受 平成 31 年 2 月 4 日
 決裁 平成 31 年 2 月 4 日
 処理 平成 31 年 2 月 5 日

雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明 (以下、「甲」と言う。) と [REDACTED] (以下「乙」と言う。)
とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

- (1) : 雇用期間 : 平成 31 年 1 月 1 日から平成 31 年 1 月 31 日までとする。
- (2) : 就業場所 : 富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所
- (3) : 職務内容 : 宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。
- (4) : 就業時間 : 原則、午前 9 時から午後 5 時までとし、この間 1 時間の休憩を与える。
- (5) : 休 日 : 原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。
- (6) : 賃 金 : (時給) 860 円 (ただし 100 円以下は切り捨)
- (7) : その 他 : 本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成 31 年 1 月 1 日

甲 所在地

富山市八尾町大杉 3387

氏 名

宮本光明

印

乙 現住所

[REDACTED]

氏 名

[REDACTED]

印

勤、務、実、績、表

平成31年1月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	火			17	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
2	水			18	金		
3	木			19	土		
4	金			20	日		
5	土			21	月		
6	日			22	火		
7	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	23	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
8	火			24	木		
9	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	25	金		
10	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	26	土		
11	金			27	日		
12	土	11 : 00 ~ 14 : 30	3.5	28	月		
13	日	12 : 00 ~ 15 : 30	3.5	29	火		
14	月	11 : 30 ~ 15 : 00	3.5	30	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
15	火			31	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
16	水						
		小 計	21			小 計	14
						合 計	35

月額 30,000円

負担割合

(5 割) 15,000 円

(5 割) 15,000 円

整理番号	2697	事業概要*	新聞代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	2月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	/
	「しんぶん赤旗」日曜版	930	/
	日刊紙郵送料	1,410	/
	読売新聞	3,400	/
	富山新聞	3,072	/
	北日本新聞	3,072	/
	日本経済新聞	4,000	/
	公明新聞	1,887	/
	聖教新聞	1,934	/
《合計》*	23,202	/	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 31 年 3 月 4 日
 決裁 平成 31 年 3 月 5 日
 処理 平成 31 年 3 月 5 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

宮本 光明

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	930
日刊紙郵送料	1	1,410



日本共産党発行の しんぶん赤旗

領収書

5,837 円

2019 年 2 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL076-441-3001

領収日 / 投者

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019 年 2 月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019 年 2 月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-35362(031)-1



販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32769(031)



領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領収証

19年 02月分 19年2月28日 No 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



各種口座からの引落としや、コンビニ払い、クレジットカード決済も承ります。



読売新聞 領収書

区域003-B 全戸0033

お問合せNo 03745

お名前 宮本 光明 様

八尾町大杉3387

31年 2月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	3,400
2		
3		
合計		3,400円

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

(株)YC大沢野

富山市東大久保546 ☎467-0068

YC八尾 YC大沢野



※裏面もあわせて内容を十分ご確認ください。

2019年2月分 領収証 発証No 00003144-201902-1

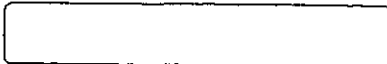
宮本 光明 様

大杉3387

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

合計金額
¥7,072
(消費税込み)

※お振込みの領収書は、領収書に記された金額と異なる金額で振込みされた場合は、領収書の金額に修正させていただきます。



岡本新聞店

八尾町福島4-162

454-3391

毎度ご購読有難うございます

上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

北日本新聞



整理番号	2698	事業概要	新聞代		
使金項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	日本農業新聞	15,738	2018年10月～2019年3月分		
	《合 計》	15,738			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 31 年 3 月 4 日
 決裁 平成 31 年 3 月 5 日
 処理 平成 31 年 3 月 5 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

払込金受領証

口座番号	00150	3	通常払込 料金加入 音負担
	百 十 万 千 百 十 円		
加入者名	株式会社 日本農業新聞		
金額	75738		
	千 百 十 万 千 百 十 円		
おなまえ 記入 額人	宮本光明 様		
料金 特殊取扱	受付局日附印		
	31-02-28 杉原郵便局 (32126) N94120002		

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印押してください。

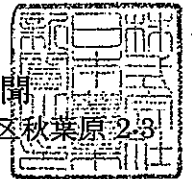
2019年2月15日

請求書

請求コード 170-167

宮本 光明 様

株式会社 日本農業新聞
〒110-8722 東京都台東区秋葉原2-3



品名	摘要	部数	請求金額(税込)
日本農業新聞	2018年10月~2019年3月分 (@2,623×6か月)	1部	¥15,738円
備考	口座名:株式会社 日本農業新聞 取引銀行:農林中央金庫 本店 (普) 4075750 みずほ銀行 上野支店 (普) 1714221 三菱UFJ銀行 神田駅前支店 (普) 1737168		

担当部署:業務局販売管理部

*2018年1月22日より、仮事務所(東京都千代田区一番町23-3)にて営業致しております。
ご連絡は下記までお願い申し上げます。

2018年1月22日より: TEL 03-6281-5808 FAX 03-5214-0480
(2018年1月19日まで: TEL 03-5295-7407 FAX 03-3257-7128)

整理番号	2199	事業概要*	電気代
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気料	5,036	2分の1の按分 12月分
	《合計》*	5,036	

《領収書貼付

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

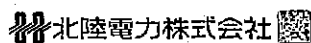
受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 日	金額	10073	円
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会		消費税等相当額(再掲) 円 746
お支払期日	1月18日	積算額(再掲) 円	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	10073	746
合計	10073	746



北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

領収③
181227
印
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

收受 平成 31 年 3 月 4 日
 決裁 平成 31 年 3 月 5 日
 処理 平成 31 年 3 月 5 日

経理番号	2700	事業概要	電気代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
	総貸の内容*	金額(円)*	備考
	電気料	5,416	2分の1の按分
	《合計》	5,416	

《領収書貼付》

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月分	31 1	金額	1 0 8 3 3 円
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会	消費税等相当額(再掲) 円	802
お支払期日	2月21日	積算額(再掲) 円	
この日を経過すると延滞利息を申し受けさせていただきます。			
ご使用所 宮山市 八尾町大字 3387			
お宅番号 [REDACTED] 市区 17			
契約金額 (円)	10833	消費税等相当額 (円)	802
合計	10833		802

北陸電力株式会社
 TEL 0120-776453
 領収書控え
 5分以内の金額を印し、5分以内の金額を
 本票に振り替える方が安全です。
 裏面にも記載してください。(お客様控え)2485

收受 平成 31 年 2 月 4 日
 決裁 平成 31 年 3 月 5 日
 処理 平成 31 年 3 月 5 日

整理番号	2701	事業概要	事務所賃借料		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	年間契約に基づく				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	2月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生		
		《合計》	25,000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 31 / 年 3 月 4 日
 決裁 平成 31 / 年 3 月 5 日
 処理 平成 31 / 年 3 月 5 日

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 書

宮本明彦様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成31年
 浄化槽清掃料 2回分
 浄化槽維持管理料
 消 費 税

上記正に領収いたしました

平成 31年 2月 27日

富山県富山市八尾町角間20-1

(有) 八 尾 衛 生

電話 (076) 454-2487番



整理番号	2702	事業概要	ガス代		
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	ガス代	1,220	2分の1の按分		
	《合計》	1,220			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 31 年 3 月 4 日
 決裁 平成 31 年 3 月 5 日
 処理 平成 31 年 3 月 5 日

領 収 書

収 印
入 紙

宮本光明殿

金			4			円
額			¥	2	4	4

但し ガス代 (2月分)

上記金額正に領収致しました。

平成 31 年 2 月 28 日

分類	金額	備考
現 金	¥ 2,441	
小 切 手		
手 形		
当座振込		
相 殺		
合 計	¥ 2,441	

ENEOS

富山県富山市八尾町大杉294-4


株式会社 大内石油

TEL 076(455) 1 1 2 8

整理番号	2703	事業概要*	電話代
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業実施に伴う経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電話代	2,648	2分の1の按分 2月分
	《合計》*	2,648	

《領収書貼付枠》 (原則、領

と。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

通常払込料金 振替払込請求書兼
加入者負担 受領証(金融機関控) 

00170-4-903062

加入者名
NTTファイナンス株式会社

金額
5,296 円

お客様番号
2019年 2月に請求分 請求日 2月25日

ご請求先住所氏名
(住所等非表示払込書)
宮本光明後援会 様

金融機関用取納連絡先
TEL 0120 31-02-22
874-569 越中八尾
郵便局

備考
(32010)
N94130009

この受領証は、大切に保管してください。(金融機関・CVS店舗保管)

收受 平成 31 年 2 月 4 日
決裁 平成 31 年 3 月 5 日
処理 平成 31 年 3 月 5 日

整理番号	2704	事業概要*	インターネット接続料		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 2月27日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	《合計》*	3,747			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 31 年 3 月 4 日
 決裁 平成 31 年 3 月 5 日
 処理 平成 31 年 3 月 5 日

整理番号	2705	事業概要	賃金			
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	経費の内容	金額(円)		備考		
	2月賃金	50,000		[Redacted]		
	《合計》	50,000				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 宮本光明 様 No. _____

★ ￥ 50,000

但 2月賃金

31年2月28日 上記正に領収いたしました

内 訳 [Redacted]

税抜金額 [Redacted]

消費税額等(%) [Redacted]

取 入 紙

コクニ ケー-1097

收受 平成 31 年 3 月 4 日
 決裁 平成 31 年 3 月 5 日
 処理 平成 31 年 3 月 5 日

勤 務 実 績 表

平成31年2月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5	17	日		
2	土			18	月	9 : 00 ~ 14 : 00	5
3	日			19	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7
4	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7	20	水		
5	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5	21	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5
6	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5	22	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5
7	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5	23	土		
8	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5	24	日		
9	土			25	月	9 : 00 ~ 17 : 00	7
10	日			26	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5
11	月			27	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5
12	火	9 : 00 ~ 17 : 00	7	28	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5
13	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5				
14	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5				
15	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5				
16	土						
		小 計	54			小 計	44
						合 計	98.0

月額 100,000円

負担割合

(5 割) 50,000 円

(5 割) 50,000 円


整理番号	2942	事業概要*	新聞代
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	3月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	日刊「しんぶん赤旗」	3,497	/
	「しんぶん赤旗」日曜版	930	/
	日刊紙郵送料	1,410	/
	読売新聞	3,400	/
	富山新聞	3,072	/
	北日本新聞	3,072	/
	日本経済新聞	4,000	/
	公明新聞	1,887	/
	聖教新聞	1,934	/
《合計》*	23,202	/	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

宮本 光明

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	930
日刊紙郵送料	1	1,410



日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

5,837 円

2019 年 3 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

T930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
Tel.076-441-3001

領収日 3/27 扱者

收受 平成 31 年 4 月 11 日
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日
 処理 平成 31 年 4 月 16 日

お名前 宮本 光明 様
八尾町大杉3387

31年 3月分

銘柄	部数	金額
1 読売新聞朝刊	1	3,400
2		
3		
合計		3,400円

◇左記の通り領収しました

領収日 31年 3月 27日

(株)YC大沢野

富山市東大久保546 ☎467-0068

☎八尾 YC大沢野



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

領収証

19年 03月分 19年 3月 27日 No 591145

お名前 宮本 光明 (事務所) 様

ご住所 大杉 3387 農業 日本農業新聞

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)

富山センター 八尾販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、クレジットカード決済も承ります。

2019年 3月分 領収証 発証No 00003144-201903-1

宮本 光明 様

大杉3387

銘柄	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	4,000

合計金額
¥7,072
(消費税込み)

岡本新聞店

八尾町福島4-162

454-3391

毎度ご購読有難うございます

上記金額正に領収致しました

31年 3月 27日 領収

北日本新聞



領収印



新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年3月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

新聞購読料 領収証

宮本 光明 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2019年3月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-35362(031)

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-32769(031)

整理番号	2943	事業概要	電気代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	電気料	5,382	2分の1の按分
	《合計》	5,382	

《領収書貼付》

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社				
年	月	金額			円
19	2		1	0	765
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会			横	消費税等相当額(再掲) 円
					797
お支払期日	3月22日			精算額(再掲) 円	
この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。					
ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387					

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

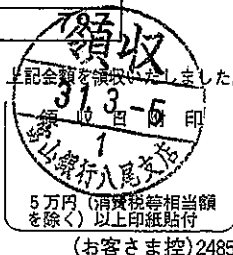
契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲)(円)
211	10765	797
合計	10765	

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター

TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。



收受 平成 31 年 4 月 11 日
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日
 処理 平成 31 年 4 月 16 日

整理番号	2944	事業概要	水道代
使途項目	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
			05_会議費 10_人件費

内容

経費の内容	金額(円)	備考
水道料	4,271	2分の1の按分
《合計》	4,271	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成30年度富山市水道料金等
納入通知書兼領収書

お客様番号 []
 使用者 様
 納入者 宮本光明後援会事務所
 発行日 平成31年3月1日
 納期限 平成31年3月15日
 給水装置場所 富山市八尾町大杉 3387

使用期間	平成30.12.5~平成31.2.4
口径	13mm 用途 営業用
上水道使用水量	33m ³
下水道使用水量	33m ³
し尿くみ取り日・量	月 日 月 日 月 日

平成31年2月請求分	
水道料金	3,704円
内消費税	274円
下水道使用料	4,838円
内消費税	358円
し尿くみ取り手数料	0円
内消費税	0円
合計金額	8,542円
内消費税	632円

領収日付印
 31.3.-5
 富山市八尾町大杉
 富山市上下水道局
 出納・取納取扱金簿帳簿
 及びコンピュータ
 口座番号 00720-5-960609
 加入者名 富山市上下水道局管理課(お客様さま様)

收受 平成31年4月11日
 決裁 平成31年4月15日
 処理 平成31年4月16日

整理番号*	2945	事業概要*	ガス代		
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	ガス代	1,469	2分の1の按分	3月分	
	《合計》*	1,469			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 31 年 4 月 11 日
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日
 処理 平成 31 年 4 月 16 日

整理番号	2946		事業概要*	事務所賃借料		
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費				
内容	年間契約に基づく					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	3月事務所賃借料	25,000	(有)八尾衛生			
	《合計》*	25,000				

《領収書貼》

領 収 書

宮本光明後援会事務所 様

¥ 50,000.- 円也

但し、汲 取 料 平成31年
 浄化槽清掃料 3月分家賃
 浄化槽維持管理料
 消 費 税

上記正に領収いたしました

平成 31年 3月 27日

富山県富山市八尾町角間20-1
(有) 八 尾 衛 生
 電話 (076) 454-2487番



收受 平成 31年 4月 11日
 決裁 平成 31年 4月 15日
 処理 平成 31年 4月 16日

整理番号	2947	事業概要*	電気代
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気料	5,536	2分の1の按分
	《合計》*	5,536	

《領収書貼付

付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社			
年	月	金額	円	
19	3		11072	
振込人 (ご契約名)	宮本光明後援会		消費税等相当額(再掲) 円	820
お支払期日	4月19日		精算額(再掲) 円	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 富山市 八尾町大杉 3387

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 17

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	11072	820
合計	11072	

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

8枚取④
052439
19.3.29
富山八尾店

5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

收受 平成 31 年 4 月 11 日
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日
 処理 平成 31 年 4 月 16 日

整理番号	2948	事業概要*	インターネット接続料		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	インターネットサービス	2,430	2分の1の按分 3月27日引落		
	メールアドレス追加	129			
	デジタルスタンダード	1,728			
	インターネットセット割引	-540			
	《合計》*	3,747			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 31 年 4 月 11 日
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日
 処理 平成 31 年 4 月 16 日

整理番号	2949	事業概要*	賃金
使途項目	10_人件費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	2月賃金	15,000	
	《合計》*	15,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 宮本光明 様 No. _____

★ ¥15,000.-

但 2月賃金

31年2月28日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

收受 平成 31 年 4 月 11 日
決裁 平成 31 年 4 月 15 日
処理 平成 31 年 4 月 16 日

雇 用 契 約 書

宮本光明後援会 代表 宮本光明（以下、「甲」と言う。）と [REDACTED]（以下「乙」と言う。）
とは以下の条件に基づき雇用契約を締結する。

- (1)：雇用期間：平成31年2月1日から平成31年2月28日までとする。
- (2)：就業場所：富山市八尾町大杉 3387 宮本光明後援会事務所
- (3)：職務内容：宮本光明県議会議員の政務調査活動及び宮本光明後援会活動の諸事務。
- (4)：就業時間：原則、午前9時から午後5時までとし、この間1時間の休憩を与える。
- (5)：休 日：原則、土曜日・日曜日及び祝祭日。
- (6)：賃 金：(時給) 885 円 (ただし100円以下は切り捨)
- (7)：そ の 他：本契約に規定されていない事項については甲、乙双方の協議により定める。

平成31年2月1日

甲 所在地 富山市八尾町平次381
氏 名 宮本光明 印

乙 現住所 [REDACTED]
氏 名 [REDACTED] 印

勤 務 実 績 表

平成31年2月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	金			17	日		
2	土			18	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
3	日	12 : 00 ~ 16 : 00	4	19	火		
4	月	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	20	水	9 : 00 ~ 17 : 00	7
5	火			21	木		
6	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5	22	金		
7	木			23	土		
8	金			24	日		
9	土			25	月		
10	日			26	火		
11	月			27	水	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
12	火			28	木	9 : 00 ~ 12 : 30	3.5
13	水						
14	木	9 : 00 ~ 15 : 30	5.5				
15	金						
16	土						
		小 計	16.5			小 計	17.5
						合 計	34.0

月額 30,000円

負担割合

(5 割) 15,000 円

(5 割) 15,000 円

整理番号	2950	事業概要	賃金
経途項目*	10_人件費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	3月賃金	50,000	
	《合計》*	50,000	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 宮本光明 様 No. _____

★ ¥ 50,000.-

但 3月賃金

31年3月31日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

收受 平成 31 年 4 月 11 日
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日
 処理 平成 31 年 4 月 16 日

勤務実績表

平成31年3月度

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5	17	日		
2	土			18	月	9 : 00 ~ 14 : 00	5
3	日			19	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5
4	月	9 : 00 ~ 14 : 00	5	20	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5
5	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5	21	木		
6	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5	22	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5
7	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5	23	土		
8	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5	24	日		
9	土			25	月	9 : 00 ~ 12 : 00	3
10	日			26	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5
11	月	9 : 00 ~ 14 : 00	5	27	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5
12	火	9 : 00 ~ 14 : 00	5	28	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5
13	水	9 : 00 ~ 14 : 00	5	29	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5
14	木	9 : 00 ~ 14 : 00	5	30	土	9 : 00 ~ 14 : 00	5
15	金	9 : 00 ~ 14 : 00	5	31	日		
16	土						
		小 計	55			小 計	48
						合 計	103

月額	100,000円
負担割合	
(5 割)	50,000 円
(5 割)	50,000 円